

## 2 道路緑化樹木現況調査

### 2.1 目的

全国の道路緑化樹木（高木、中低木別）の現況を調査し、全国、地域別、都道府県別、道路種別等による集計を行い、今後の道路緑化事業推進のための基礎資料とすることを目的とした。

### 2.2 方法

調査は、平成19年9月に各都道府県、政令市、国土交通省各地方整備局、北海道開発局、沖縄総合事務局及び高速道路会社に道路緑化樹木に関するアンケート調査票を配布し、平成19年10月から11月までの間に回収して行った。調査項目は、それぞれの道路管理者が管理している道路緑化樹木の樹種別本数である。

（調査の詳細は、資料編P94の調査要領を参照のこと）

#### （1）調査対象道路及び樹木

調査対象道路は、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社及び高速道路会社（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社）が管理する、平成19年3月31日現在供用されている道路とした。

#### （2）用語の定義

- 高木 主として樹高3m以上（植栽時の樹高が3m未満であっても将来3m以上で管理するものを含む）の形状寸法で用いる樹種
- 中低木 主として樹高3m未満の形状寸法で用いる樹種
- 樹木タイプ 樹木を、その葉の形や落葉のしかたで分類したもの。ここでは、落葉広葉樹、常緑広葉樹、落葉針葉樹、常緑針葉樹、特殊の5つの樹木タイプを用いる。特殊とは、ヤシ類、ユッカ類、タケ類、シュロ、トウジュロ、ビロウ、アダン、ササ類をいう。

#### （3）地域区分

本調査の集計で用いた地域区分は以下のとおりである。

- 北海道 … 北海道
- 東北 … 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
- 関東 … 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
- 北陸 … 新潟県、富山県、石川県
- 中部 … 福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
- 近畿 … 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
- 中国 … 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
- 四国 … 香川県、高知県、愛媛県、徳島県
- 九州 … 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
- 沖縄 … 沖縄県

## 2. 3 結果

調査結果の集計にあたっては、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する道路と高速道路会社（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社）の管理する道路に分類して行った。

調査結果は、表-2.1の項目で集計した。

表-2.1 調査結果集計の項目

大 区 分		集計項目	集 計 内 容
2. 道路緑化樹木 現況調査	2.3.1 国土交通省、 都道府県、市町村、地 方道路公社の管理す る道路	1) 本数	(1) 都道府県別本数
			(2) 道路種別本数
			(3) 都市別本数
		2) 樹種	(1) 全国の樹種
			(2) 地域別樹種
			(3) 樹木タイプ
	2.3.2 高速道路会社 の管理する道路	1) 本数	(1) 全国の樹木タイプ
			(2) 地域別樹木タイプ
		2) 本数	(1) 高速道路会社別本数
			(2) 都道府県別本数（東日本、中日本、西日本高 速道路株式会社）
			(1) 高速道路会社の樹種
			(2) 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の 樹種
			(3) 首都高速道路株式会社の樹種
		(4) 阪神高速道路株式会社の樹種	
(5) 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種			
3) 樹木タイプ	(1) 高速道路会社の樹木タイプ		
	(2) 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の 樹木タイプ		
	(3) 首都高速道路株式会社の樹木タイプ		
	(4) 阪神高速道路株式会社の樹木タイプ		
	(5) 本州四国連絡高速道路株式会社の樹木タイプ		

### 2. 3. 1 国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する道路

#### (1) 本数

国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する全国の道路の道路緑化樹木本数は、平成 19 年 3 月 31 日現在で高木が約 667 万本、中低木が約 16,153 万本であった。

#### 1) 都道府県別本数

##### (高 木)

図-2.1 に都道府県別の高木本数を示した。また、図-2.2 に人口千人あたり本数、図-2.3 に道路延長あたり本数、図-2.4 に土地面積あたり本数を示した。

##### (中低木)

図-2.5 に都道府県別の中低木本数を示した。また、図-2.6 に人口千人あたり本数、図-2.7 に道路延長あたり本数、図-2.8 に土地面積あたり本数を示した。

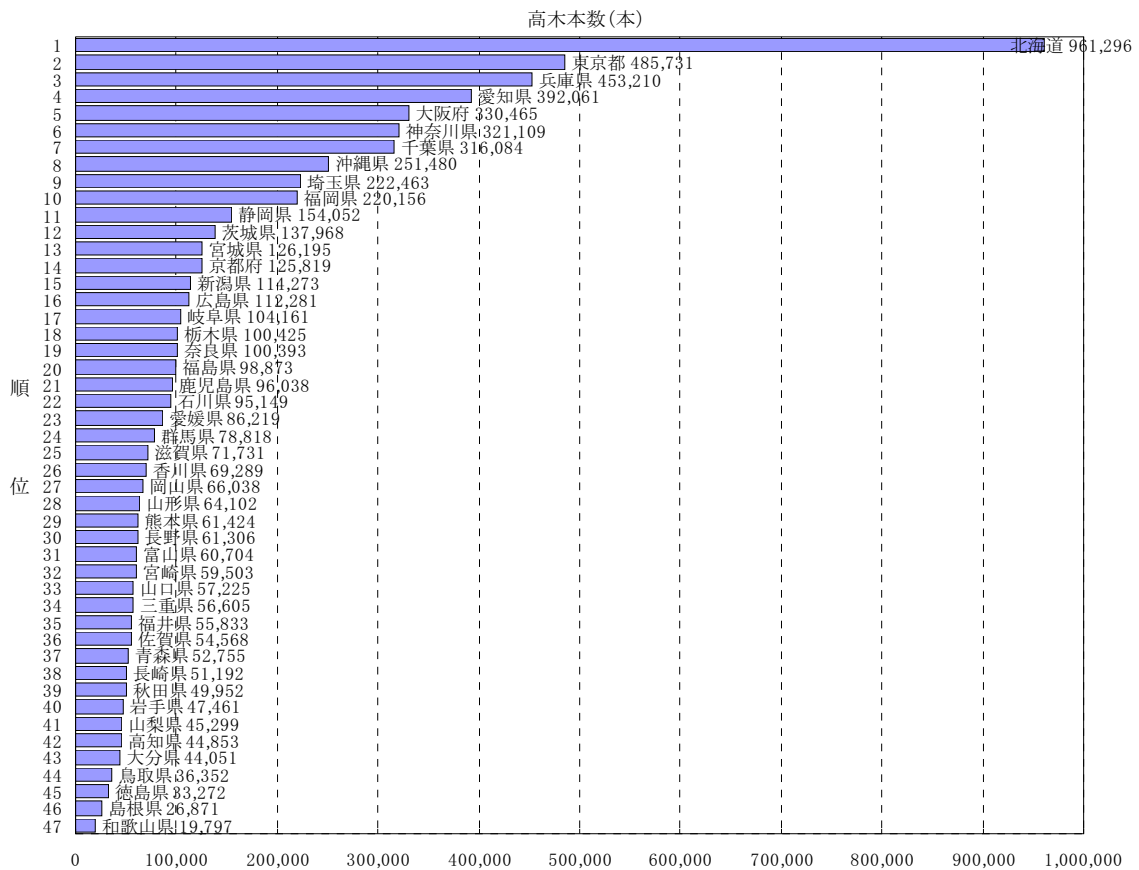


図-2.1 都道府県別高木本数  
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

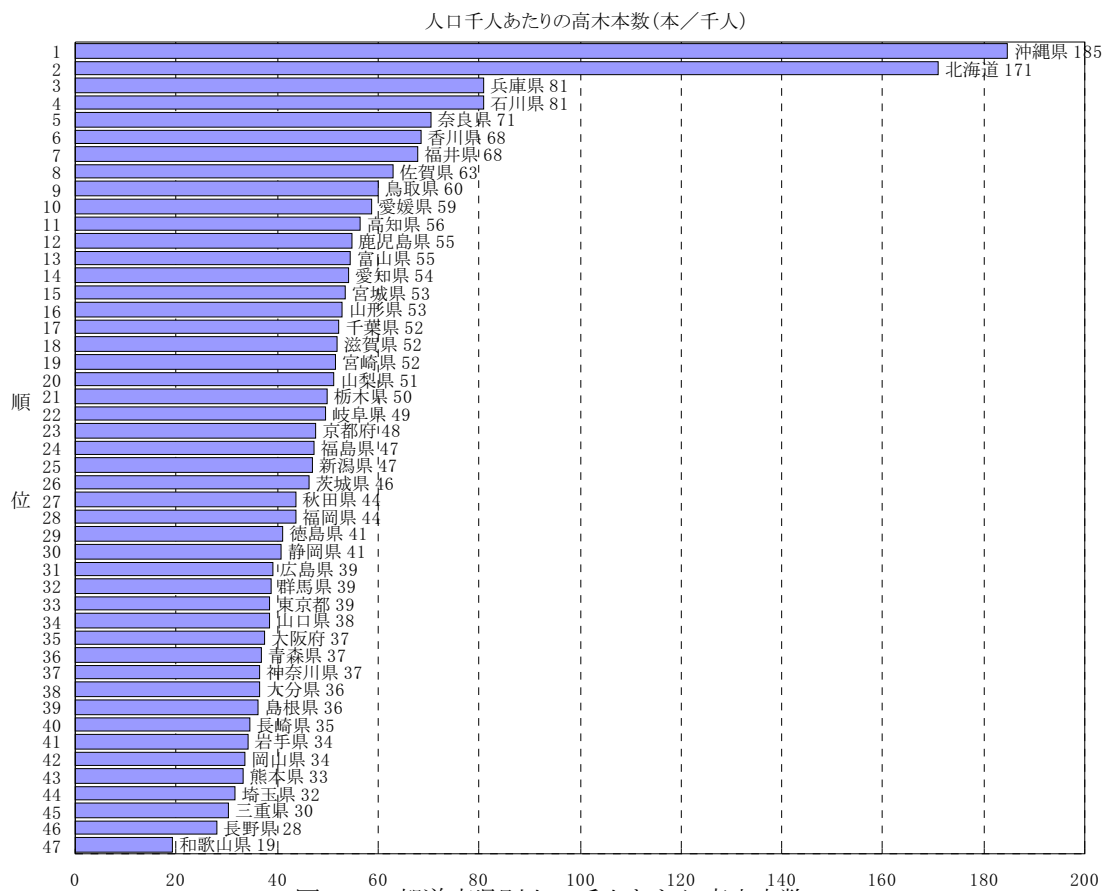


図-2.2 都道府県別人口千人あたり高木本数  
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

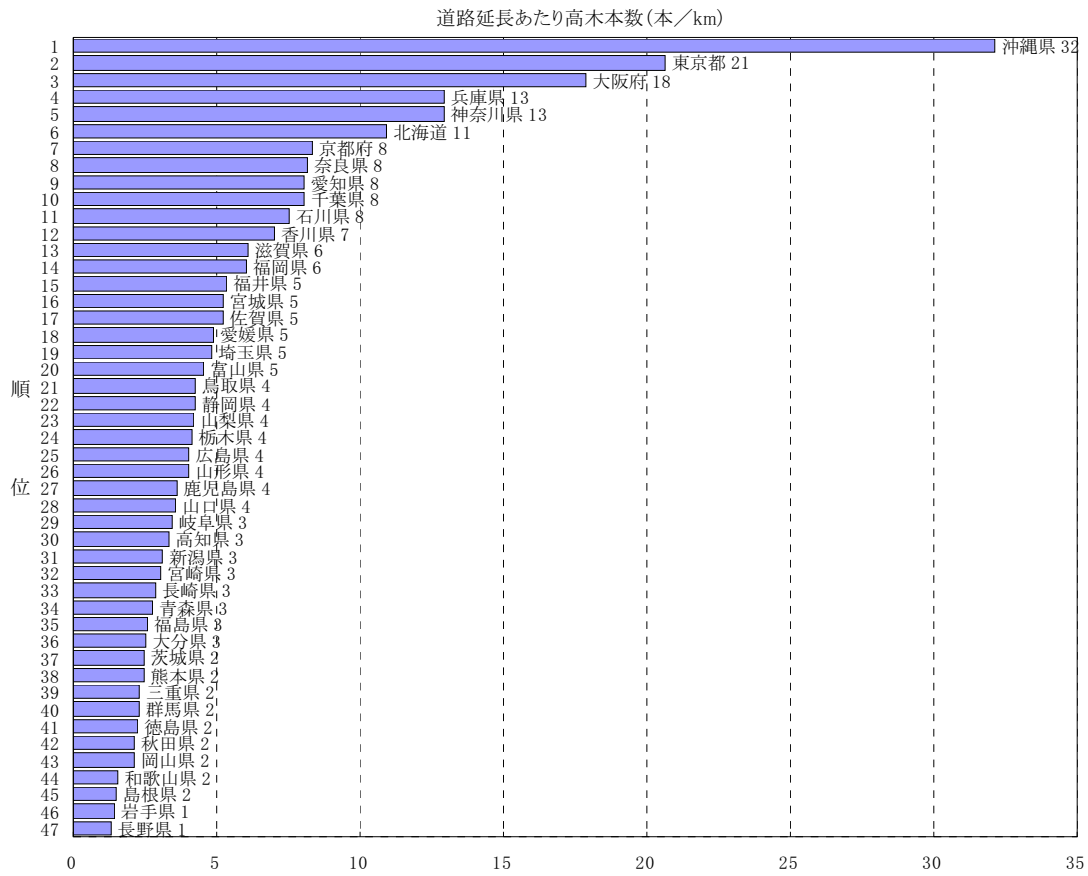


図-2.3 都道府県別道路延長あたり高木本数  
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

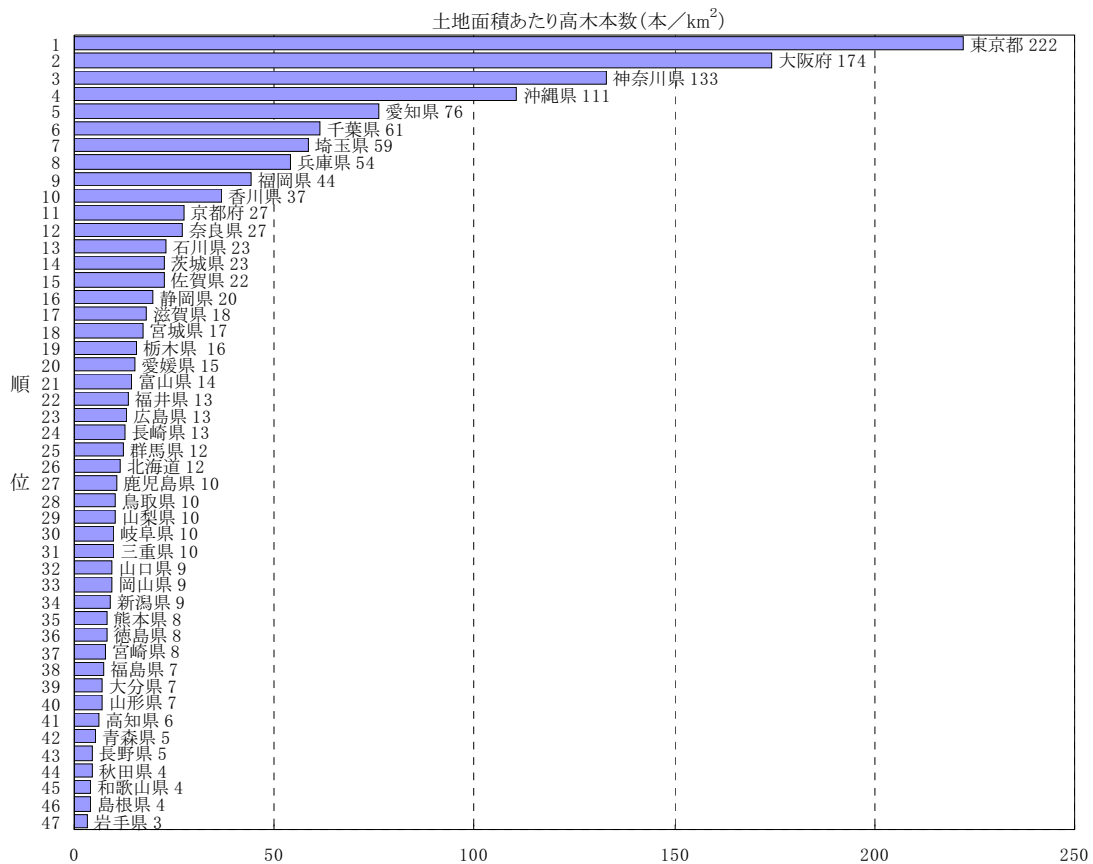


図-2.4 都道府県別土地面積あたり高木本数  
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

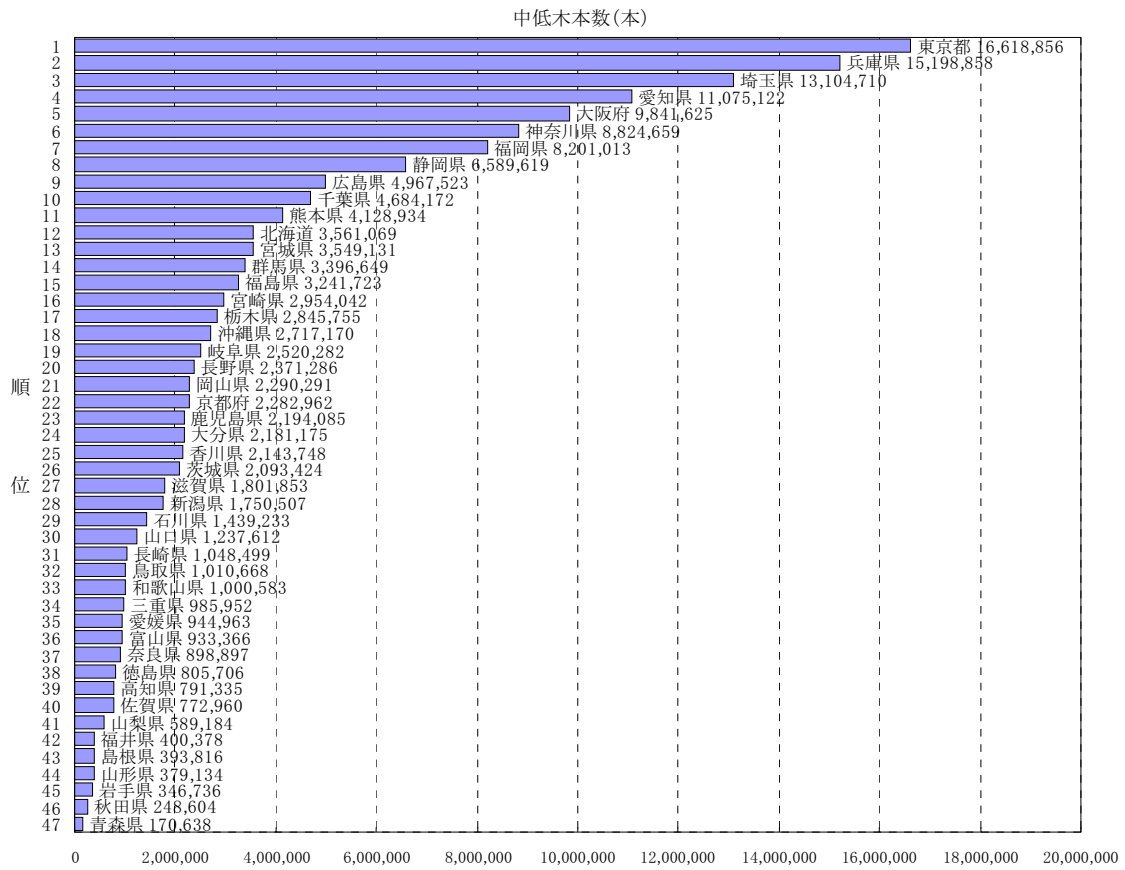


図-2.5 都道府県別中低木本数  
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

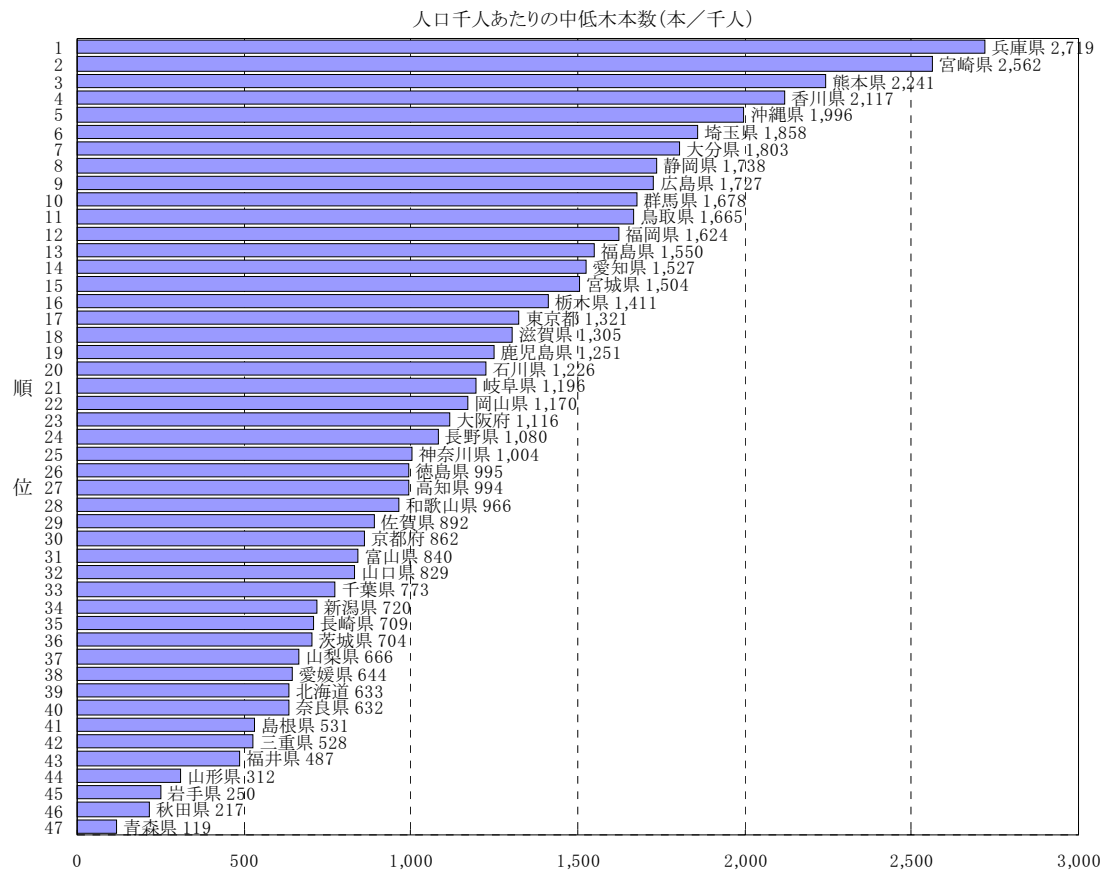


図-2.6 都道府県別人口千人あたり中低木本数  
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

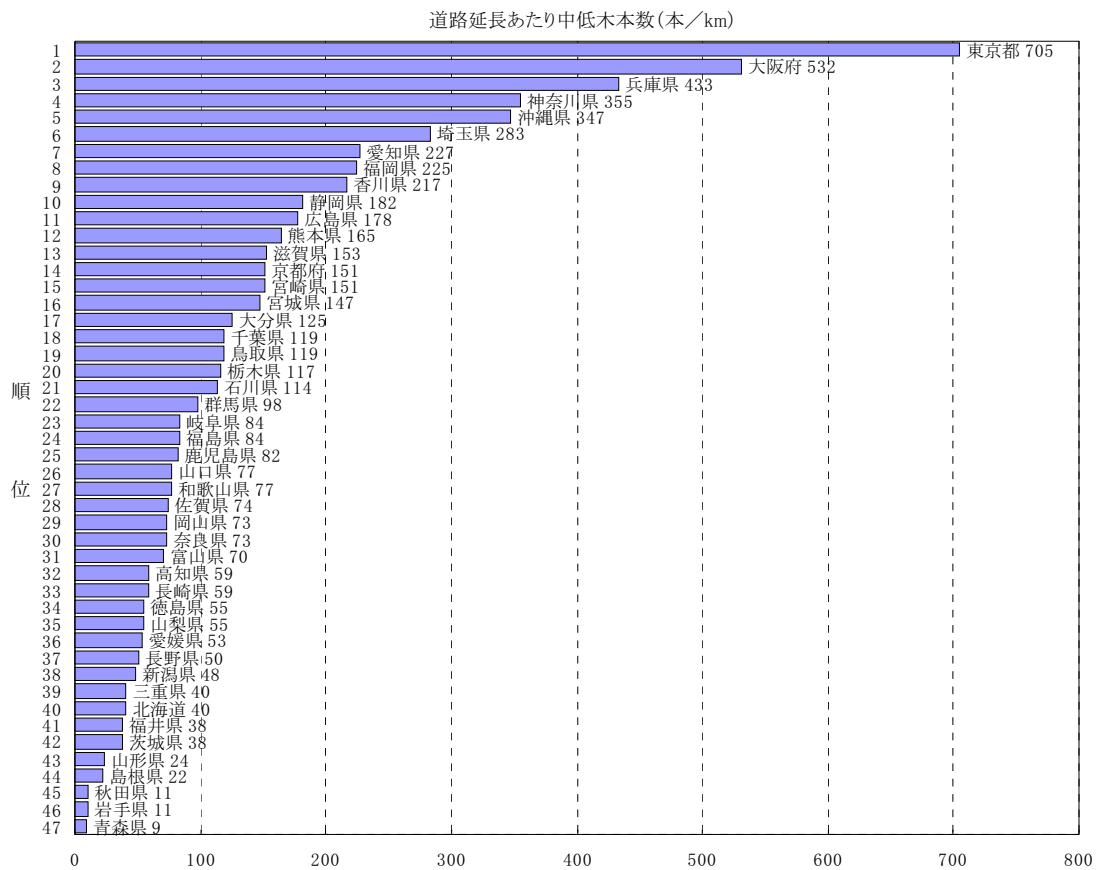


図-2.7 都道府県別道路延長あたり中低木本数  
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

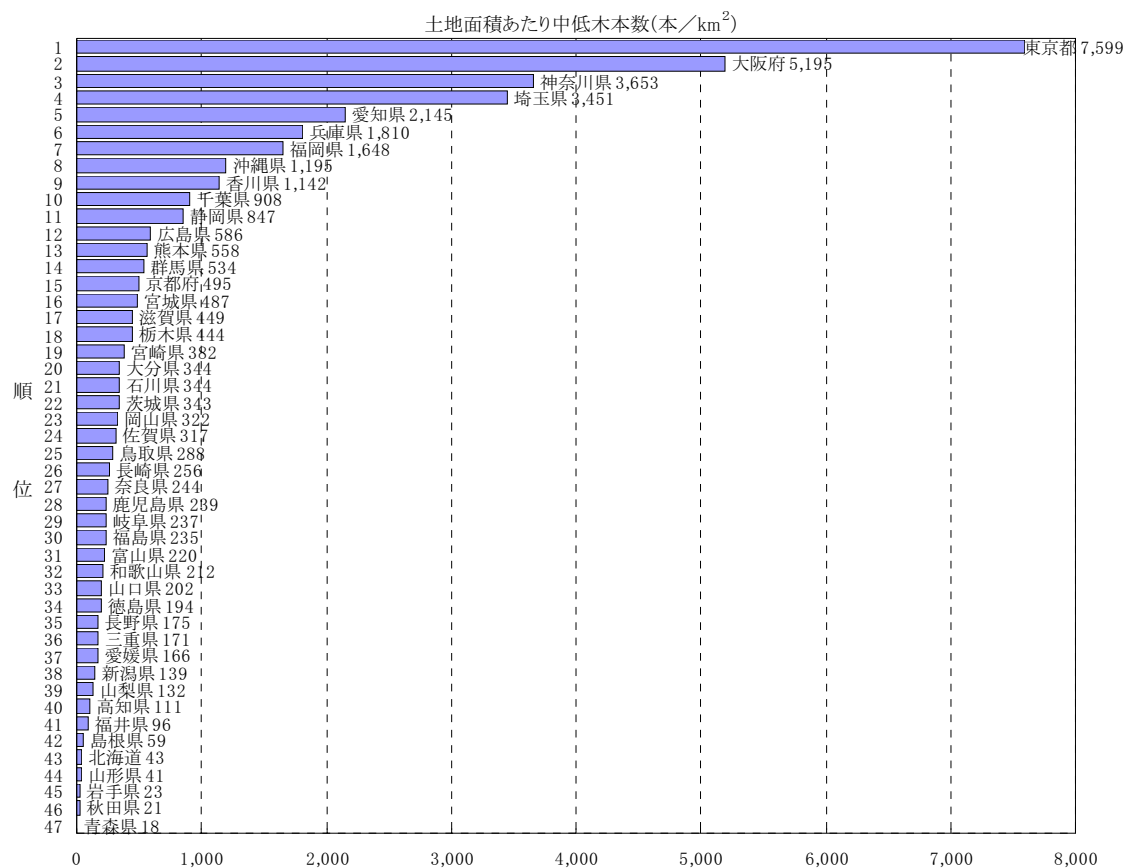


図-2.8 都道府県別土地面積あたり中低木本数  
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

## 2) 道路種別本数

道路種別本数は、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する道路の種別を、一般国道（直轄）、一般国道（補助）、都道府県道、市町村道に区分して、都道府県別に集計を行った。

### (高木)

図-2.9に道路種別の高木本数及び構成比を、図-2.10にその道路延長あたりの本数を示した。

図-2.11に一般国道（直轄）の都道府県別本数を、図-2.12にその道路延長あたり本数を示した。

図-2.13に一般国道（補助）の都道府県別本数を、図-2.14にその道路延長あたり本数を示した。

図-2.15に都道府県道の都道府県別本数を、図-2.16にその道路延長あたり本数を示した。

図-2.17に市町村道の都道府県別本数を、図-2.18にその道路延長あたり本数を示した。

### (中低木)

図-2.19に道路種別の中低木本数及び構成比を、図-2.20にその道路延長あたりの本数を示した。

図-2.21に一般国道（直轄）の都道府県別本数を、図-2.22にその道路延長あたり本数を示した。

図-2.23に一般国道（補助）の都道府県別本数を、図-2.24にその道路延長あたり本数を示した。

図-2.25に都道府県道の都道府県別本数を、図-2.26にその道路延長あたり本数を示した。

図-2.27に市町村道の都道府県別本数を、図-2.28にその道路延長あたり本数を示した。

## 3) 都市別本数

都市別道路緑化樹木本数は、県庁所在市及び人口30万人以上の都市、計78都市を対象として収集、比較を行った。なお、本集計で対象としているのは、市町村道のみである。

### (高木)

図-2.29に都市別高木本数を、図-2.30に人口千人あたりの都市別高木本数を示した。

### (中低木)

図-2.31に都市別中低木本数を、図-2.32に人口千人あたりの都市別中低木本数を示した。

## 4) まとめ

以上、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する道路の緑化現況を概観した。

その結果、都道府県別では、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、兵庫県といった大都市圏域で、道路緑化樹木の総本数及び道路延長あたり本数が多いことがわかった（図-2.1、2.3、2.5、2.7）。これは、大都市では道路交通や歩行者が多く、景観の向上、生活環境保全、緑陰形成、交通安全等の道路緑化の持つ機能が強く求められているため、積極的な道路緑化が実施された結果と考えられる。道路延長あたりの本数では、これらの都道府県に加えて沖縄県の本数が多い。沖縄では道路緑化樹木が密植される傾向があり、延長あたりの本数が多いことの要因の一つになっていると考えられる。逆に本数が少なかった都道府県としては、高木では和歌山県、島根県、徳島県が、中低木では青森県、秋田県、岩手県、山形県等の東北地域が上げられる。中低木は積雪時に埋没したり除雪の障害となることなどから、積雪地では中低木の緑化が避けられる傾向があるためと推測される。

道路種別でみると、高、中低木ともに総本数は道路延長の長い市町村道が一番多くなっているが、道路延長あたり本数で比較すると、一般国道（直轄）が一番多かった（図-2.9～2.28）。都市別の本数については、大都市の本数が多くなっていた（図-2.29、2.31）。

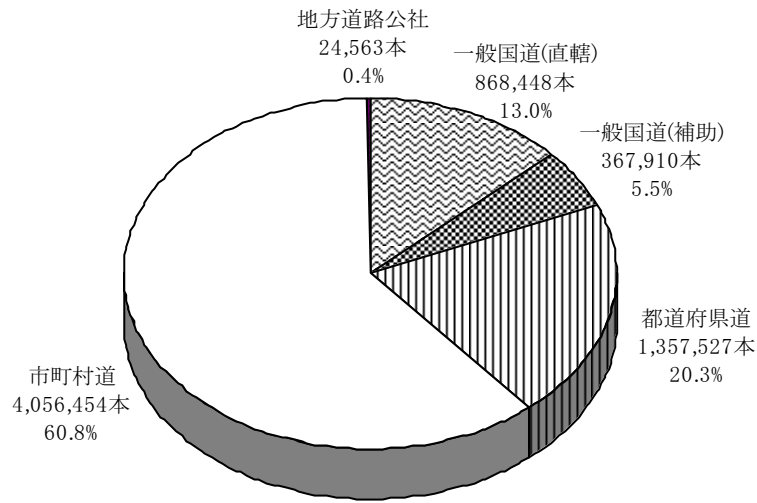


図-2.9 道路種別高木本数及び構成比

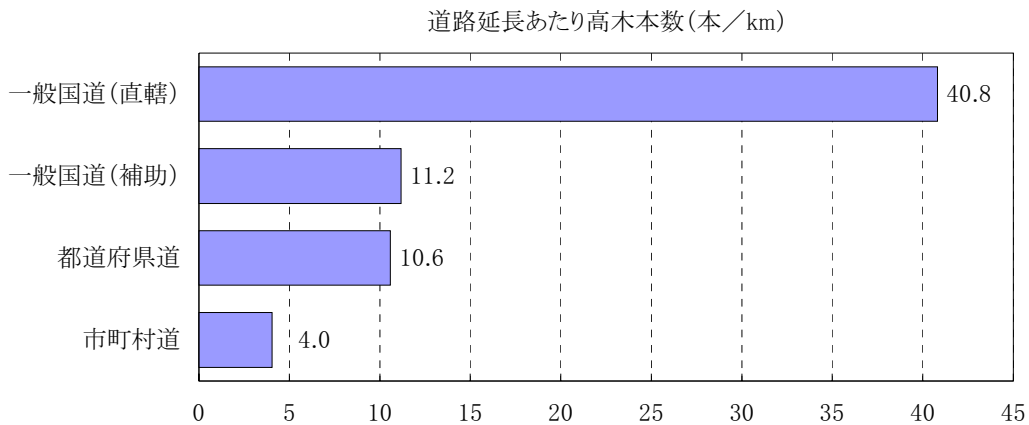


図-2.10 道路種別道路延長あたり高木本数

出典：一般国道（直轄・補助）、都道府県道の道路延長は「平成17年度道路交通センサス一般交通量調査基本集計表」、市町村道道路延長は「道路ポケットブック2006」をもとに作成



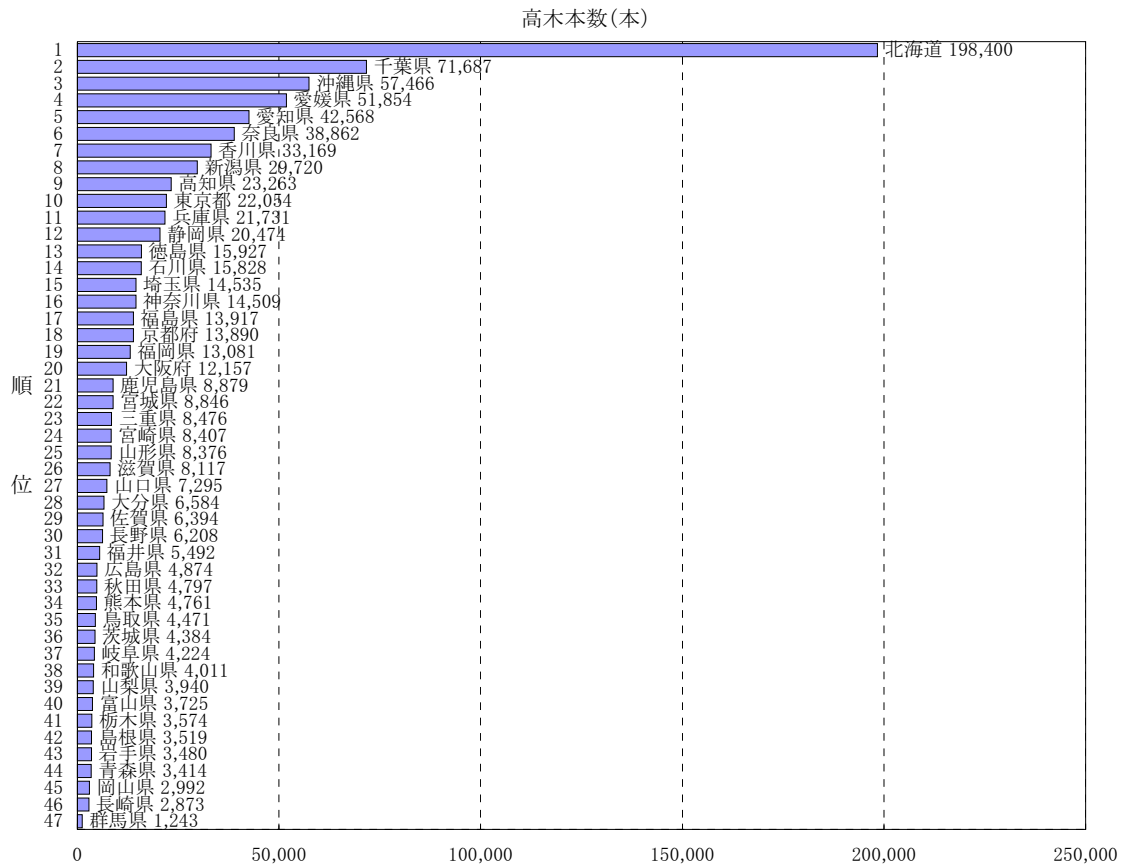


図-2.11 一般国道（直轄）の都道府県別高木本数

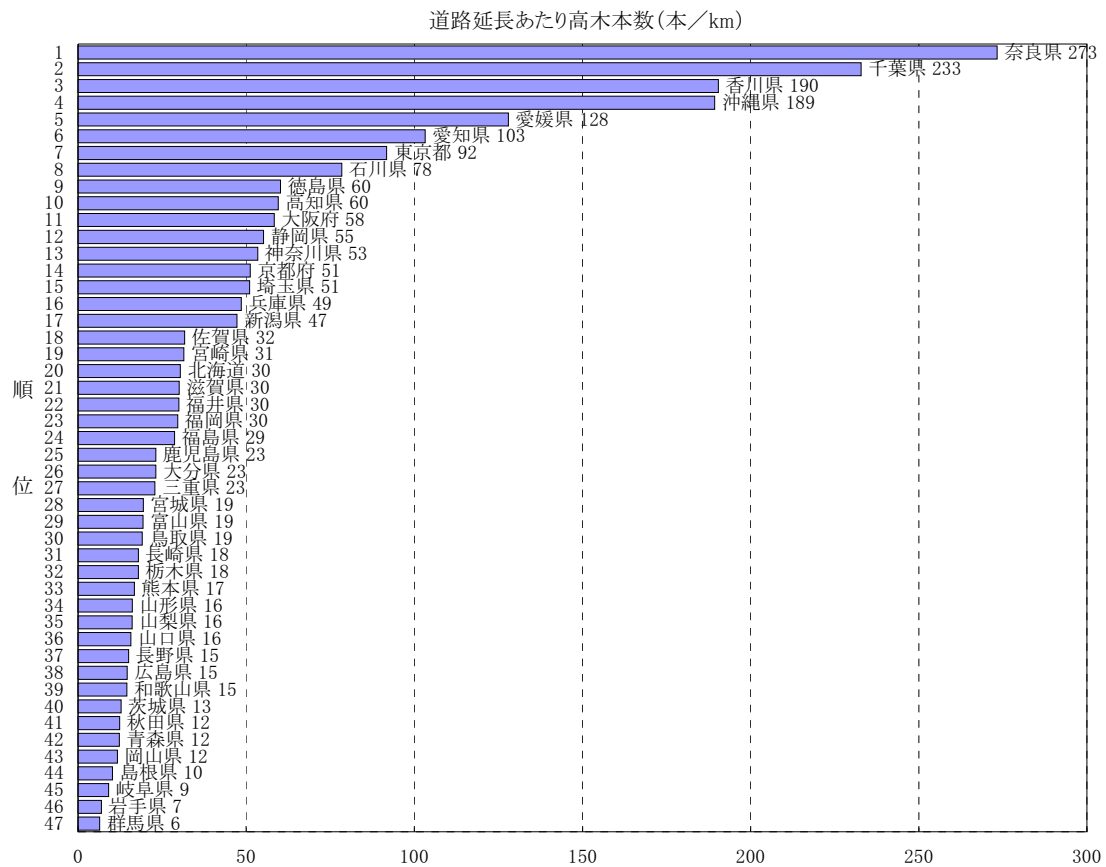


図-2.12 一般国道（直轄）の都道府県別道路延長あたり高木本数

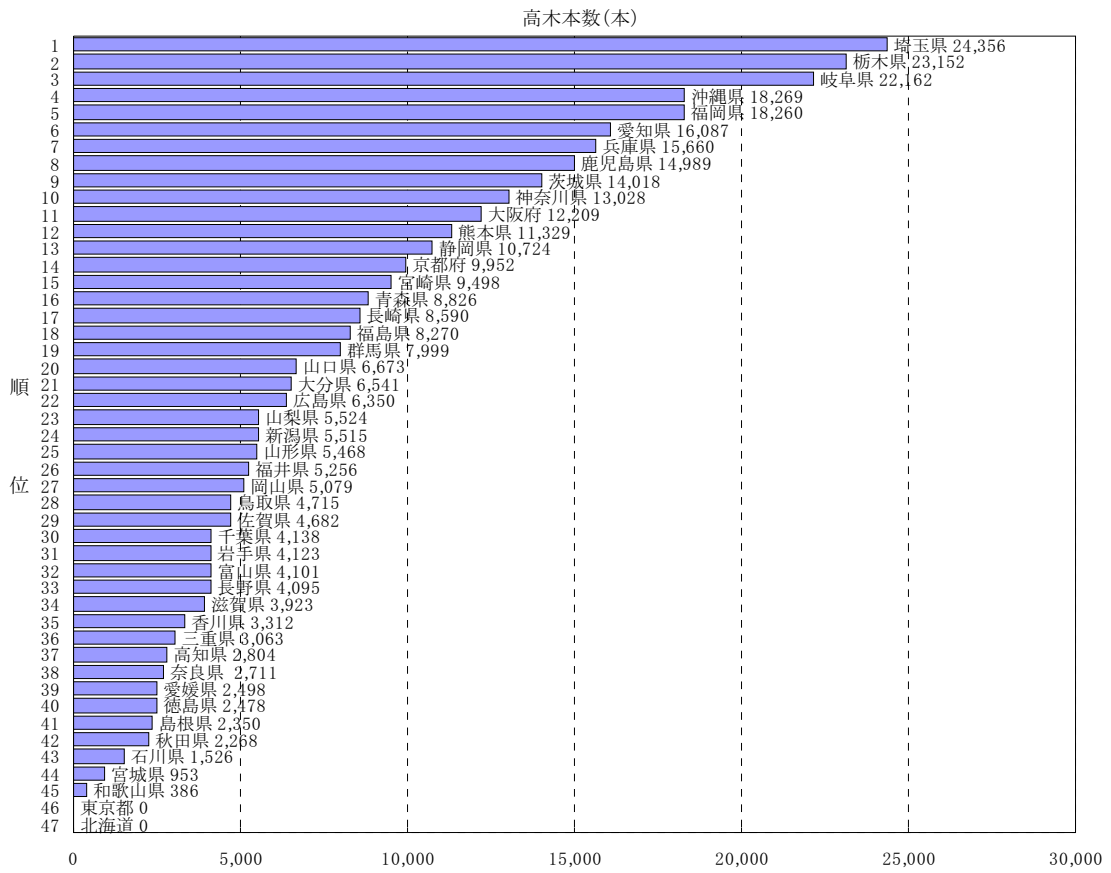


図-2.13 一般国道(補助)の都道府県別高木本数

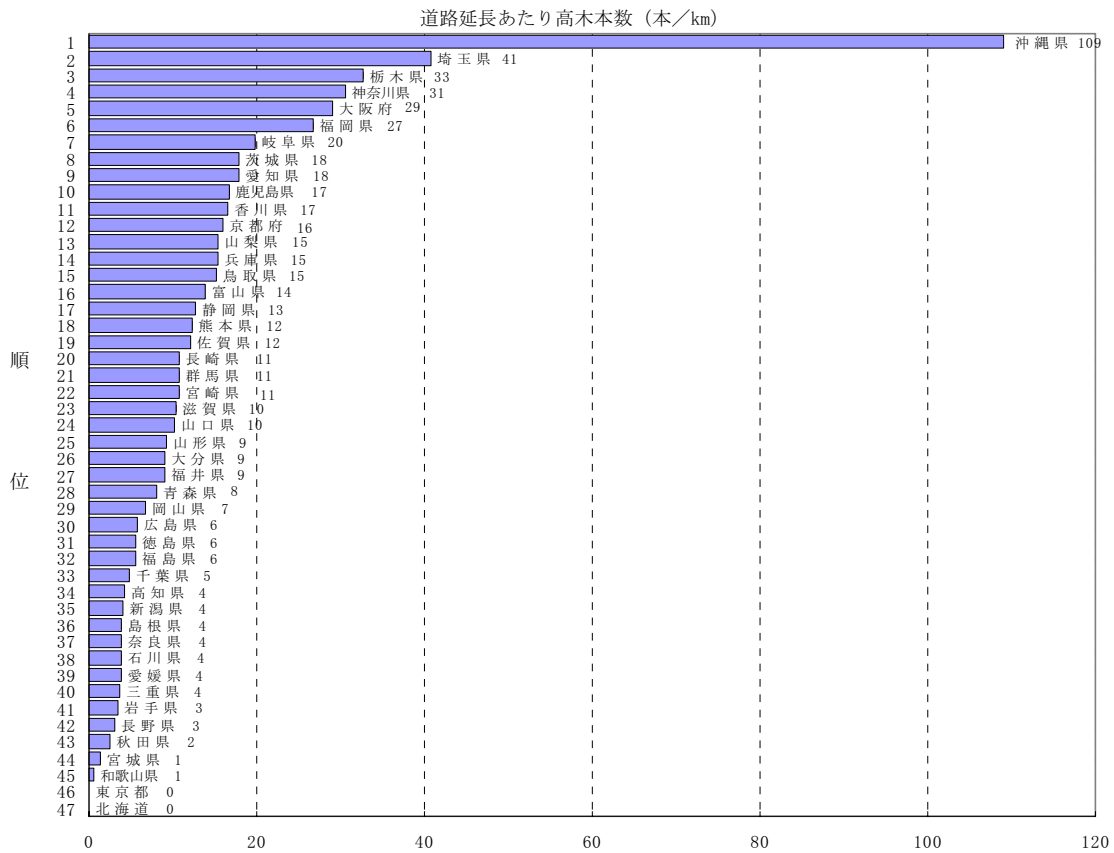


図-2.14 一般国道(補助)の都道府県別道路延長あたり高木本数

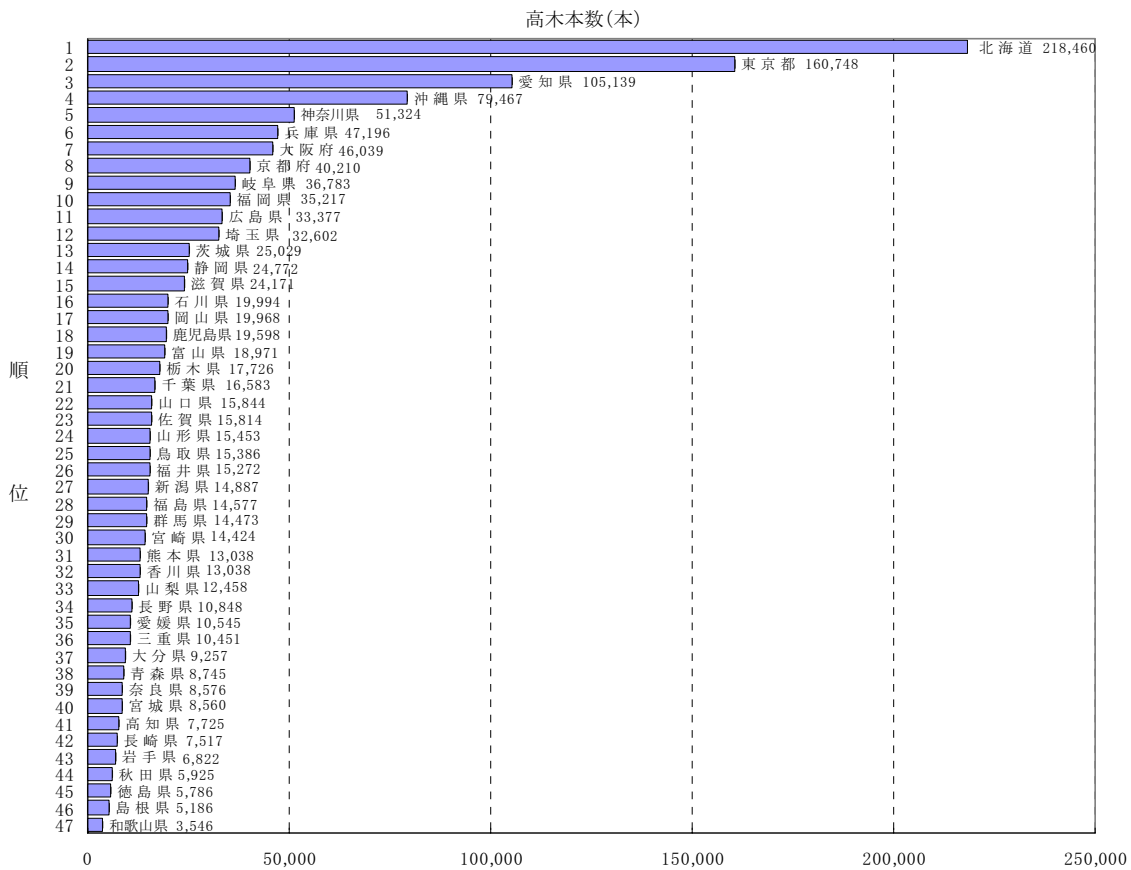


図-2.15 都道府県道の都道府県別高木本数

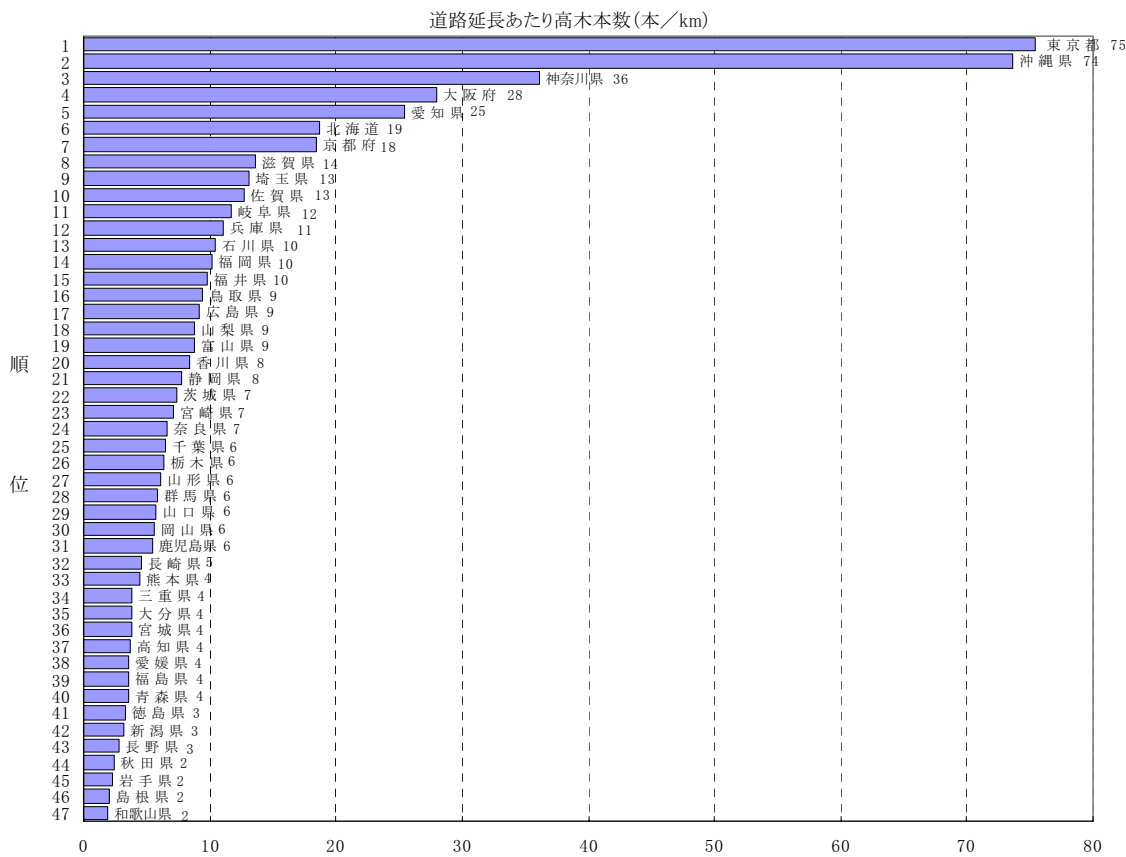


図-2.16 都道府県道の都道府県別道路延長あたり高木本数

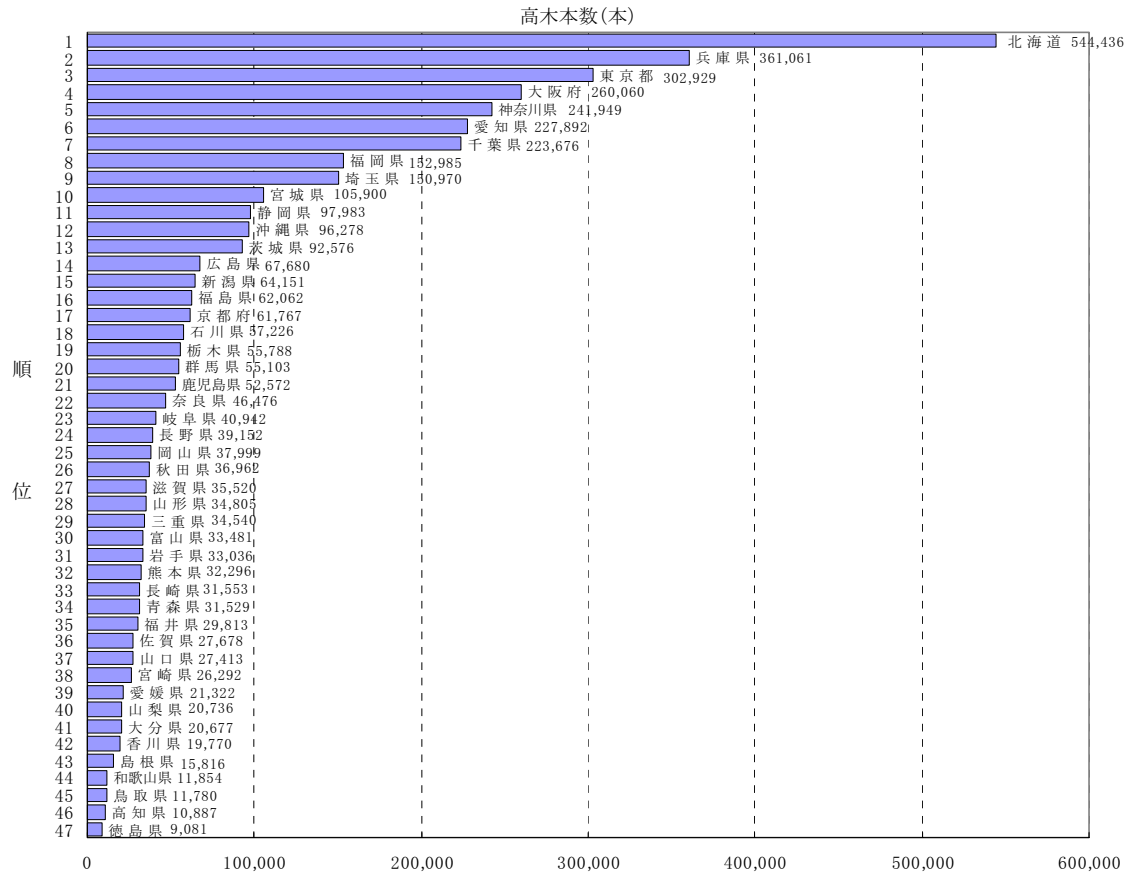


図-2.17 市町村道の都道府県別高木本数

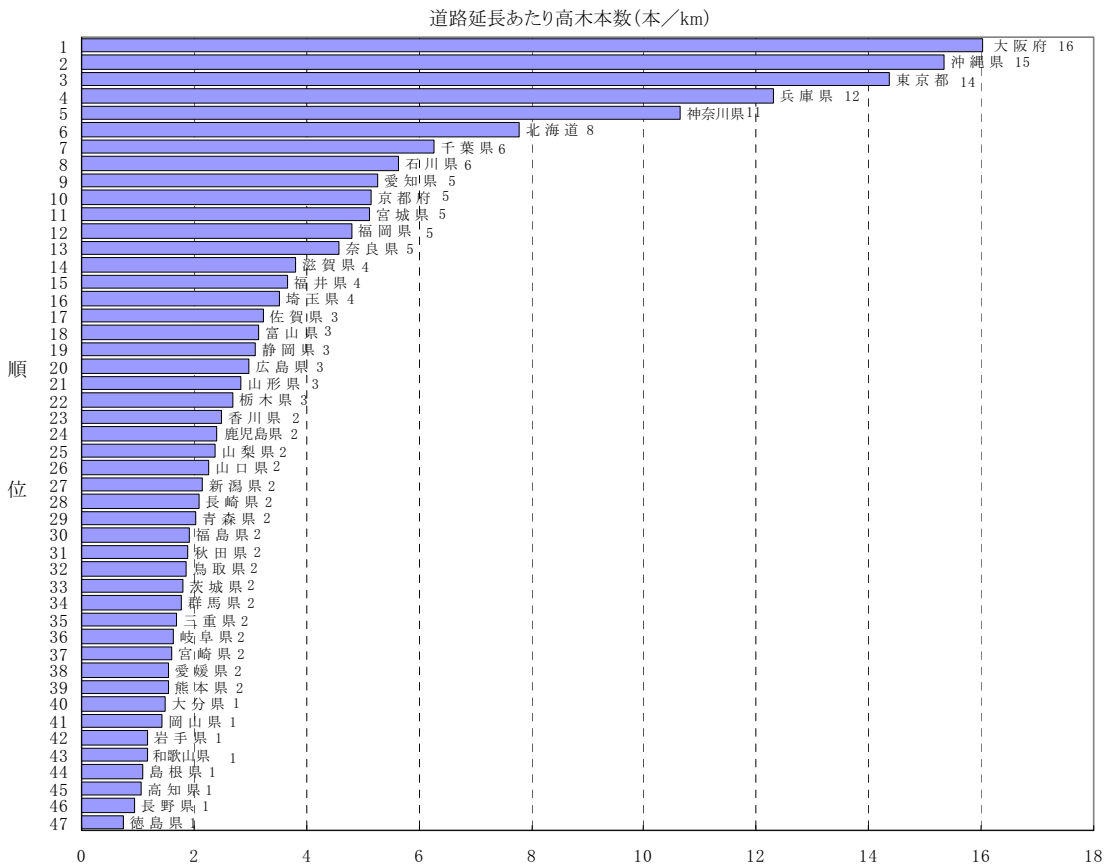


図-2.18 市町村道の都道府県別道路延長あたり高木本数

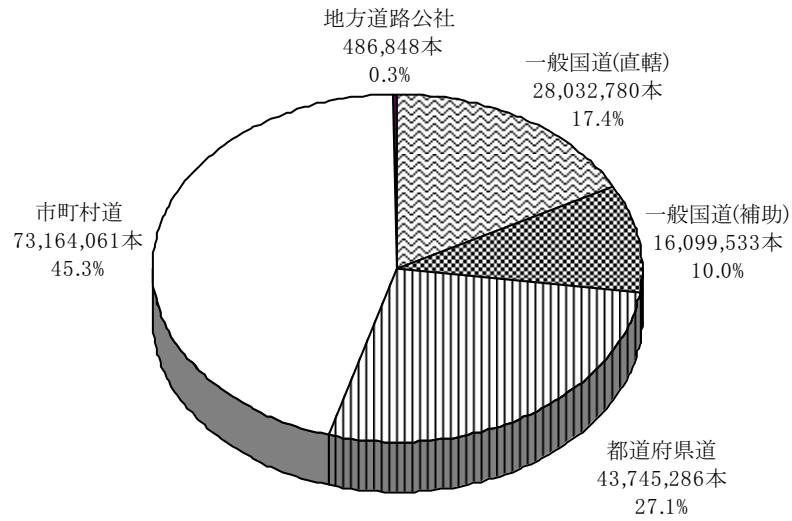


図-2.19 道路種別中低木本数及び構成比

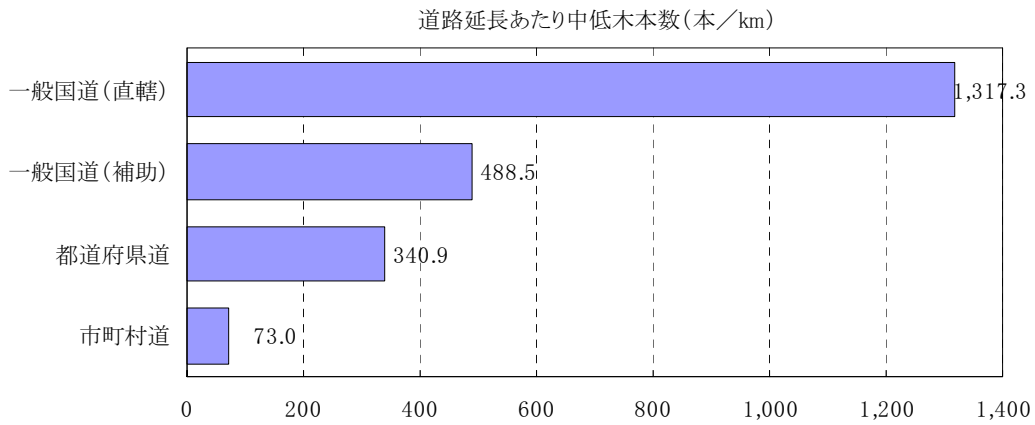


図-2.20 道路種別道路延長あたり中低木本数

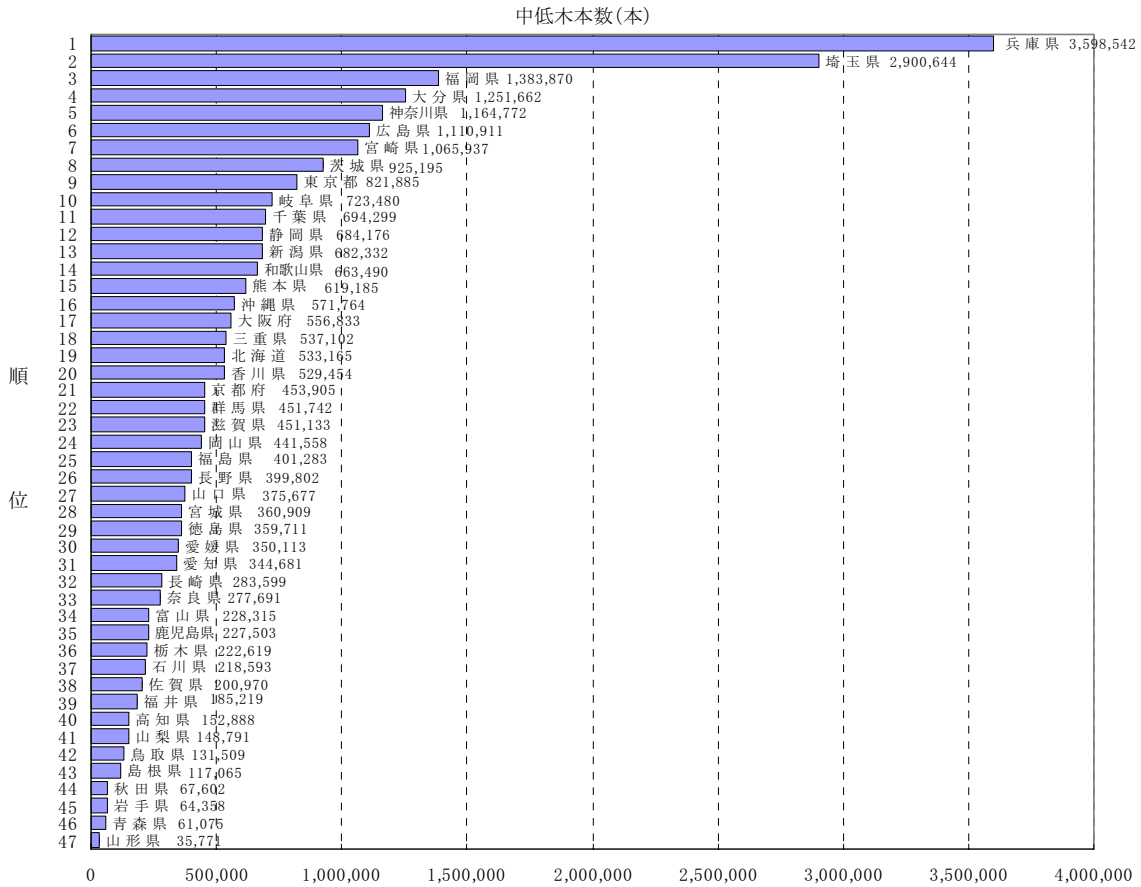


図-2.21 一般国道（直轄）の都道府県別中低木本数

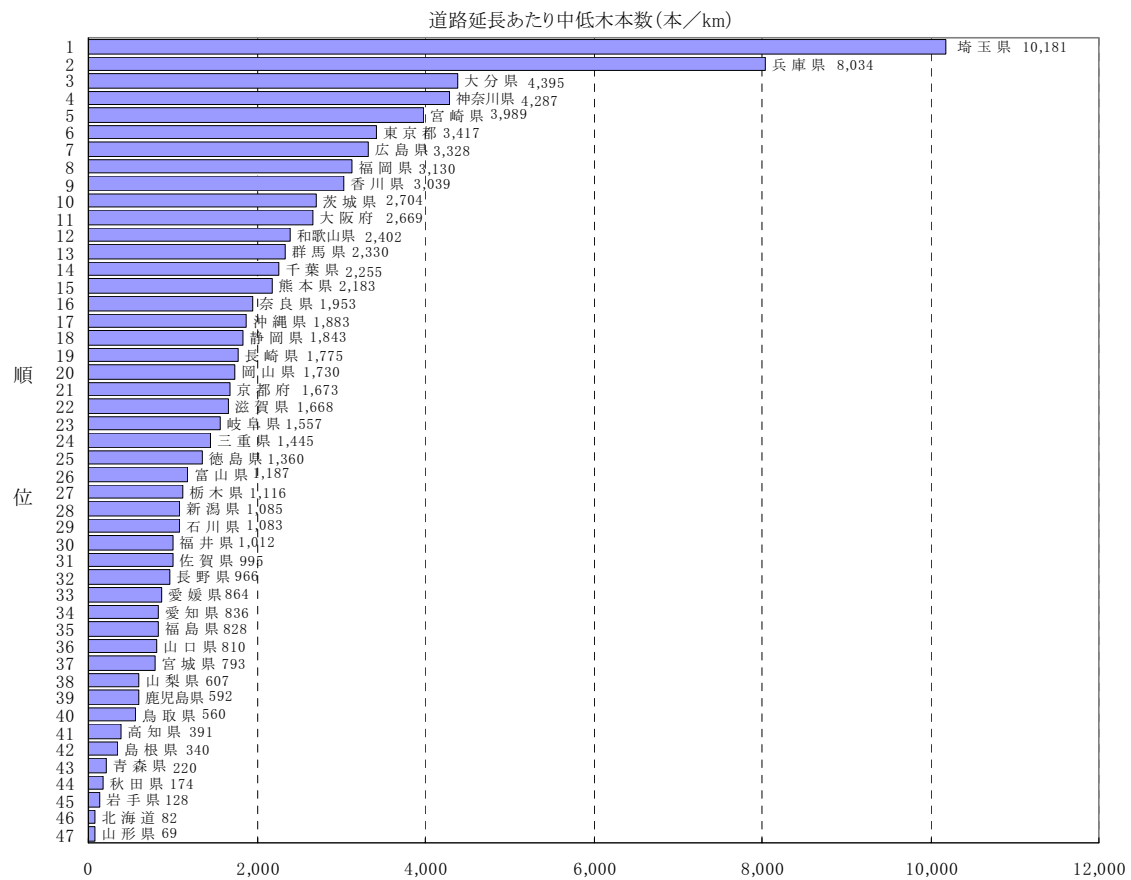


図-2.22 一般国道（直轄）の都道府県別道路延長あたり中低木本数

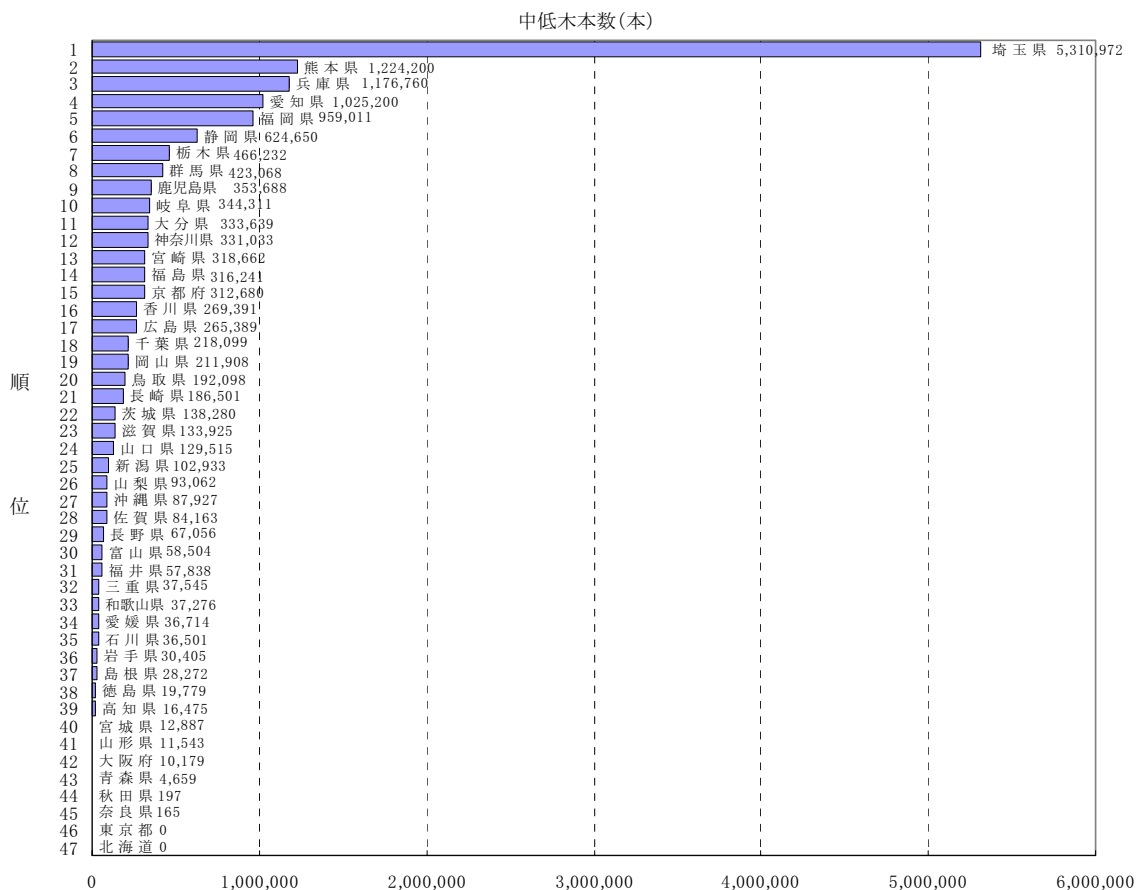


図-2.23 一般国道（補助）の都道府県別中低木本数

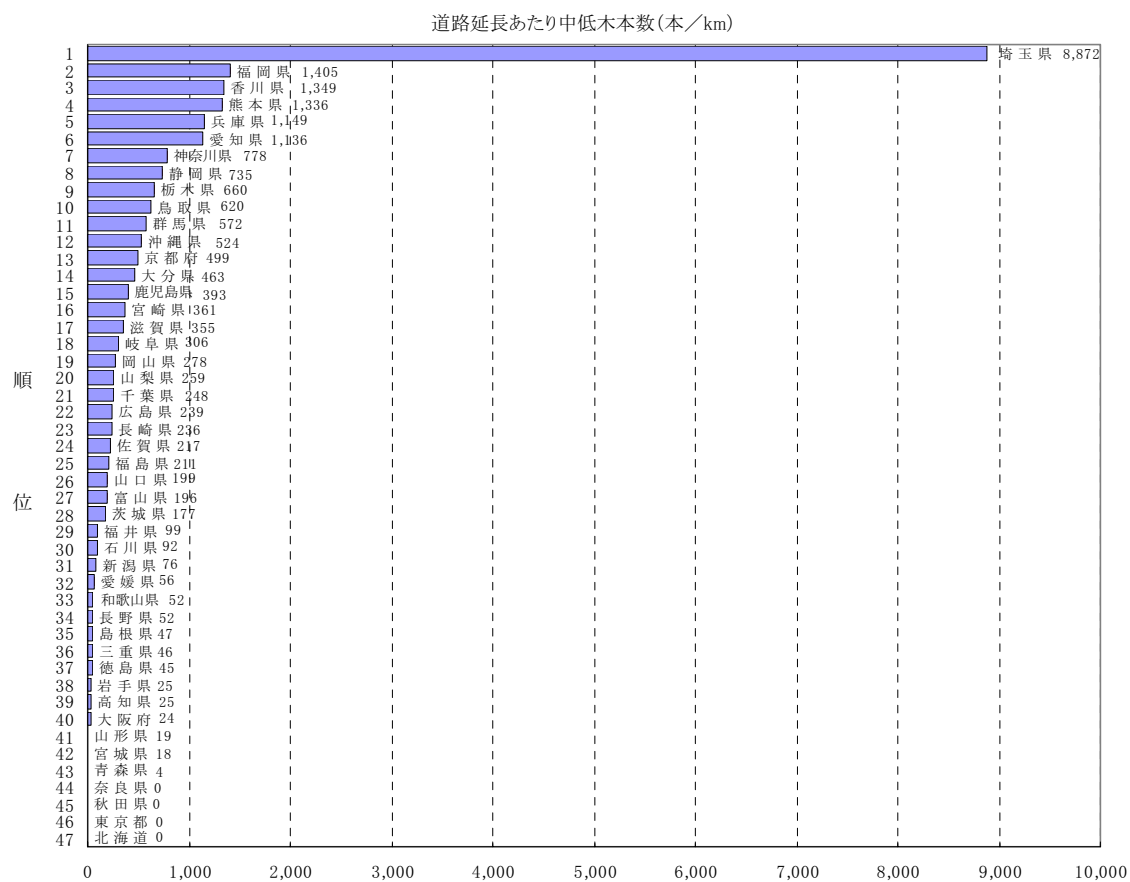


図-2.24 一般国道（補助）の都道府県別道路延長あたり中低木本数

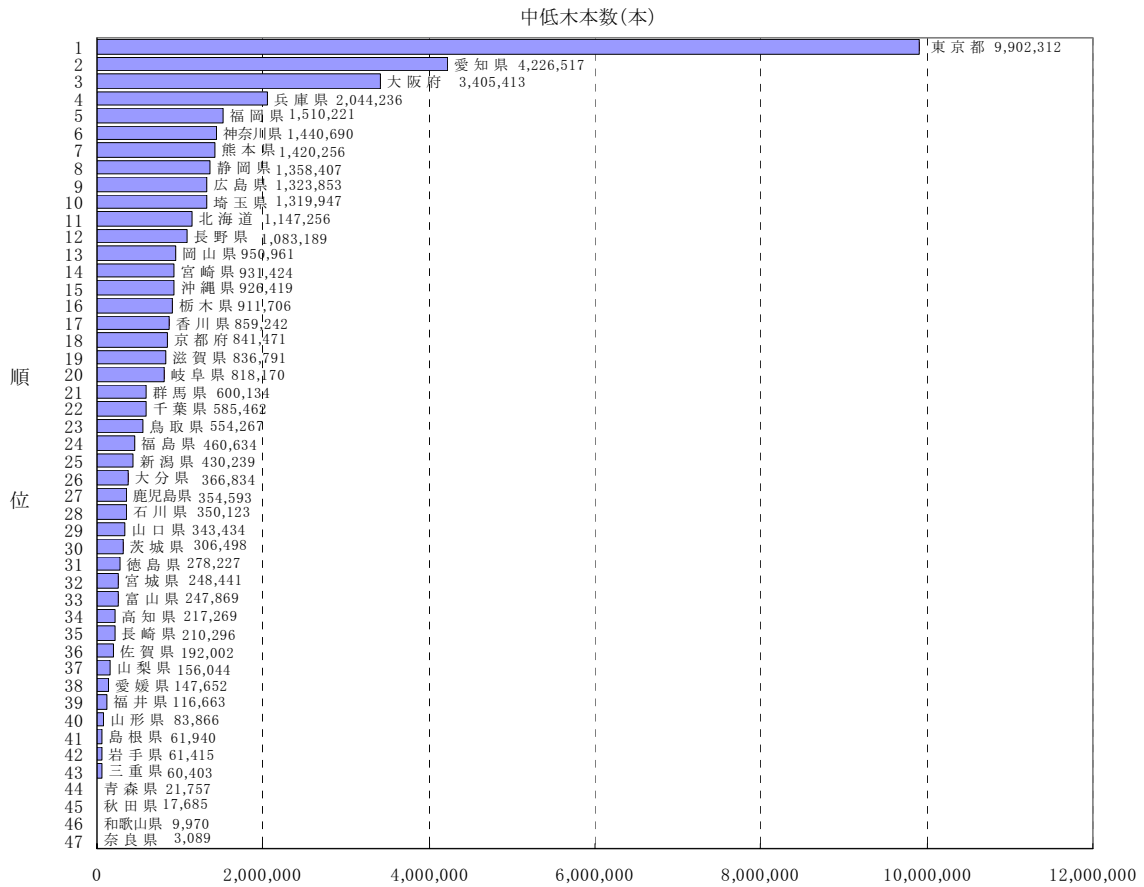


図-2.25 都道府県道の都道府県別中低木本数

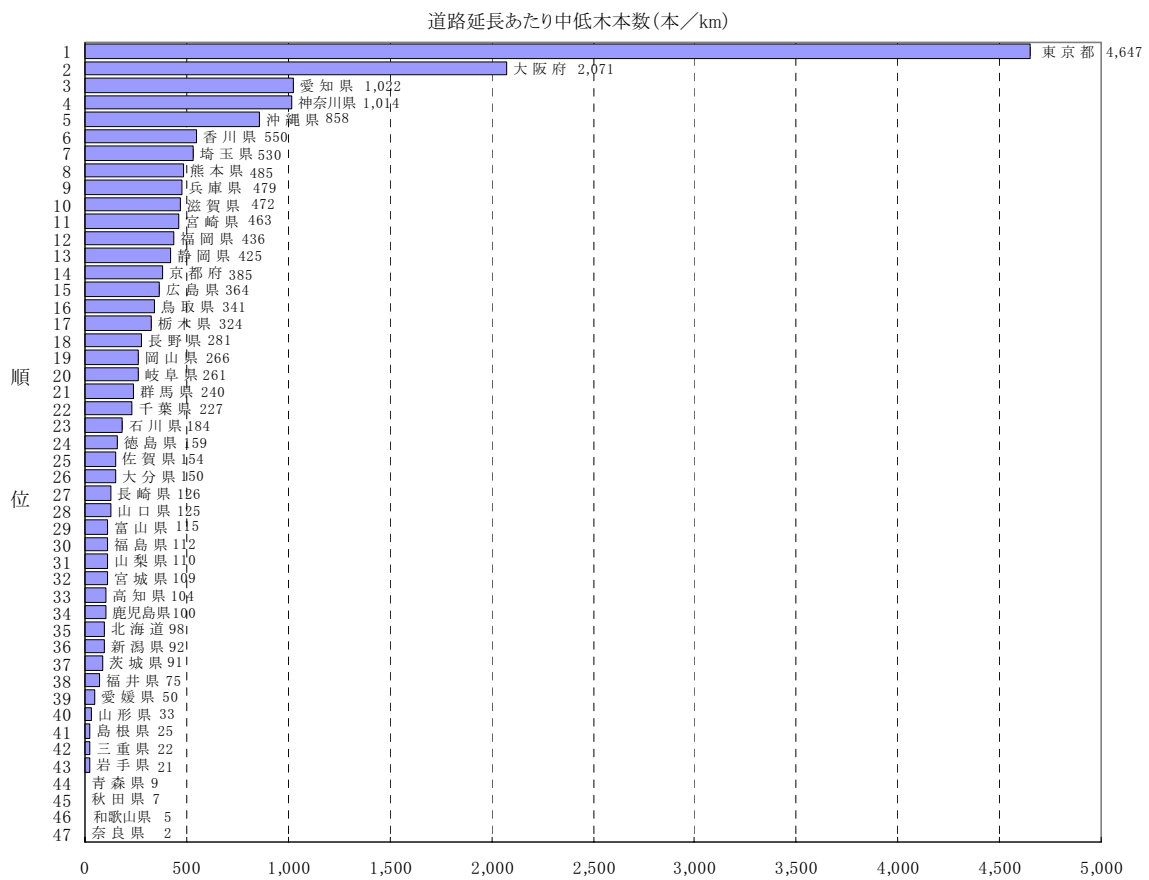


図-2.26 都道府県道の都道府県別道路延長あたり中低木本数



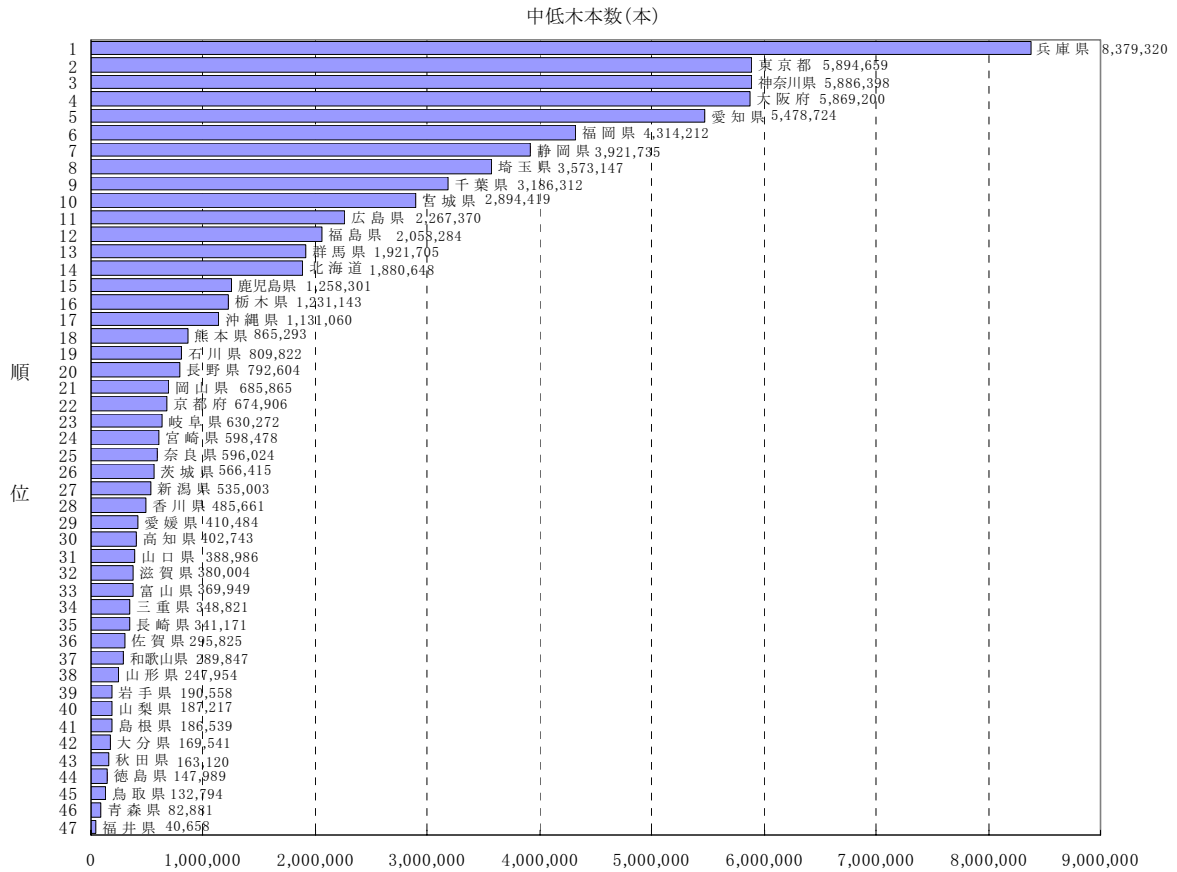


図-2.27 市町村道の都道府県別中低木本数

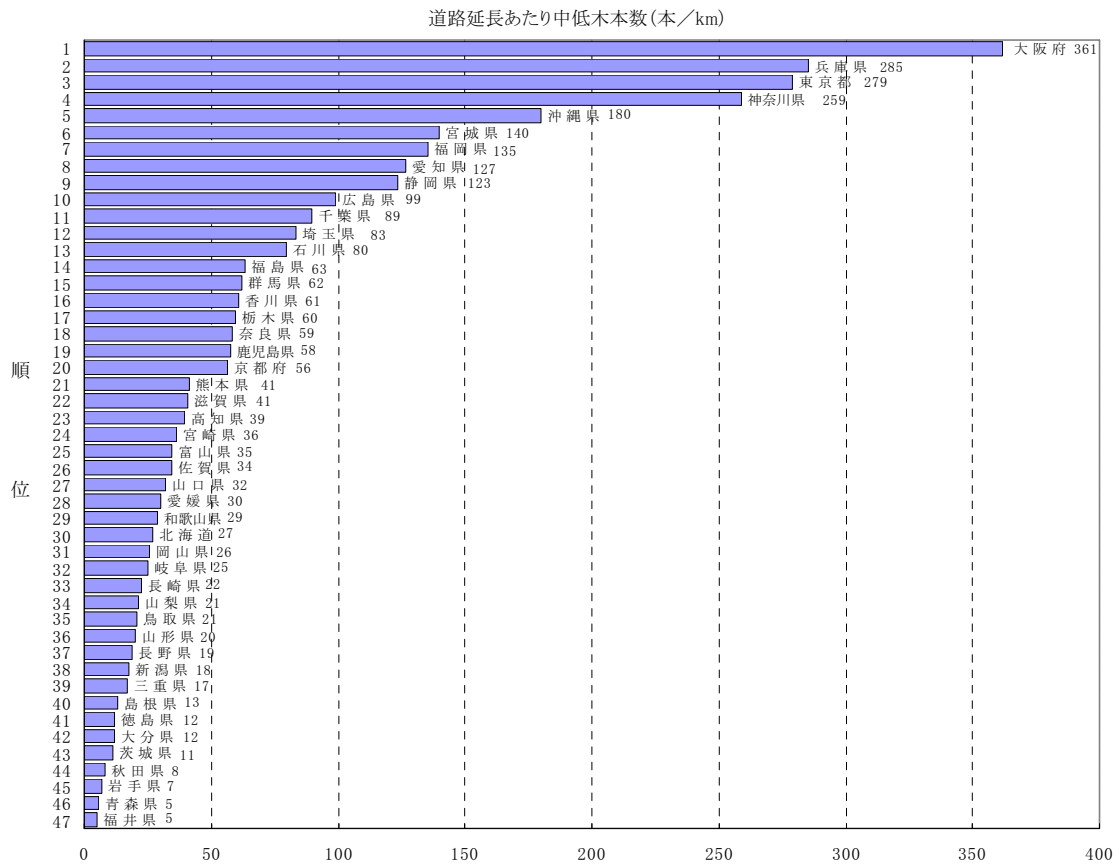


図-2.28 市町村道の都道府県別道路延長あたり中低木本数

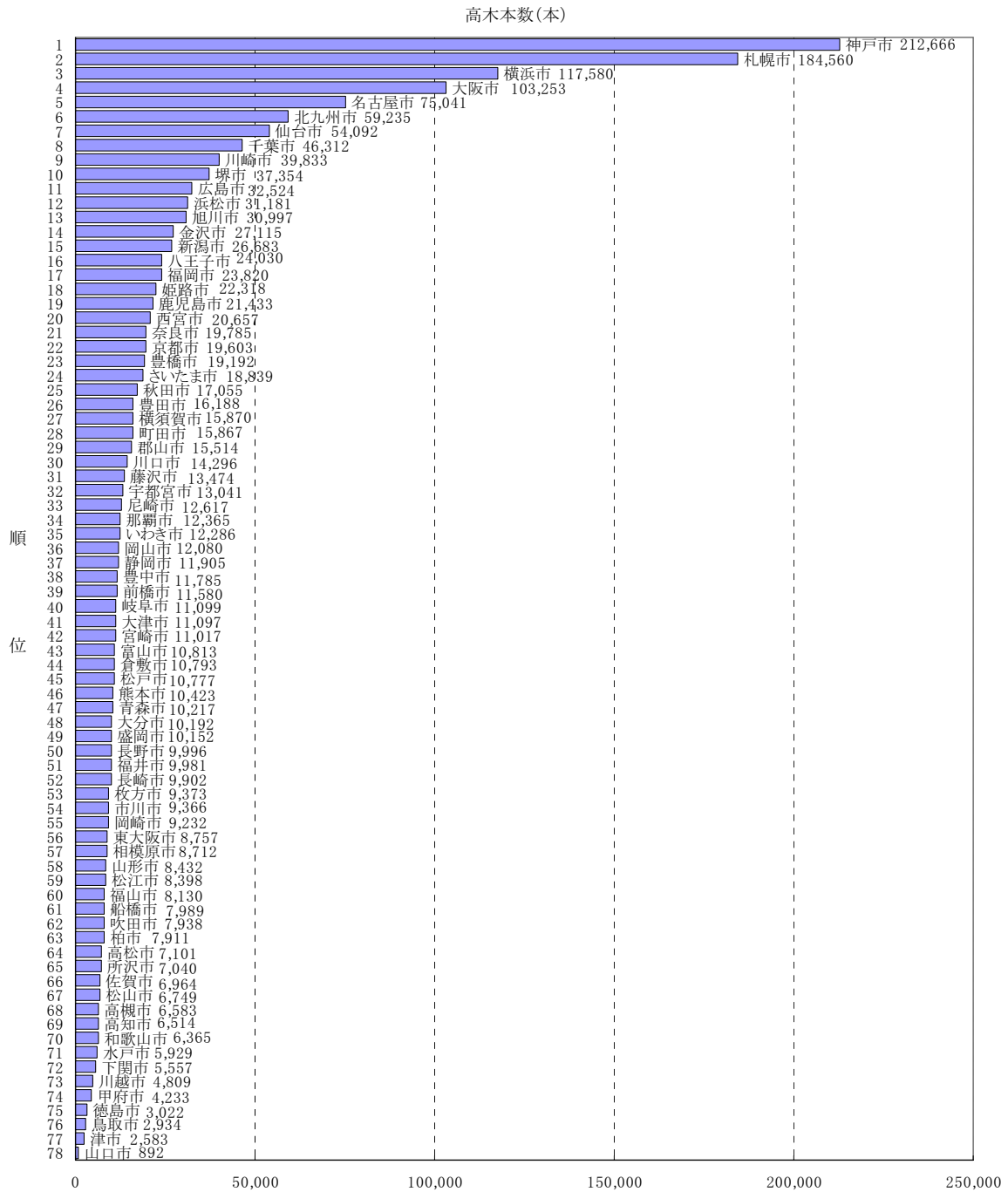


図-2.29 都市別高木本数(市町村道)

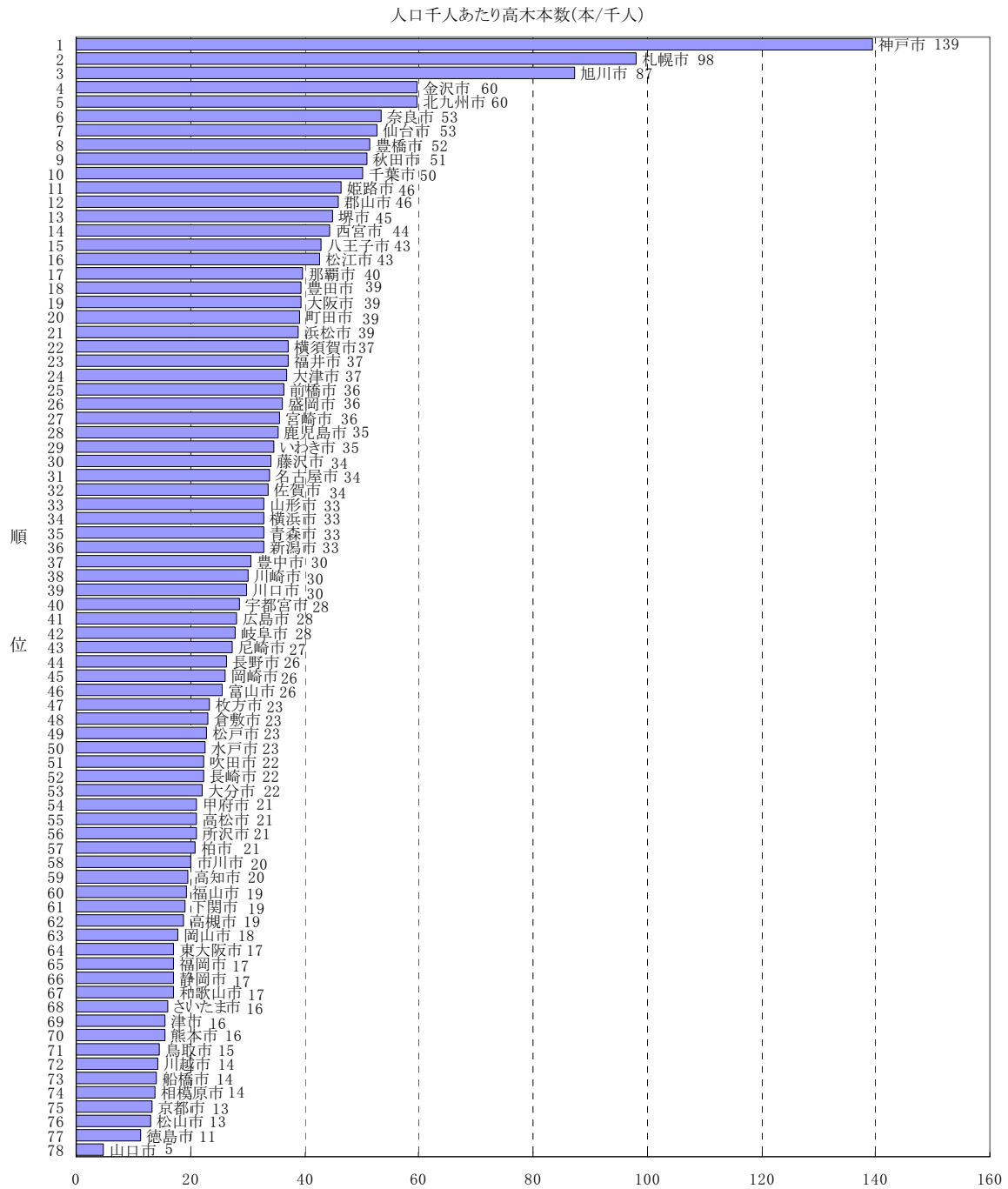


図-2.30 人口千人あたりの都市別高木本数(市町村道)

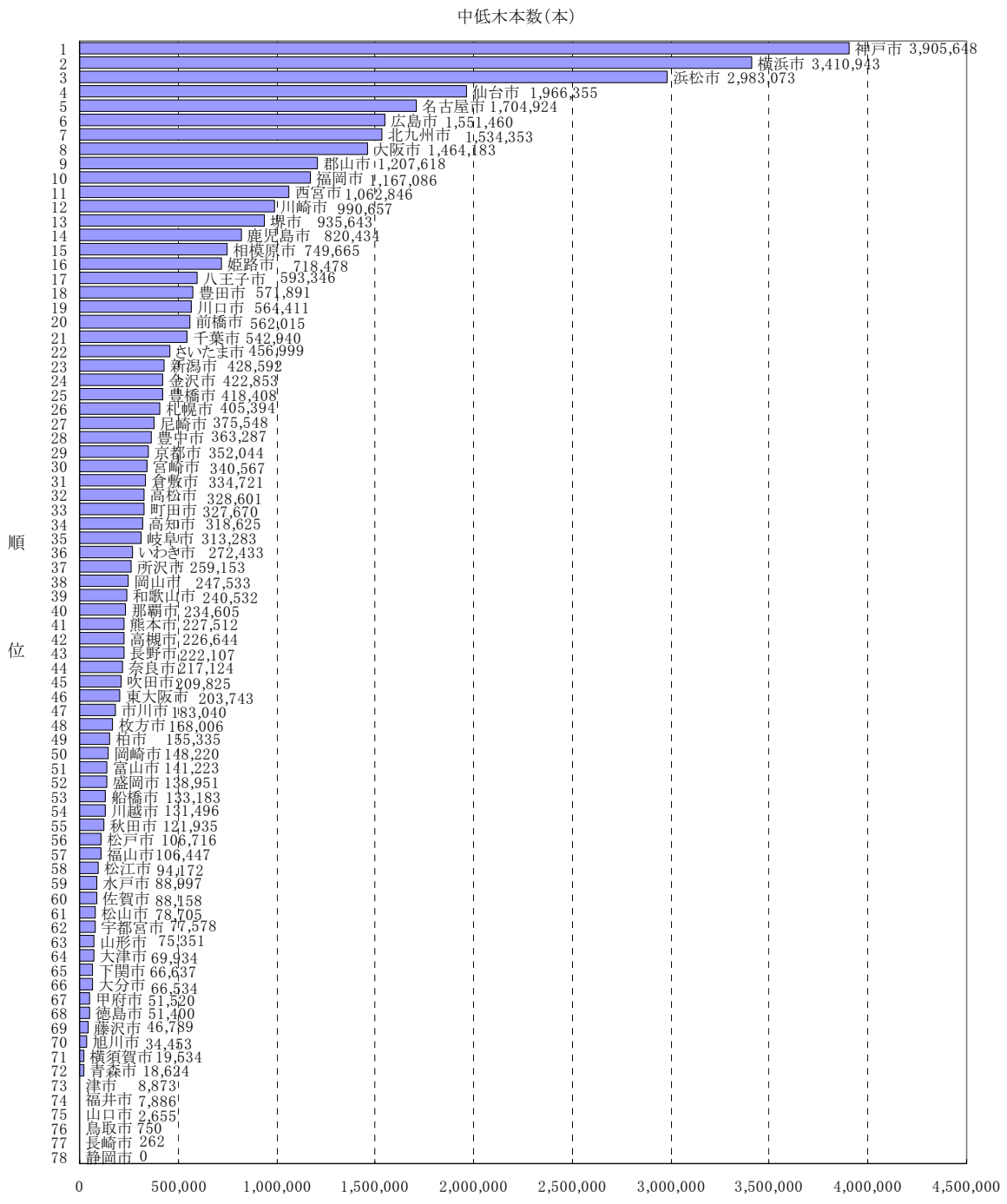


図-2.31 都市別中低木本数(市町村道)

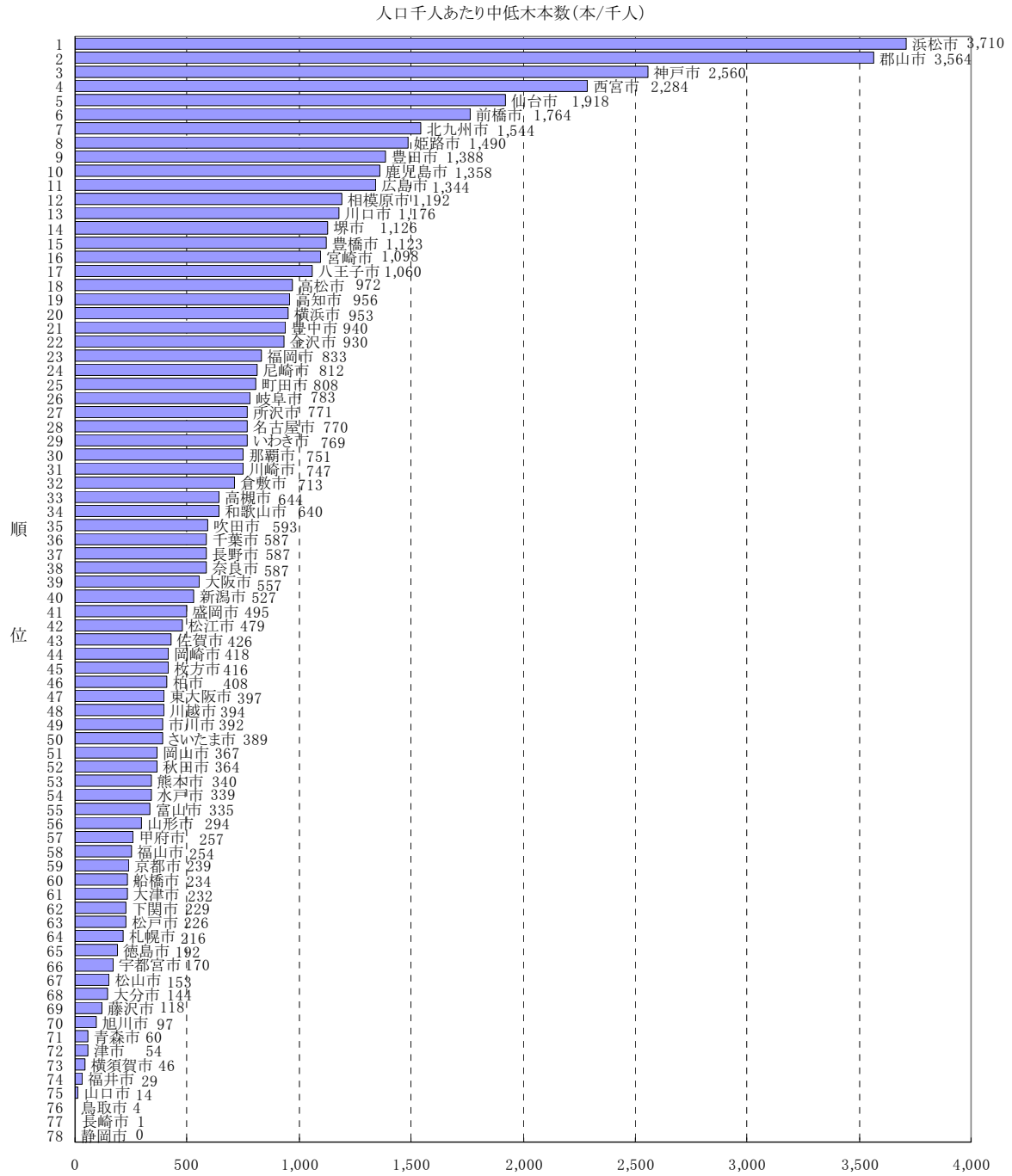


図-2.32 人口千人あたりの都市別中低木本数(市町村道)

## (2) 樹種

国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する全国の道路緑化樹木の総樹種数は、平成 19 年 3 月 31 日現在で、高木が 496 種、中低木が 604 種であった。

樹種区分にあたっては、以下の方針に基づき、分類した。

【方針 1】：種毎にまとめることを原則とし、類で括った樹種（例として、イブキ類のカイズカイブキなど）の中で、具体的な樹種名が記載されているものは極力、独立させた。

・種毎にあがっているものが多い場合は、類でくくらず、不明のものは別途〇〇類不明とした。

（例 シラカシ、アラカシ、カシ類不明）

・種毎の記載が少なく、不明が多い場合は類でくくった。

（例 サクラ、アカシア、ツバキ、サザンカ、日本産モミジ等）

【方針 2】：種を原則とするが、亜種が一般的で区別が付きやすい場合は、亜種で分けた。

（例 イチイ、キャラボク）

【方針 3】：二種以上をまとめる場合は類の表示とした。

（例 ホンツゲ類、イブキ類等）

（※ここで用いた樹種区分で〇〇類に含めたものや標準和名で統一したものについては、資料編 P102 の樹種の対応表を参照のこと）

### 1) 全国の樹種

(高 木)

図-2.33 に全国の樹種別高木本数上位 20 種を、図-2.34 に全国の樹種別高木本数上位 10 種の構成比を示した。

(中低木)

図-2.35 に全国の樹種別中低木本数上位 20 種を、図-2.36 に全国の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比を示した。

### 2) 地域別樹種

(高 木)

図-2.37 に地域別の樹種別高木上位種 3 種を、図-2.38 に地域別の樹種別高木本数上位 10 種の構成比を示した。

(中低木)

図-2.39 に地域別の樹種別中低木上位種 3 種を、図-2.40 に地域別の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比を示した。

### 3) まとめ

以上、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する全国の道路緑化樹木の樹種について概観した。その結果、全国で使用されている総樹種数は、高木が496種、中低木が604種であった。この中で多く使用されている樹種上位5種は、高木がイチョウ、サクラ類、ケヤキ、ハナミズキ、トウカエデであり、中低木がツツジ類、シャリンバイ類、アベリア類、サザンカ類、ヘデラ類であった(図-2.33、2.35)。これらの樹種が多く使用される理由としては、都市部の道路車道横という植物の生育環境としては不適な場所であっても比較的良好な生育が望めること、強剪定後にも萌芽力を有すること等の強健さや、花の美しさや紅葉の彩りにより都市景観に華やかさが増すことなどが考えられる。

高木ではイチョウ、次いでサクラ類、ケヤキは全国的に使用されていた。地域的な特色が出ていたのは、北海道のナナカマド、関東のハナミズキ、中部のトウカエデ、近畿のクスノキ、中国、四国のモミジバフウ、九州のクロガネモチ、沖縄のフクギ、リュウキュウマツ、リュウキュウコクタンなどであった。

中低木では、沖縄を除く地域でツツジ類が最も多く使われていた。地域的な特色が出ていたのは、北海道のモンタナマツ、東北、関東のドウダンツツジ類、関東、中国のヘデラ類、北陸、中部、近畿のアベリア類、中部のヘデラ類、近畿、中国、四国、九州、沖縄のシャリンバイ類、四国のセイヨウツゲ、九州のサザンカ類、沖縄のブッソウゲなどであった。(図-2.37、2.39)

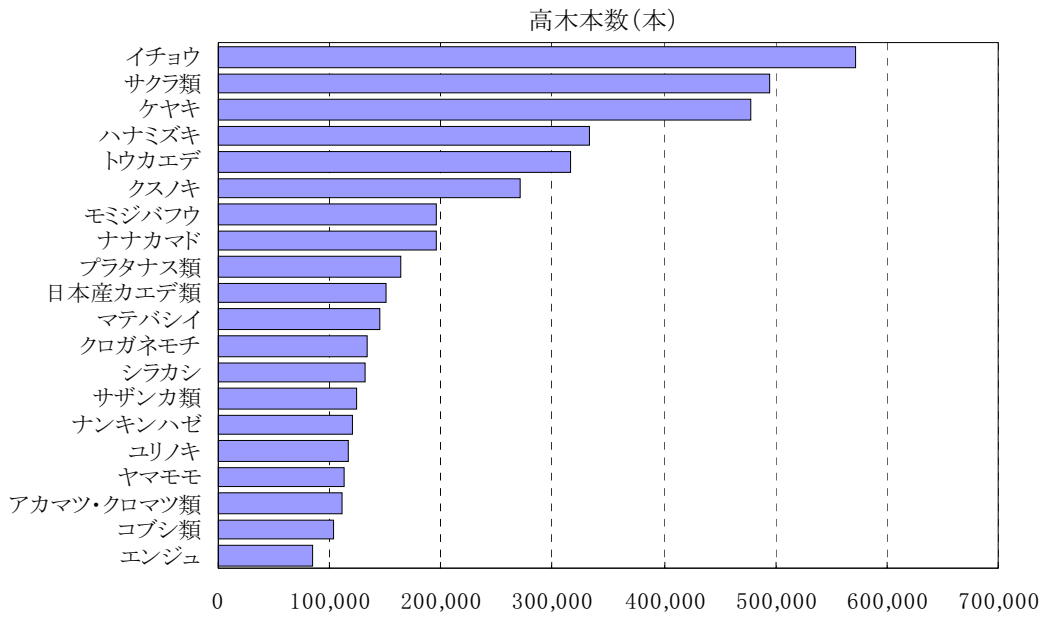
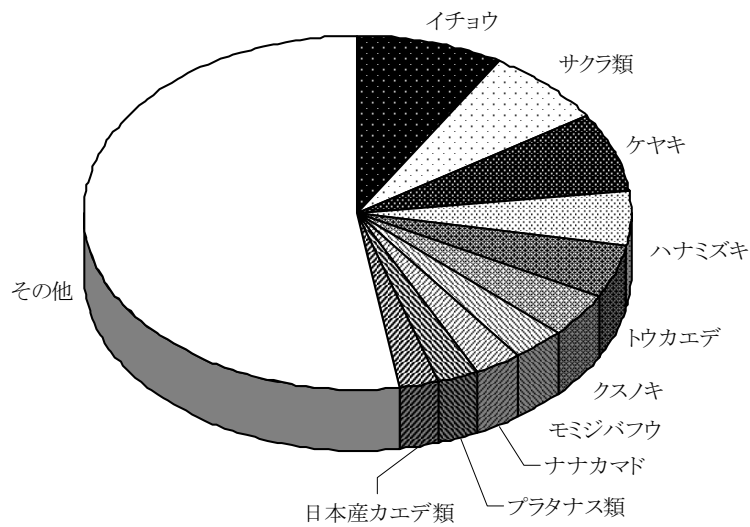


図-2.33 全国の樹種別高木本数上位20種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	イチョウ	571,688	8.6
2	サクラ類	494,284	7.4
3	ケヤキ	478,470	7.2
4	ハナミズキ	332,718	5.0
5	トウカエデ	317,051	4.7
6	クスノキ	271,428	4.1
7	モミジバフウ	195,819	2.9
8	ナナカマド	195,577	2.9
9	プラタナス類	163,489	2.4
10	日本産カエデ類	150,153	2.2
	その他	3,504,227	52.5
	合計	6,674,902	100.0

図-2.34 全国の樹種別高木本数上位10種の構成比



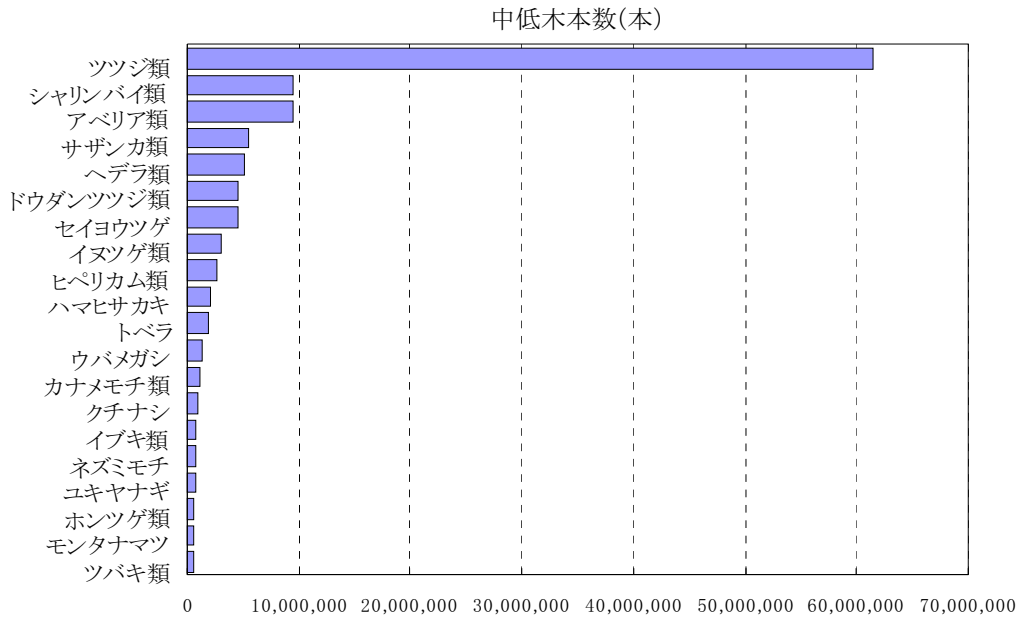
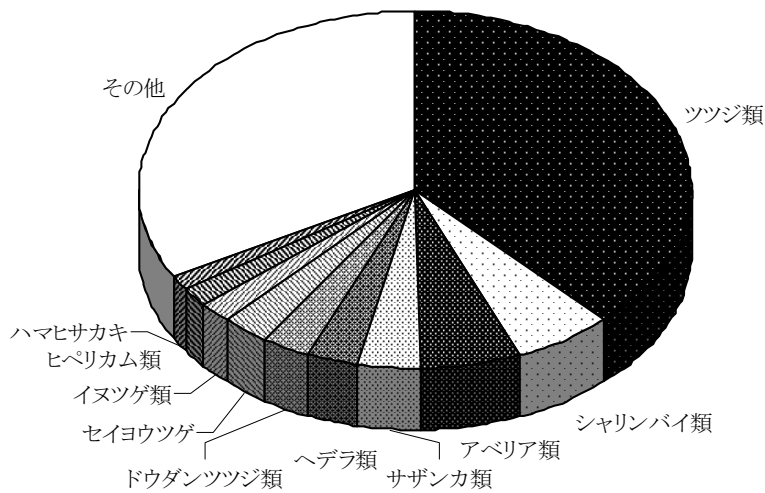


図-2.35 全国の樹種別中低木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	61,448,520	38.0
2	シャリンバイ類	9,518,636	5.9
3	アベリア類	9,486,436	5.9
4	サザンカ類	5,578,045	3.5
5	ヘデラ類	5,079,396	3.1
6	ドウダンツツジ類	4,647,630	2.9
7	セイヨウツゲ	4,484,121	2.8
8	イヌツゲ類	3,048,098	1.9
9	ヒペリカム類	2,749,911	1.7
10	ハマヒサカキ	2,008,911	1.2
	その他	53,478,804	33.1
	合計	161,528,509	100.0

図-2.36 全国の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

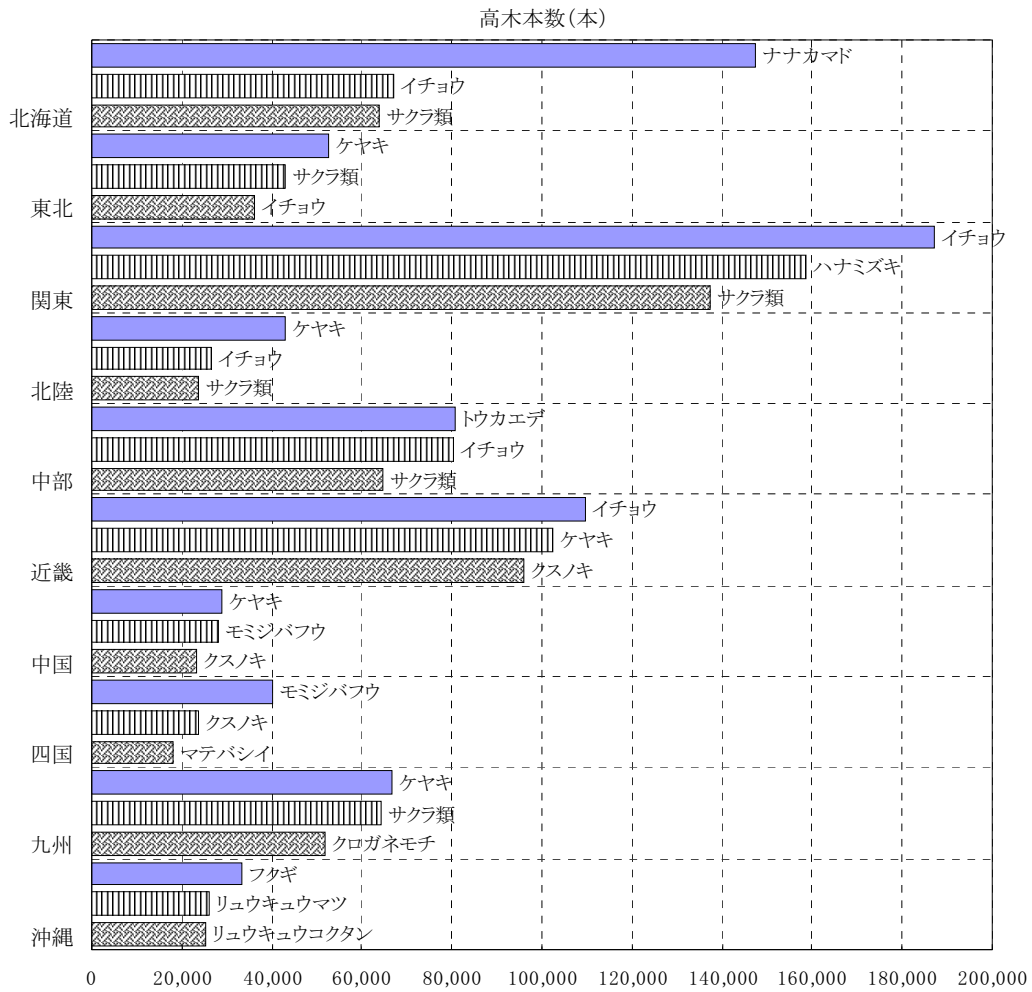
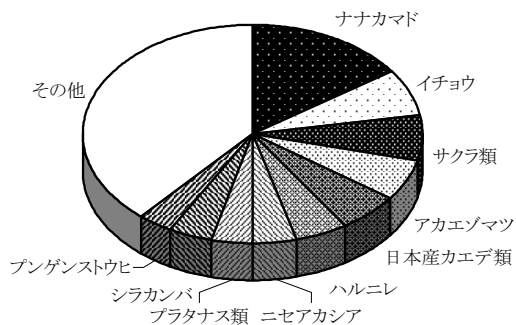


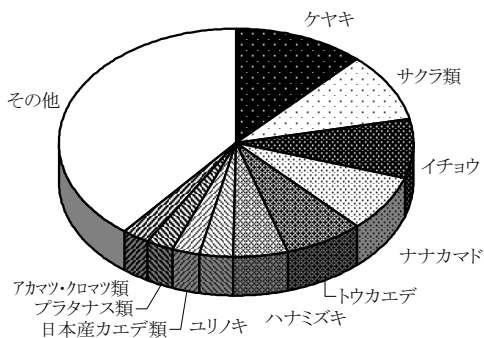
図-2.37 地域別樹種別上位3種 (高木)

北海道



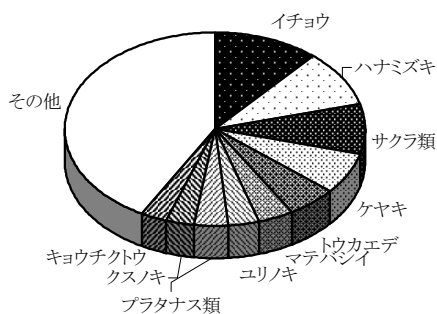
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ナナカマド	147,199	15.3
2	イチョウ	67,177	7.0
3	サクラ類	63,662	6.6
4	アカエゾマツ	58,069	6.0
5	日本産カエデ類	56,532	5.9
6	ハルニレ	47,729	5.0
7	ニセアカシア	39,145	4.1
8	プラタナス類	39,003	4.1
9	シラカンバ	38,525	4.0
10	ブナゲストウヒ	32,532	3.4
	その他	371,723	38.7
	合計	961,296	100.0

東北



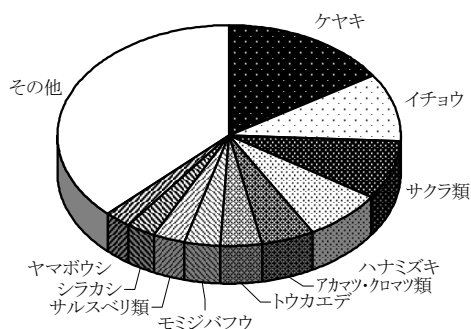
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ケヤキ	52,700	12.0
2	サクラ類	42,908	9.8
3	イチョウ	36,146	8.2
4	ナナカマド	35,549	8.1
5	トウカエデ	31,088	7.1
6	ハナミズキ	22,493	5.1
7	ユリノキ	13,073	3.0
8	日本産カエデ類	11,382	2.6
9	プラタナス類	11,111	2.5
10	アカマツ・クロマツ類	10,576	2.4
	その他	172,312	39.2
	合計	439,338	100.0

関東



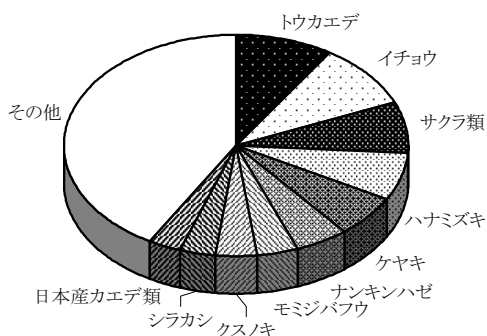
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	イチョウ	187,226	11.3
2	ハナミズキ	158,567	9.5
3	サクラ類	137,249	8.3
4	ケヤキ	115,486	6.9
5	トウカエデ	90,921	5.5
6	マテバシイ	62,720	3.8
7	ユリノキ	57,885	3.5
8	プラタナス類	56,816	3.4
9	クスノキ	50,850	3.1
10	キョウチクトウ	45,341	2.7
	その他	699,539	42.1
	合計	1,662,598	100.0

北陸



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ケヤキ	42,885	15.9
2	イチョウ	26,678	9.9
3	サクラ類	23,546	8.7
4	ハナミズキ	20,207	7.5
5	アカマツ・クロマツ類	13,580	5.0
6	トウカエデ	10,378	3.8
7	モミジバフウ	9,197	3.4
8	サルスベリ類	8,408	3.1
9	シラカシ	7,149	2.6
10	ヤマボウシ	6,570	2.4
	その他	101,528	37.6
	合計	270,126	100.0

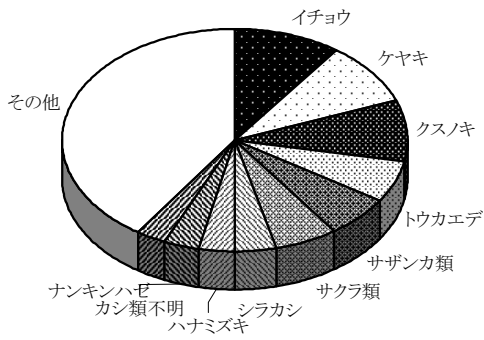
中部



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	トウカエデ	80,888	9.3
2	イチョウ	80,125	9.2
3	サクラ類	64,799	7.5
4	ハナミズキ	60,428	7.0
5	ケヤキ	54,765	6.3
6	ナンキンハゼ	42,850	4.9
7	モミジバフウ	34,652	4.0
8	クスノキ	33,590	3.9
9	シラカシ	29,501	3.4
10	日本産カエデ類	26,534	3.1
	その他	361,185	41.5
	合計	869,317	100.0

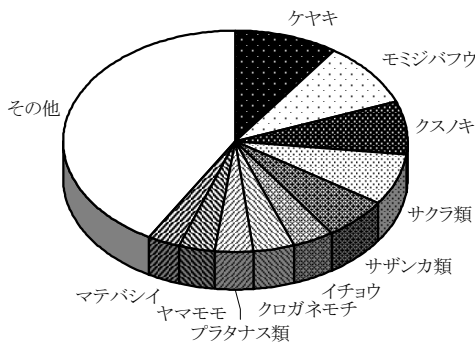
図-2.38(1) 地域別の樹種別高木本数上位10種の構成比

近畿



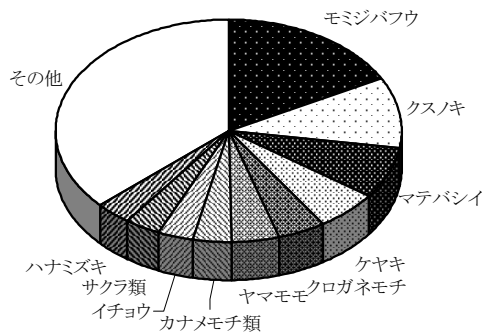
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	イチョウ	109,488	9.9
2	ケヤキ	102,483	9.3
3	クスノキ	96,036	8.7
4	トウカエデ	69,408	6.3
5	サザンカ類	67,586	6.1
6	サクラ類	62,809	5.7
7	シラカシ	41,493	3.8
8	ハナミズキ	36,811	3.3
9	カシ類不明	36,561	3.3
10	ナンキンハゼ	32,057	2.9
	その他	446,683	40.6
	合計	1,101,415	100.0

中国



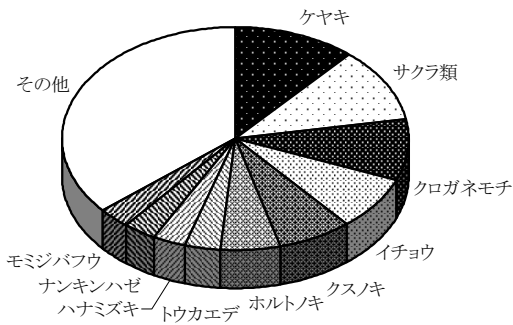
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ケヤキ	29,095	9.7
2	モミジバフウ	28,287	9.5
3	クスノキ	23,257	7.8
4	サクラ類	21,942	7.3
5	サザンカ類	18,280	6.1
6	イチョウ	12,099	4.0
7	クロガネモチ	11,653	3.9
8	プラタナス類	10,633	3.6
9	ヤマモモ	9,659	3.2
10	マテバシイ	9,084	3.0
	その他	124,778	41.8
	合計	298,767	100.0

四国



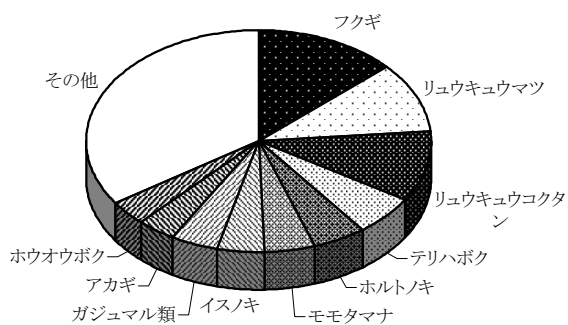
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	モミジバフウ	40,111	17.2
2	クスノキ	23,818	10.2
3	マテバシイ	17,905	7.7
4	ケヤキ	13,611	5.8
5	クロガネモチ	10,441	4.5
6	ヤマモモ	10,024	4.3
7	カナメモチ類	8,656	3.7
8	イチョウ	7,946	3.4
9	サクラ類	7,872	3.4
10	ハナミズキ	7,667	3.3
	その他	85,582	36.6
	合計	233,633	100.0

九州



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ケヤキ	66,501	11.3
2	サクラ類	64,428	11.0
3	クロガネモチ	51,889	8.8
4	イチョウ	44,803	7.6
5	クスノキ	41,915	7.1
6	ホルトノキ	31,458	5.4
7	トウカエデ	20,199	3.4
8	ハナミズキ	18,099	3.1
9	ナンキンハゼ	17,770	3.0
10	モミジバフウ	17,144	2.9
	その他	212,726	36.2
	合計	586,932	100.0

沖縄



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	フクギ	33,461	13.3
2	リュウキュウマツ	26,169	10.4
3	リュウキュウコクタン	25,383	10.1
4	テリハボク	15,086	6.0
5	ホルトノキ	12,388	4.9
6	モモタマナ	12,033	4.8
7	イスノキ	11,150	4.4
8	ガジュマル類	10,960	4.4
9	アカギ	9,445	3.8
10	ホウオウボク	8,483	3.4
	その他	86,922	34.6
	合計	251,480	100.0

図-2.38(2) 地域別の樹種別高木本数上位10種の構成比

中低木本数(本)

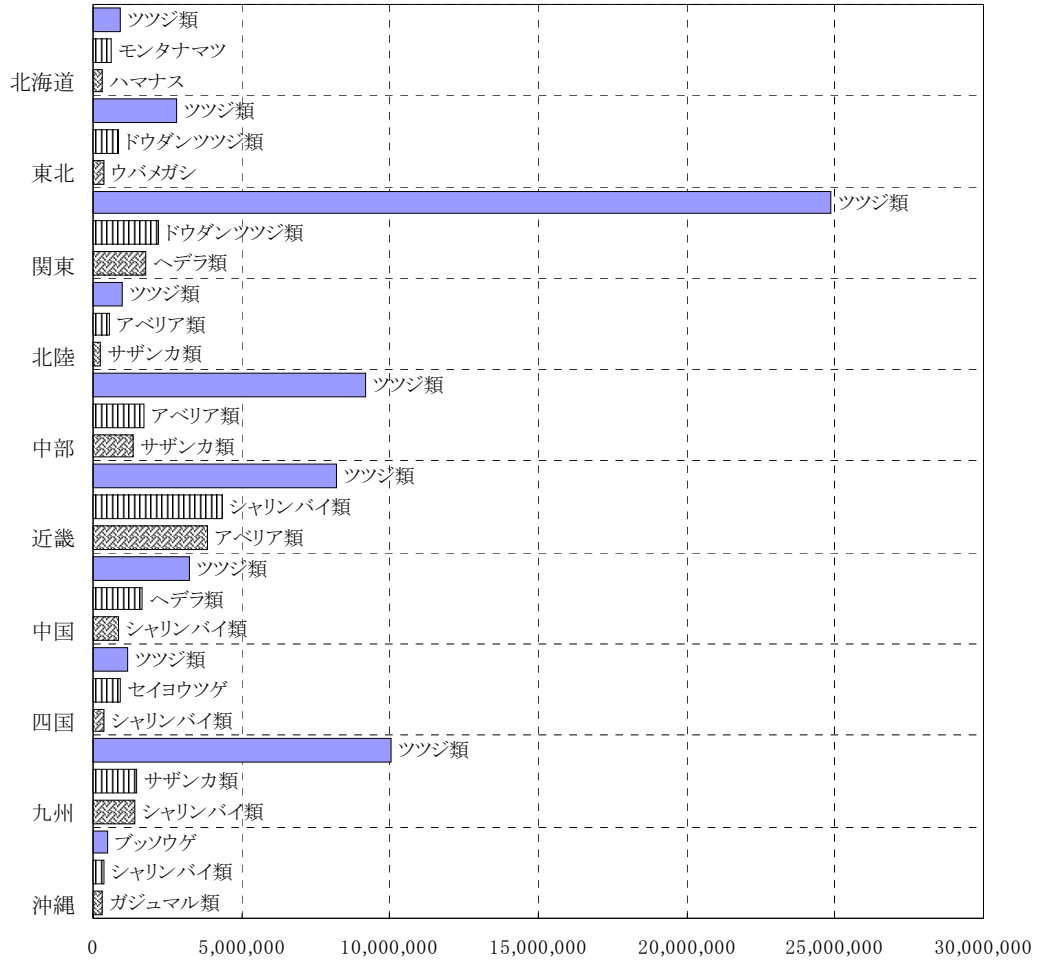
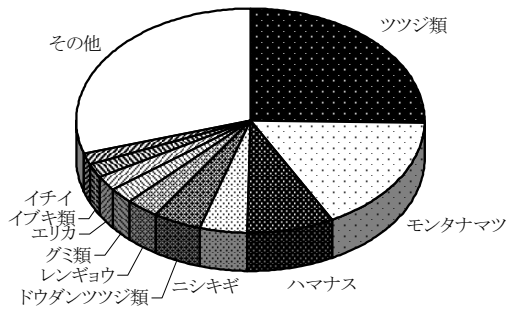


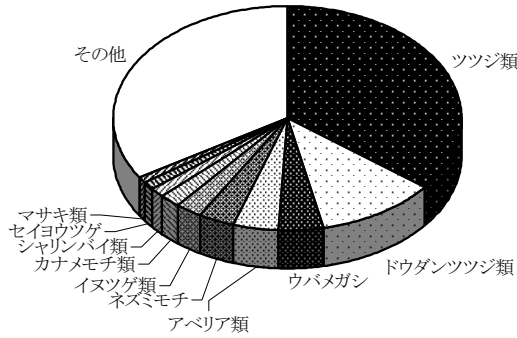
図-2.39 地域別樹種別上位3種 (中低木)

北海道



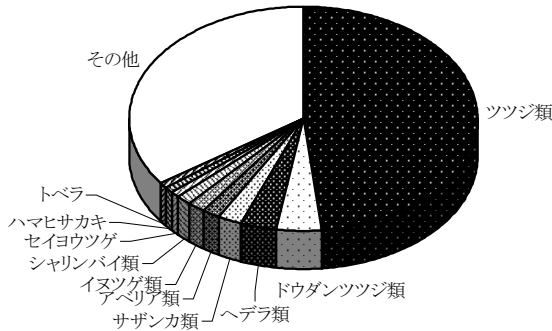
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	902,802	25.4
2	モンタナマツ	596,698	16.8
3	ハマナス	287,013	8.1
4	ニシキギ	166,465	4.7
5	ドウダンツツジ類	155,100	4.4
6	レンギョウ	108,509	3.0
7	グミ類	78,533	2.2
8	エリカ	75,091	2.1
9	イブキ類	70,876	2.0
10	イチイ	59,260	1.7
	その他	1,060,722	29.8
	合計	3,561,069	100.0

東北



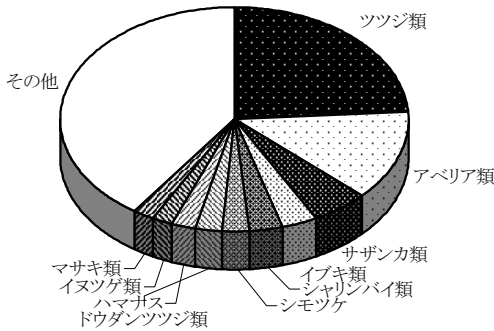
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	2,825,733	35.6
2	ドウダンツツジ類	871,436	11.0
3	ウバメガシ	347,947	4.4
4	アベリア類	310,866	3.9
5	ネズミモチ	283,957	3.6
6	イヌツゲ類	186,134	2.3
7	カナメモチ類	149,385	1.9
8	シャリンバイ類	109,570	1.4
9	セイヨウツゲ	94,628	1.2
10	マサキ類	65,205	0.8
	その他	2,691,105	33.9
	合計	7,935,966	100.0

関東



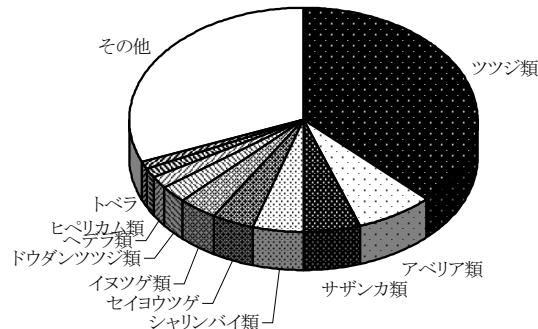
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	24,877,626	48.2
2	ドウダンツツジ類	2,216,315	4.3
3	ヘデラ類	1,760,027	3.4
4	サザンカ類	1,042,443	2.0
5	アベリア類	856,754	1.7
6	イヌツゲ類	856,440	1.7
7	シャリンバイ類	808,629	1.6
8	セイヨウツゲ	411,757	0.8
9	ハマヒサカキ	411,368	0.8
10	トベラ	358,590	0.7
	その他	17,968,276	34.8
	合計	51,568,225	100.0

北陸



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	985,058	23.9
2	アベリア類	542,870	13.2
3	サザンカ類	215,804	5.2
4	イブキ類	135,586	3.3
5	シャリンバイ類	123,366	3.0
6	シモツケ	104,112	2.5
7	ドウダンツツジ類	100,982	2.4
8	ハマナス	90,394	2.2
9	イヌツゲ類	86,105	2.1
10	マサキ類	82,248	2.0
	その他	1,656,581	40.2
	合計	4,123,106	100.0

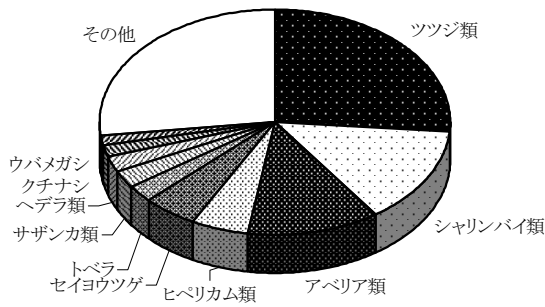
中部



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	9,210,573	37.5
2	アベリア類	1,728,365	7.0
3	サザンカ類	1,348,051	5.5
4	シャリンバイ類	1,104,404	4.5
5	セイヨウツゲ	994,048	4.1
6	イヌツゲ類	866,047	3.5
7	ドウダンツツジ類	600,457	2.4
8	ヘデラ類	416,915	1.7
9	ヒペリカム類	340,832	1.4
10	トベラ	274,748	1.1
	その他	7,647,383	31.2
	合計	24,531,823	100.0

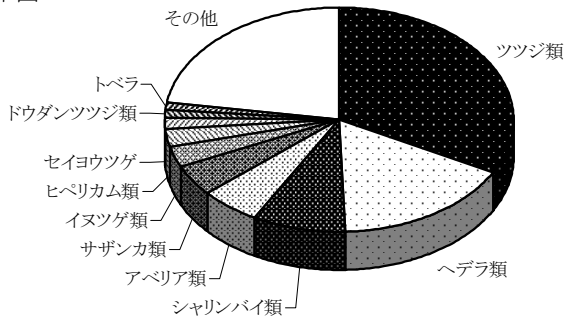
図-2.40(1) 地域別の樹種別中低木本数上位10種の構成比

近畿



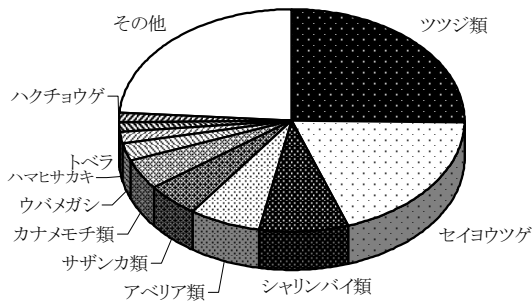
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	8,175,200	26.4
2	シヤリンバイ類	4,319,531	13.9
3	アベリア類	3,832,308	12.4
4	ヒペリカム類	1,590,665	5.1
5	セイヨウツゲ	1,571,273	5.1
6	トベラ	789,174	2.5
7	サザンカ類	736,557	2.4
8	ヘデラ類	680,137	2.2
9	クチナシ	536,688	1.7
10	ウバメガシ	456,902	1.5
	その他	8,336,344	26.9
	合計	31,024,778	100.0

中国



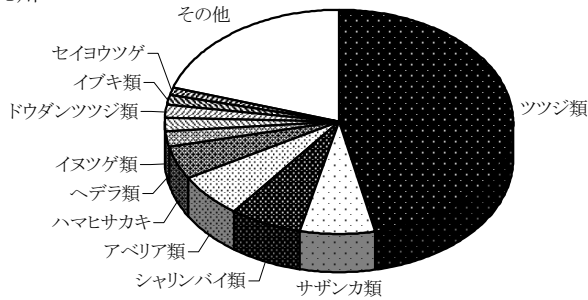
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	3,242,566	32.8
2	ヘデラ類	1,665,950	16.8
3	シヤリンバイ類	847,254	8.6
4	アベリア類	542,511	5.5
5	サザンカ類	439,904	4.4
6	イヌツゲ類	306,108	3.1
7	ヒペリカム類	252,545	2.6
8	セイヨウツゲ	153,284	1.5
9	ドウダンツツジ類	122,865	1.2
10	トベラ	109,594	1.1
	その他	2,217,331	22.4
	合計	9,899,910	100.0

四国



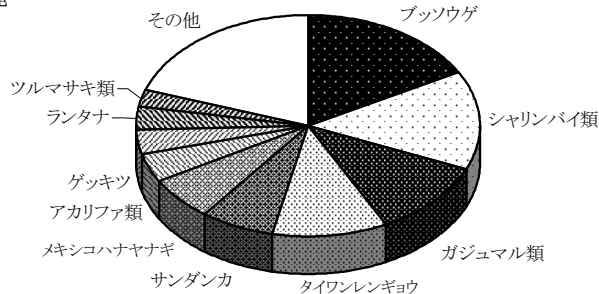
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	1,186,639	25.3
2	セイヨウツゲ	914,430	19.5
3	シヤリンバイ類	379,318	8.1
4	アベリア類	314,894	6.7
5	サザンカ類	240,461	5.1
6	カナメモチ類	206,219	4.4
7	ウバメガシ	116,722	2.5
8	ハマヒサカキ	80,984	1.7
9	トベラ	64,489	1.4
10	ハクチョウゲ	62,271	1.3
	その他	1,119,326	23.9
	合計	4,685,752	100.0

九州



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	10,035,717	46.7
2	サザンカ類	1,496,287	7.0
3	シヤリンバイ類	1,436,634	6.7
4	アベリア類	1,347,404	6.3
5	ハマヒサカキ	1,033,451	4.8
6	ヘデラ類	450,000	2.1
7	イヌツゲ類	438,246	2.0
8	ドウダンツツジ類	416,052	1.9
9	イブキ類	266,451	1.2
10	セイヨウツゲ	246,378	1.1
	その他	4,314,088	20.1
	合計	21,480,708	100.0

沖縄



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ブッソウゲ	460,135	16.9
2	シヤリンバイ類	389,930	14.4
3	ガジュマル類	301,508	11.1
4	タイワンレンギョウ	295,947	10.9
5	サンダンカ	189,535	7.0
6	メキシコハナヤナギ	177,447	6.5
7	アカリファ類	110,467	4.1
8	ゲッキツ	101,015	3.7
9	ランタナ	86,441	3.2
10	ツルマサキ類	70,563	2.6
	その他	534,182	19.7
	合計	2,717,170	100.0

図-2.40(2) 地域別の樹種別中低木本数上位10種の構成比

(3) 樹木タイプ

1) 全国のタイプ

(高 木)

図-2.41 に全国の高木の樹木タイプの構成比を示した。

(中低木)

図-2.42 に全国の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

2) 地域別樹木タイプ

(高 木)

図-2.43 に地域別の高木の樹木タイプの構成比を示した。

(中低木)

図-2.44 に地域別の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

3) まとめ

以上、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する全国の道路緑化樹木の樹木タイプについて把握を行った。全国の高木の樹木タイプについては、落葉広葉樹が約 65%と最も多く、中低木では常緑広葉樹が 73%を占めていた。

高木について地域別にみると、西日本では常緑広葉樹が多く、中部以北では落葉広葉樹が多い。また、北海道の常緑針葉樹はアカエゾマツに加えて、ブンゲンストウヒ、アカマツ・クロマツ類であるが、沖縄の常緑針葉樹はリュウキュウマツが主体である。九州、沖縄の特殊とは、ヤシ類などである。このように、街路樹の樹木タイプの構成比は気候を反映し、地域間で異なっている。

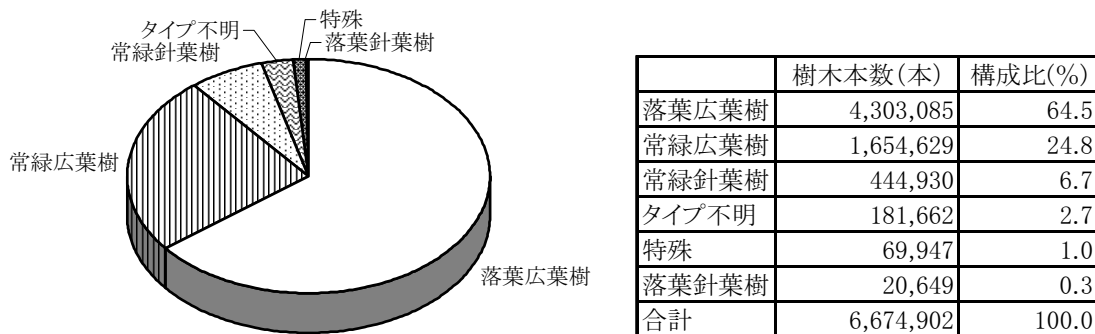


図-2.41 全国高木樹木タイプの構成比

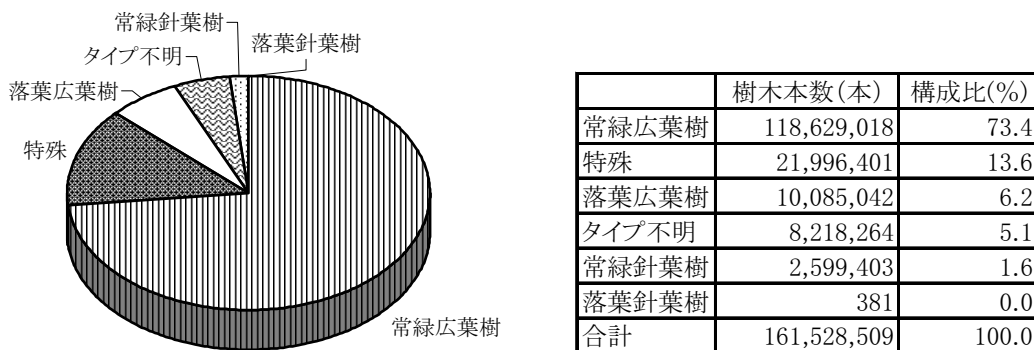


図-2.42 全国中低木樹木タイプの構成比



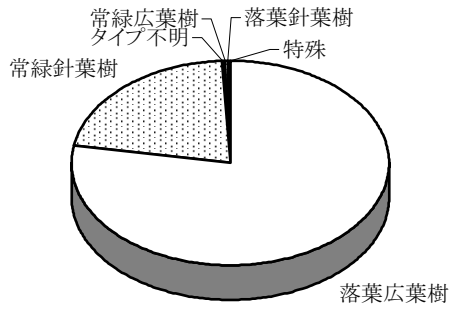
表-2.2 地域ごとの樹木タイプ別代表樹種（高木）

	常緑針葉樹	落葉針葉樹	常緑広葉樹	落葉広葉樹	特殊
北海道	アカエゾマツ ブンゲンストウヒ アカマツ・クロマツ類	メタセコイア カラマツ グイマツ	アカシア類 ツツジ類 カルーナ	ナナカマド イチョウ サクラ類	
東北	アカマツ・クロマツ類 カイツカイブキ イチイ	メタセコイア	シラカシ マテバシイ カナメモチ類	ケヤキ サクラ類 イチョウ	トウジュロ ナツメヤシ シュロ
関東	スギ類 アカマツ・クロマツ類 カイツカイブキ	メタセコイア ラクウショウ カラマツ	マテバシイ クスノキ キョウチクトウ	イチョウ ハナミズキ サクラ類	ビロウ ワシントンヤシ シュロ
北陸	アカマツ・クロマツ類 カイツカイブキ ヒマラヤスギ	メタセコイア ラクウショウ カラマツ	シラカシ タブノキ サザンカ類	ケヤキ イチョウ サクラ類	シュロ
中部	アカマツ・クロマツ類 カイツカイブキ イヌマキ類	メタセコイア カラマツ ラクウショウ	クスノキ シラカシ マテバシイ	トウカエデ イチョウ サクラ類	アレカヤシ タケ類 ワシントンヤシ
近畿	カイツカイブキ アカマツ・クロマツ類 イブキ類	メタセコイア ラクウショウ	クスノキ サザンカ類 シラカシ	イチョウ ケヤキ トウカエデ	タケ類 ワシントンヤシ カナリーヤシ
中国	アカマツ・クロマツ類 カイツカイブキ ヒマラヤスギ	メタセコイア ラクウショウ	クスノキ サザンカ類 クロガネモチ	ケヤキ モミジバフウ サクラ類	トウジュロ ワシントンヤシ シュロ
四国	カイツカイブキ アカマツ・クロマツ類 ゴヨウマツ	メタセコイア ラクウショウ	クスノキ マテバシイ クロガネモチ	モミジバフウ ケヤキ イチョウ	ワシントンヤシ カナリーヤシ ビロウ
九州	イヌマキ類 アカマツ・クロマツ類 カイツカイブキ	メタセコイア ラクウショウ	クロガネモチ クスノキ ホルトノキ	サクラ類 ケヤキ イチョウ	ワシントンヤシ ビロウ ソテツ
沖縄	リュウキュウマツ カイツカイブキ イヌマキ類		フクギ リュウキュウコクタン テリハボク	モモタマナ ホウオウボク キワタ	トックリヤシモドキ ビロウ マニラヤシ

表-2.3 地域ごとの樹木タイプ別代表樹種（中低木）

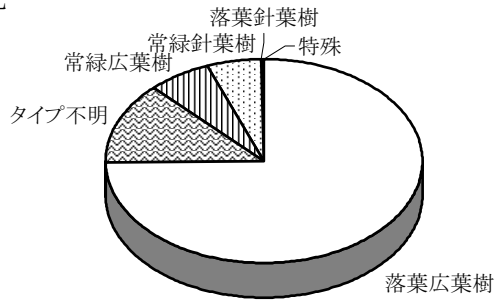
	常緑針葉樹	落葉針葉樹	常緑広葉樹	落葉広葉樹	特殊
北海道	モンタナマツ イブキ類 イチイ	メタセコイア グイマツ	ツツジ類 エリカ カルーナ	ハマナス ニシキギ ドウダンツツジ類	ラベンダー シバザクラ サントリナ
東北	イブキ類 キャラボク イチイ	メタセコイア	ツツジ類 ウバメガシ アベリア類	ドウダンツツジ類 レンギョウ ハマナス	地被類 ササ類 シバザクラ
関東	イブキ類 コニファー類 キャラボク	メタセコイア ラクウショウ	ツツジ類 ヘデラ類 サザンカ類	ドウダンツツジ類 アジサイ類 ユキヤナギ	ササ類 地被類 シバザクラ
北陸	イブキ類 キャラボク コニファー類	メタセコイア	ツツジ類 アベリア類 サザンカ類	シモツケ ドウダンツツジ類 ハマナス	ササ類 ヒメイワダレソウ シバザクラ
中部	キャラボク カイツカイブキ コニファー類	メタセコイア	ツツジ類 アベリア類 サザンカ類	ドウダンツツジ類 ニシキギ ユキヤナギ	地被類 ササ類 シバザクラ
近畿	カイツカイブキ イブキ類 コニファー類		ツツジ類 シャリンバイ類 アベリア類	ユキヤナギ ドウダンツツジ類 レンギョウ	ササ類 地被類 シバザクラ
中国	イブキ類 ハイネズ カイツカイブキ	メタセコイア	ツツジ類 ヘデラ類 シャリンバイ類	ドウダンツツジ類 ユキヤナギ レンギョウ	ササ類 地被類
四国	イブキ類 コニファー類 アカマツ・クロマツ類		ツツジ類 セイヨウツゲ シャリンバイ類	ユキヤナギ ドウダンツツジ類 コブシ類	ササ類 ワシントンヤシ 地被類
九州	イブキ類 カイツカイブキ コニファー類		ツツジ類 サザンカ類 シャリンバイ類	ドウダンツツジ類 ハギ類 アジサイ類	ササ類 地被類 シバザクラ
沖縄	オキナワハイネズ トキワギョリュウ アカマツ・クロマツ類		ブツウゲ シャリンバイ類 ガジュマル類	メキシコハナヤナギ コバノセンナ レンギョウ	マニラヤシ ソテツ アダン

北海道



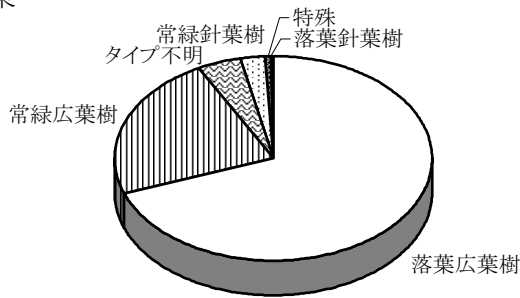
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	748,275	77.8
常緑針葉樹	203,978	21.2
タイプ不明	4,485	0.5
常緑広葉樹	2,895	0.3
落葉針葉樹	1,663	0.2
特殊	0	0.0
合計	961,296	100.0

東北



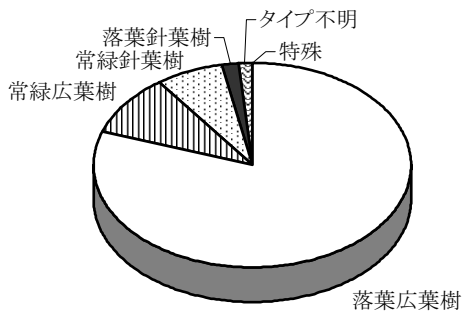
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	328,061	74.7
タイプ不明	57,304	13.0
常緑広葉樹	28,665	6.5
常緑針葉樹	23,802	5.4
落葉針葉樹	1,258	0.3
特殊	248	0.1
合計	439,338	100.0

関東



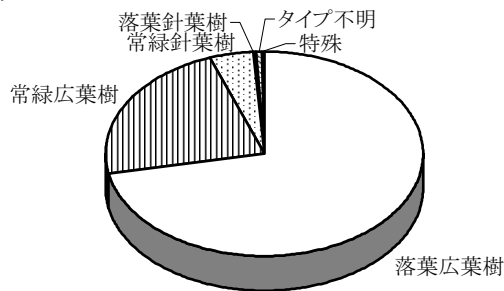
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	1,156,186	69.5
常緑広葉樹	377,122	22.7
タイプ不明	72,791	4.4
常緑針葉樹	42,507	2.6
特殊	11,216	0.7
落葉針葉樹	2,776	0.2
合計	1,662,598	100.0

北陸



	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	217,009	80.3
常緑広葉樹	26,135	9.7
常緑針葉樹	18,963	7.0
落葉針葉樹	4,335	1.6
タイプ不明	3,600	1.3
特殊	84	0.0
合計	270,126	100.0

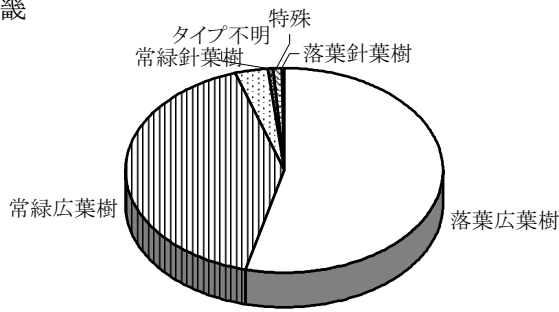
中部



	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	624,570	71.8
常緑広葉樹	196,186	22.6
常緑針葉樹	38,093	4.4
落葉針葉樹	4,302	0.5
タイプ不明	3,938	0.5
特殊	2,228	0.3
合計	869,317	100.0

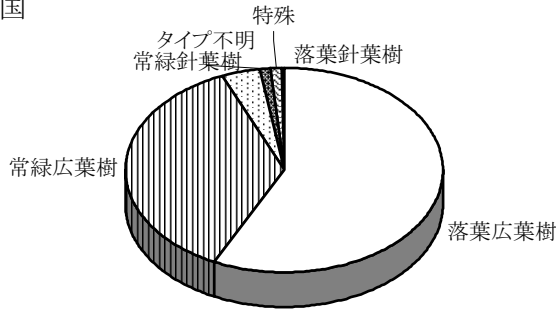
図-2.43(1) 地域別高木樹木タイプ

近畿



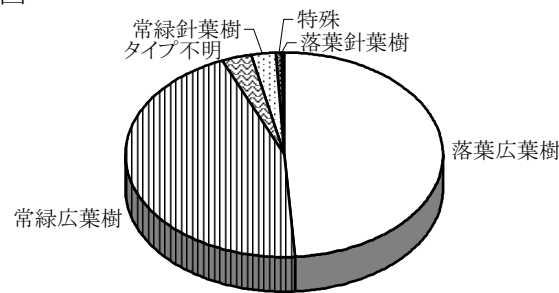
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	592,858	53.8
常緑広葉樹	454,025	41.2
常緑針葉樹	36,326	3.3
タイプ不明	7,309	0.7
特殊	6,964	0.6
落葉針葉樹	3,933	0.4
合計	1,101,415	100.0

中国



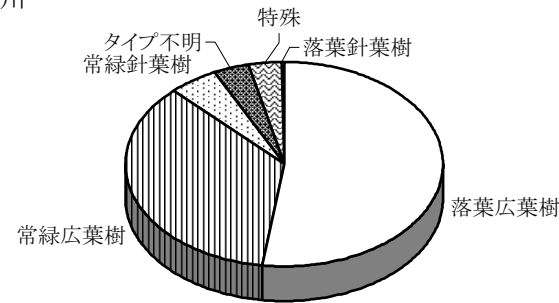
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	171,202	57.3
常緑広葉樹	108,593	36.3
常緑針葉樹	11,100	3.7
タイプ不明	3,970	1.3
特殊	3,244	1.1
落葉針葉樹	658	0.2
合計	298,767	100.0

四国



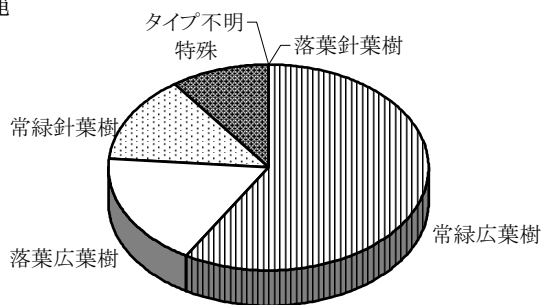
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	114,266	48.9
常緑広葉樹	104,265	44.6
タイプ不明	7,054	3.0
常緑針葉樹	6,315	2.7
特殊	887	0.4
落葉針葉樹	846	0.4
合計	233,633	100.0

九州



	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	305,928	52.1
常緑広葉樹	209,326	35.7
常緑針葉樹	29,359	5.0
タイプ不明	20,923	3.6
特殊	20,518	3.5
落葉針葉樹	878	0.1
合計	586,932	100.0

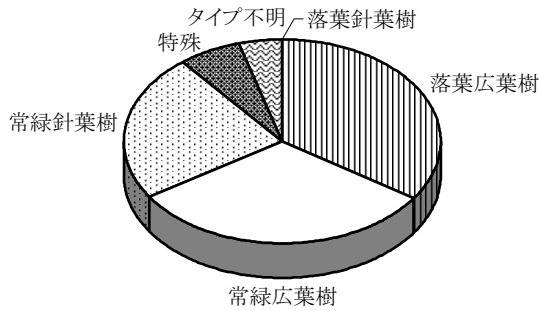
沖縄



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	147,417	58.6
落葉広葉樹	44,730	17.8
常緑針葉樹	34,487	13.7
特殊	24,558	9.8
タイプ不明	288	0.1
落葉針葉樹	0	0.0
合計	251,480	100.0

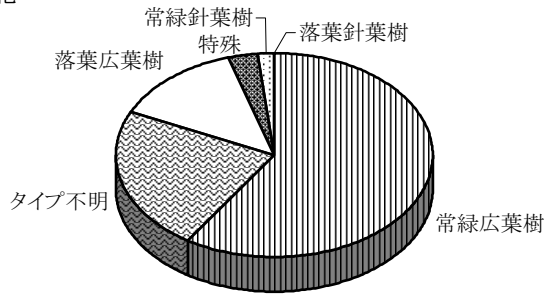
図-2.43(2) 地域別高木樹木タイプ

北海道



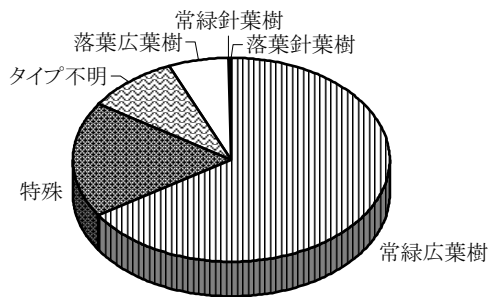
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	1,223,367	34.4
常緑広葉樹	1,117,297	31.4
常緑針葉樹	836,348	23.5
特殊	224,761	6.3
タイプ不明	159,225	4.5
落葉針葉樹	71	0.0
合計	3,561,069	100.0

東北



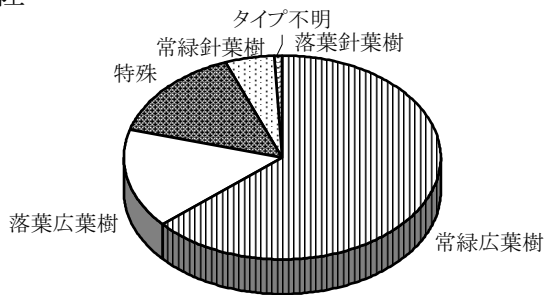
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	4,684,576	59.0
タイプ不明	1,817,933	22.9
落葉広葉樹	1,056,366	13.3
特殊	245,527	3.1
常緑針葉樹	131,536	1.7
落葉針葉樹	28	0.0
合計	7,935,966	100.0

関東



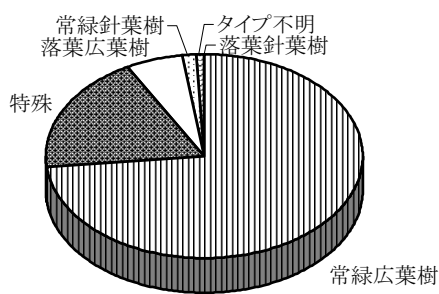
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	33,991,614	65.9
特殊	9,477,536	18.4
タイプ不明	4,756,382	9.2
落葉広葉樹	3,194,861	6.2
常緑針葉樹	147,826	0.3
落葉針葉樹	6	0.0
合計	51,568,225	100.0

北陸



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	2,626,212	63.7
落葉広葉樹	648,913	15.7
特殊	604,789	14.7
常緑針葉樹	212,395	5.2
タイプ不明	30,700	0.7
落葉針葉樹	98	0.0
合計	4,123,106	100.0

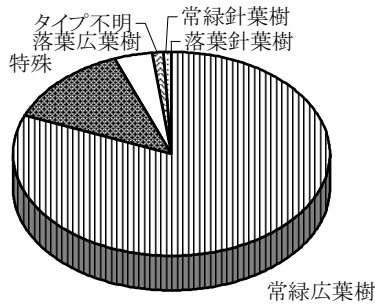
中部



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	17,996,772	73.4
特殊	4,538,514	18.5
落葉広葉樹	1,439,869	5.9
常緑針葉樹	379,692	1.5
タイプ不明	176,924	0.7
落葉針葉樹	53	0.0
合計	24,531,823	100.0

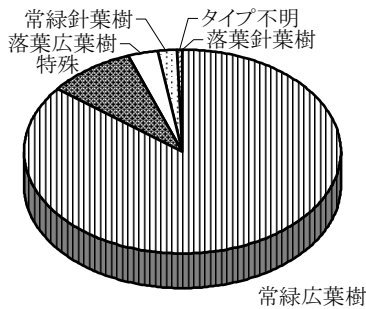
図-2.44(1) 地域別中低木樹木タイプ

近畿



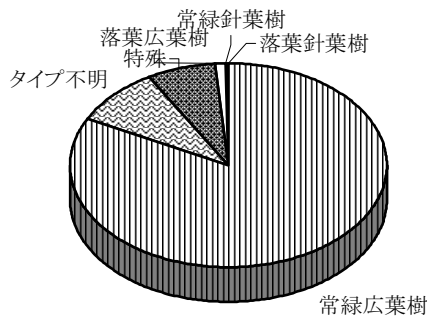
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	25,180,324	81.2
特殊	4,005,409	12.9
落葉広葉樹	1,241,550	4.0
タイプ不明	346,410	1.1
常緑針葉樹	251,086	0.8
落葉針葉樹	0	0.0
合計	31,024,778	100.0

中国



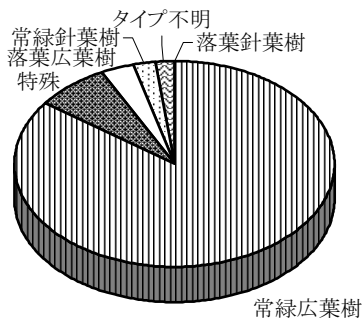
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	8,468,022	85.5
特殊	887,208	9.0
落葉広葉樹	301,793	3.0
常緑針葉樹	180,134	1.8
タイプ不明	62,629	0.6
落葉針葉樹	125	0.0
合計	9,899,910	100.0

四国



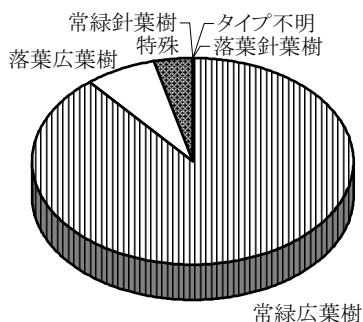
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	3,864,951	82.5
タイプ不明	425,628	9.1
特殊	335,729	7.2
落葉広葉樹	46,132	1.0
常緑針葉樹	13,312	0.3
落葉針葉樹	0	0.0
合計	4,685,752	100.0

九州



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	18,281,175	85.1
特殊	1,573,420	7.3
落葉広葉樹	739,241	3.4
常緑針葉樹	445,401	2.1
タイプ不明	441,471	2.1
落葉針葉樹	0	0.0
合計	21,480,708	100.0

沖縄



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	2,418,075	89.0
落葉広葉樹	192,951	7.1
特殊	103,508	3.8
常緑針葉樹	1,673	0.1
タイプ不明	963	0.0
落葉針葉樹	0	0.0
合計	2,717,170	100.0

図-2.44(2) 地域別中低木樹木タイプ

## 2. 3. 2 高速道路会社の管理する道路

※高速道路会社とは、東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社の6社を示す。

### (1) 本数

#### 1) 高速道路会社別本数

高速道路会社が管理する全道路の道路緑化樹木総本数は、平成19年3月31日現在で高木が約784万本、中低木が約3,094万本であった。

#### (高 木)

図-2.45に高速道路会社別高木本数を、図-2.46にその道路延長あたり本数を示した。

#### (中低木)

図-2.47に高速道路会社別中低木本数を、図-2.48にその道路延長あたり本数を示した。

#### 2) 都道府県別本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路）

東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の3社により、全国的な高速道路網が構成されていることから、3社の高速道路を対象として都道府県別に本数、道路延長あたり本数を集計した。

#### (高 木)

図-2.49に都道府県別高木本数を、図-2.50にその道路延長あたり本数を示した。

#### (中低木)

図-2.51に都道府県別中低木本数を、図-2.52にその道路延長あたり本数を示した。

#### 3) まとめ

以上、高速道路会社が管理する道路の緑化現況を概観した。

その結果、高木、中低木のいずれも道路延長の長い東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の本数が多くなっていた。また、道路延長あたりの本数も、東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が最も多くなっていた。これらの3社が管理する道路の延長あたり本数を国土交通省が管理している国道（直轄）と比較すると、高木で約23倍、中低木で約2.7倍と非常に高い値となっていた。

これは、高速自動車道における道路緑化が、高速道路以外の道路と比較して、都市部においては環境施設帯の設置割合が高く、地方部においては盛土のり面等が多くなっており、それらの場所に高木・中低木を密植していることによるものと考えられる。また、中央分離帯の設置が多く、そこに中低木が植えられていることも中低木本数が多い要因の一つであると考えられる。

東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の3社が管理する道路の都道府県別現況については、大都市をかかえる都道府県が上位になった国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する道路とは異なり、高木では、岩手県、北海道、新潟県、福島県、茨城県、中低木では、神奈川県、静岡県、新潟県、埼玉県、千葉県といった都道府県が上位に入った。道路周辺の自然環境へ配慮することが重要となっている現在、地方部においても積極的な道路緑化が推進されている状況は評価できるものである。

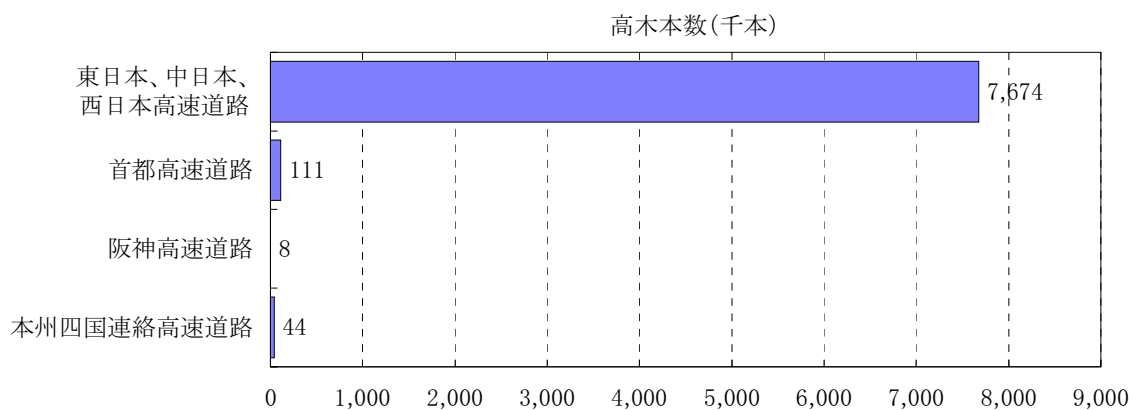


図-2.45 高速道路会社別高木本数

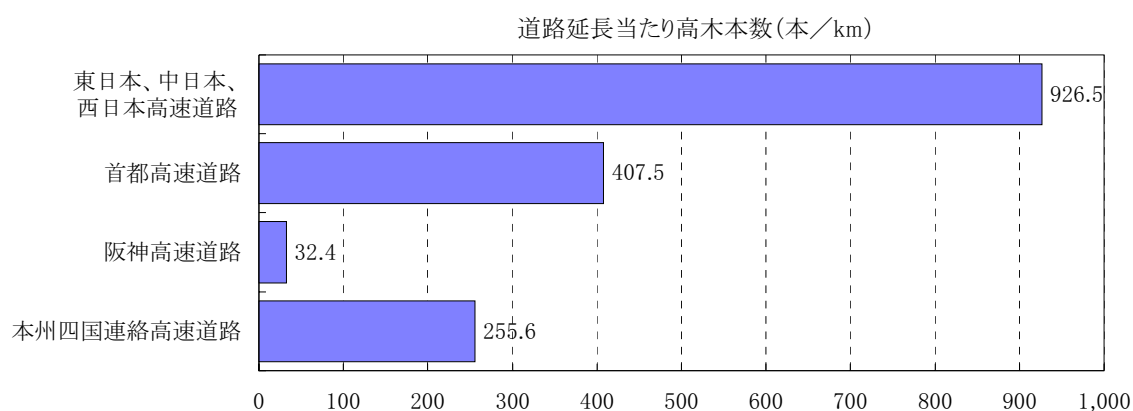


図-2.46 高速道路会社別道路延長あたり高木本数

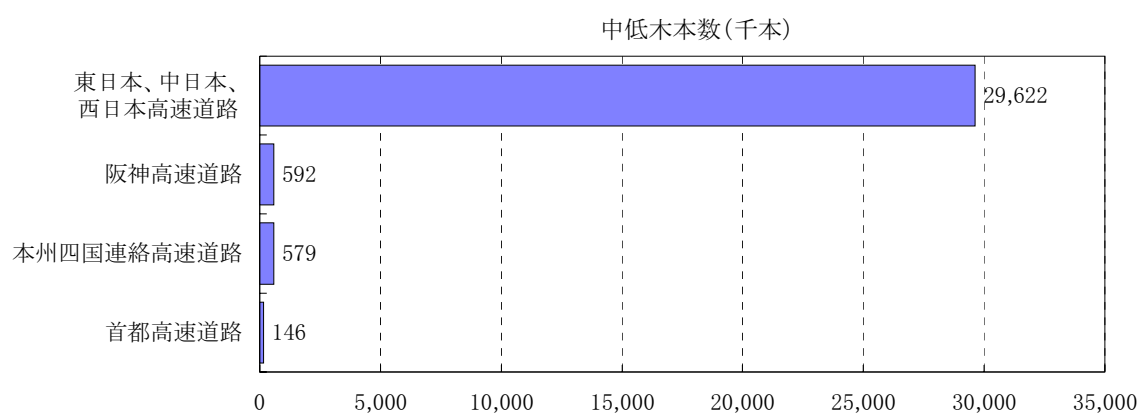


図-2.47 高速道路会社別中低木本数

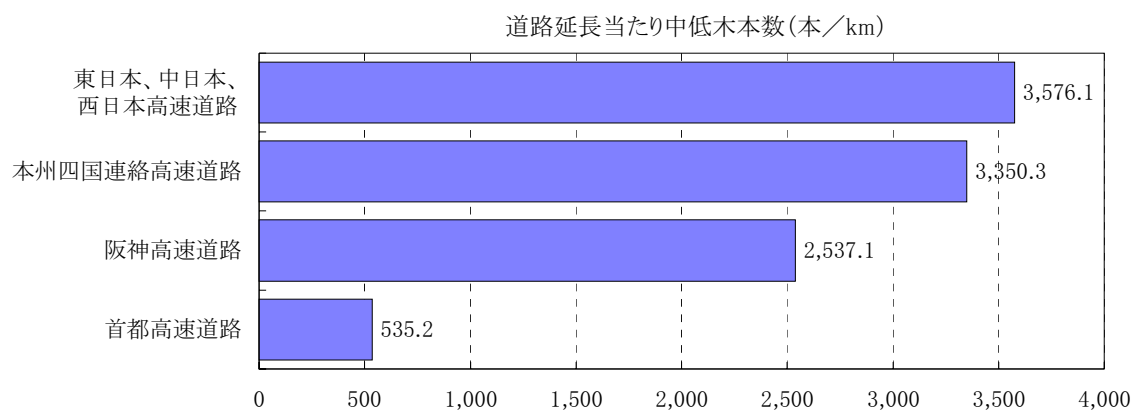


図-2.48 高速道路会社別道路延長あたり中低木本数

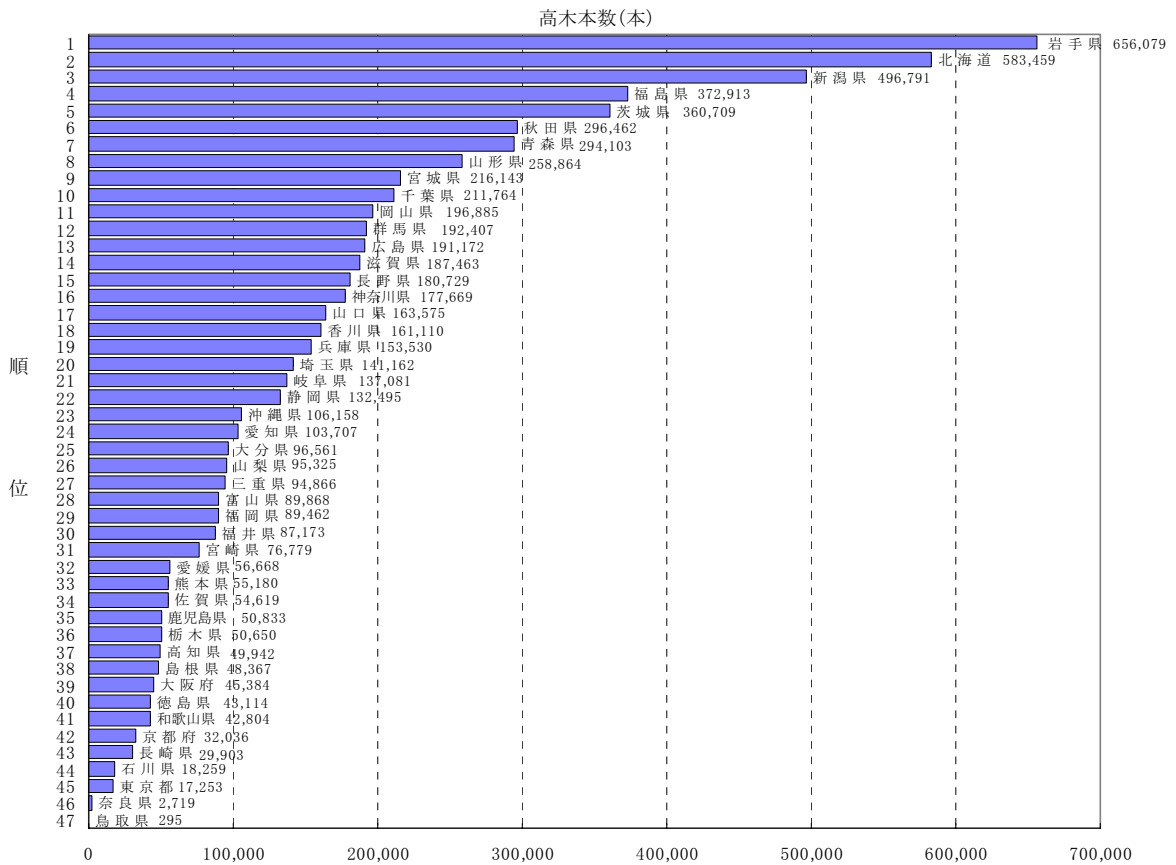


図-2.49 都道府県別高木本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路）

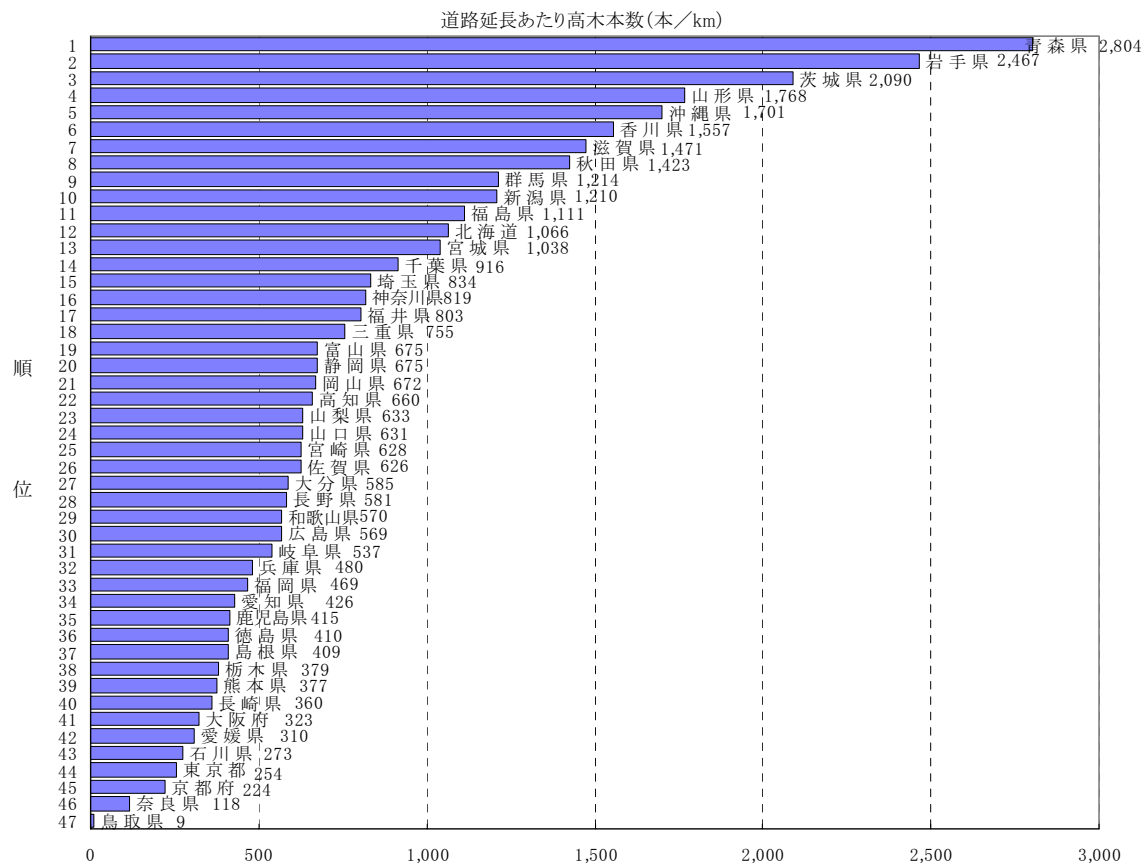


図-2.50 都道府県別道路延長あたり高木本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高木本数）



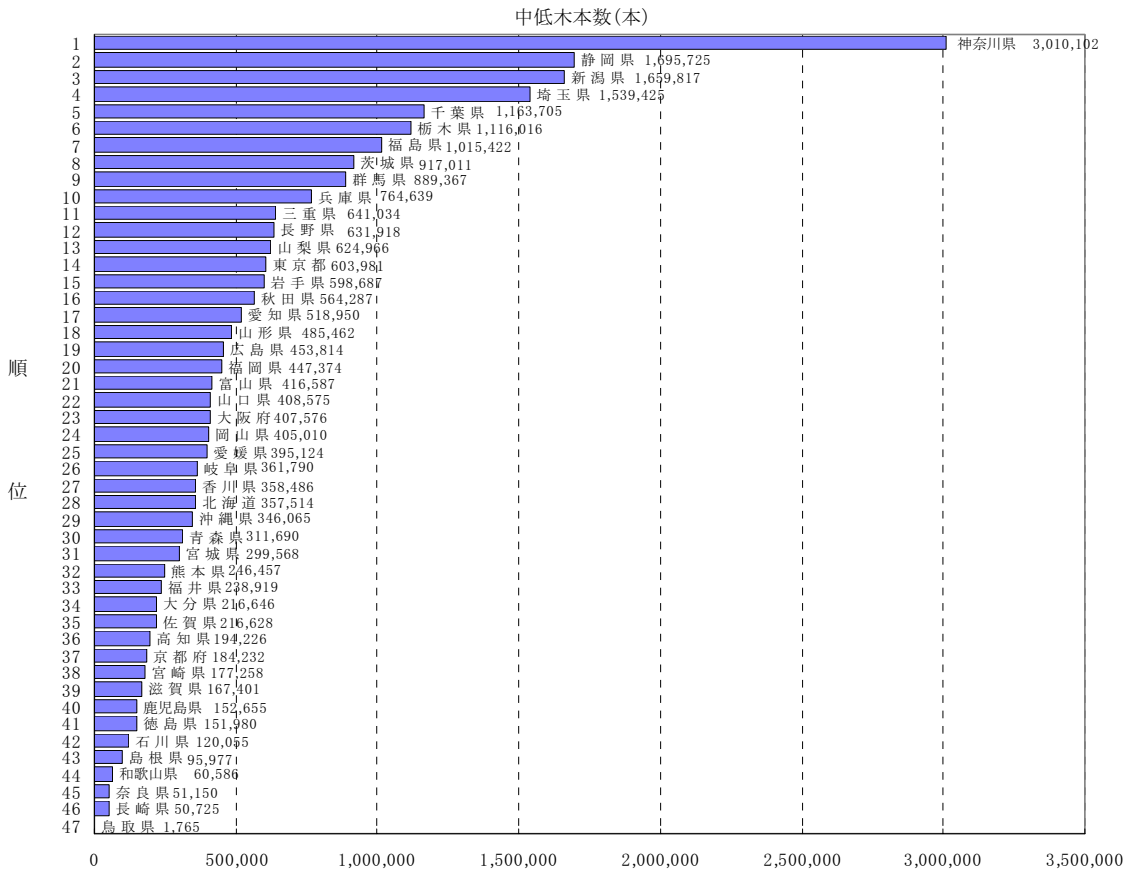


図-2.51 都道府県別中低木本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速度路）

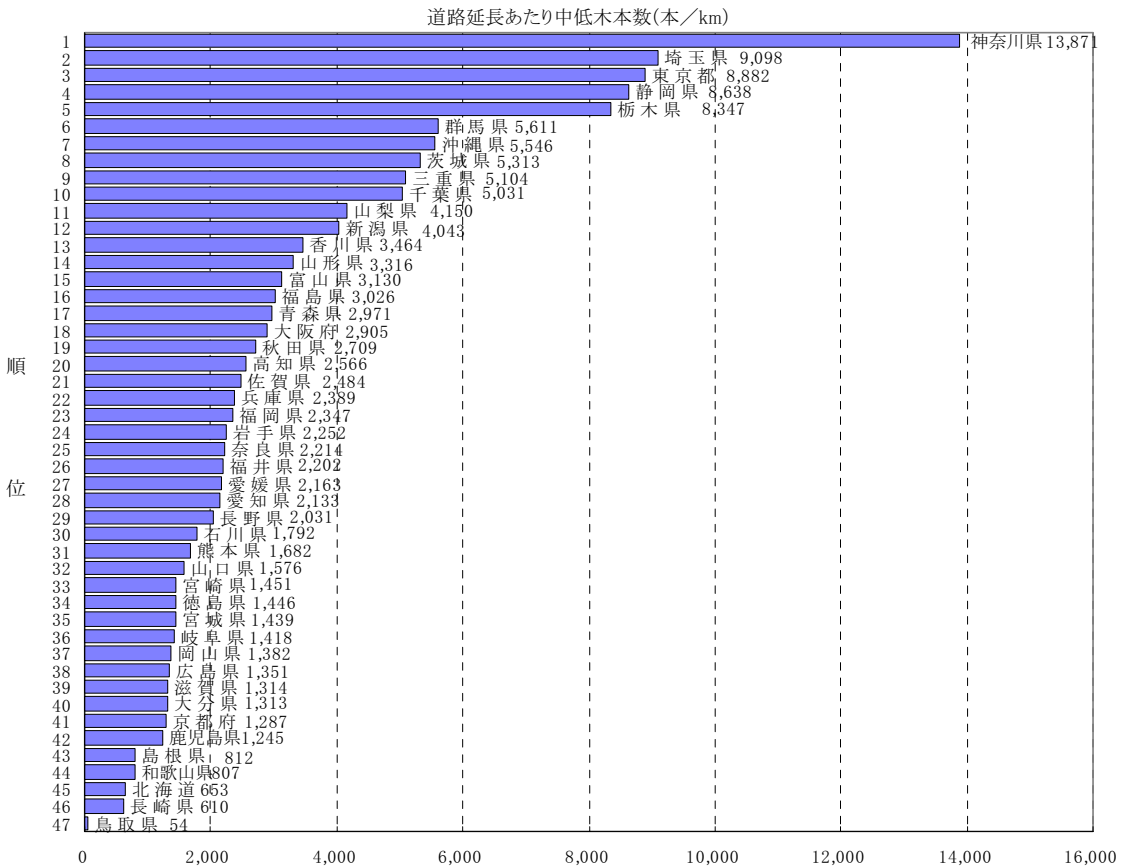


図-2.52 都道府県別道路延長あたり中低木本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速度路）

## (2) 樹種

### 1) 高速道路会社の樹種

高速道路会社（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社の6社）の管理する道路緑化樹木の総樹種数は、平成19年3月31日現在で高木が283種、中低木が373種であった。

〔※ここで用いた樹種区分で〇〇類に含めたものや標準和名で統一したものについては、資料編 P102 の樹種の対応表を参照のこと〕

#### (高 木)

図-2.53 に樹種別高木本数上位20種を、図-2.54 に樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

#### (中低木)

図-2.55 に樹種別中低木本数上位20種を、図-2.56 に樹種別中低木本数上位10種の構成比を示した。

### 2) 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の樹種

#### (高 木)

図-2.57 に東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別高木本数上位20種を、図-2.58 に樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

また、図-2.59 に一般有料道路の樹種別高木本数上位20種を、図-2.60 に樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

#### (中低木)

図-2.61 に東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別中低木本数上位20種を、図-2.62 に樹種別中低木本数上位10種の構成比を示した。

また、図-2.63 に一般有料道路の樹種別中低木本数上位20種を、図-2.64 に樹種別中低木本数上位10種の構成比を示した。

#### (地域別樹種)

東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する高速道路の地域別の樹木別本数上位3位と構成比について、図-2.65、66 に高木を、図-2.67、68 に中低木を示した。

### 3) 首都高速道路株式会社の樹種

#### (高 木)

図-2.69 に首都高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別高木本数上位20種を、図-2.70 に樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

#### (中低木)

図-2.71 に首都高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別中低木本数上位20種を、図-2.72 に樹種別中低木本数上位10種の構成比を示した。

#### 4) 阪神高速道路株式会社の樹種

##### (高 木)

図-2.73 に阪神高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別高木本数上位 20 種を、図-2.74 に樹種別高木本数上位 10 種の構成比を示した。

##### (中低木)

図-2.75 に阪神高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別中低木本数上位 20 種を、図-2.76 に樹種別中低木本数上位 10 種の構成比を示した。

#### 5) 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種

##### (高 木)

図-2.77 に本州四国連絡高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別高木本数上位 20 種を、図-2.78 に樹種別高木本数上位 10 種の構成比を示した。

##### (中低木)

図-2.79 に本州四国連絡高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別中低木本数上位 20 種を、図-2.80 に樹種別中低木本数上位 10 種の構成比を示した。

#### 6) まとめ

以上、高速道路会社における道路緑化樹種について概観した。

その結果、高速道路会社で使用されている総樹種数は、高木が 283 種、中低木が 373 種であった。この中で多く使用されている上位 5 種は、高木がアカマツ・クロマツ類、スギ類、ドイツトウヒ、サクラ類、コナラであり、中低木がヘデラ類、ツツジ類、ナツツタ、ネズミモチ、アベリア類であった。高木の上位 3 種は常緑針葉樹であり、国土交通省や都道府県、市町村が管理する道路の緑化と比較して落葉性の樹種が少ないことが特徴的であった。中低木ではツル植物のヘデラ類が 1 位となった。

高速道路会社別の集計で特徴的であったのは、首都高速道路株式会社の高木樹種でキョウチクトウの割合の多さがあげられ、高木全本数の 40% 近くを占めている。

東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の管理する高速道路で使用されている樹種を地域別に比較すると、高木では、アカマツ・クロマツ類が中部、近畿、中国の 3 地域、トドマツが北海道、ドイツトウヒが東北、スギ類が関東、サクラ類が北陸で最も多く使用されている。また、東北では他の地域と比較してスギ類、アカマツ・クロマツ類が多いことが特徴である。中低木では、ヘデラ類が東北、関東、中部、近畿、中国、四国の 6 つの地域で最も多く使用され、それ以外の地域では、北海道でハマナス、北陸でグミ類、九州でツツジ類、沖縄でブソウゲが第 1 位を占めた。

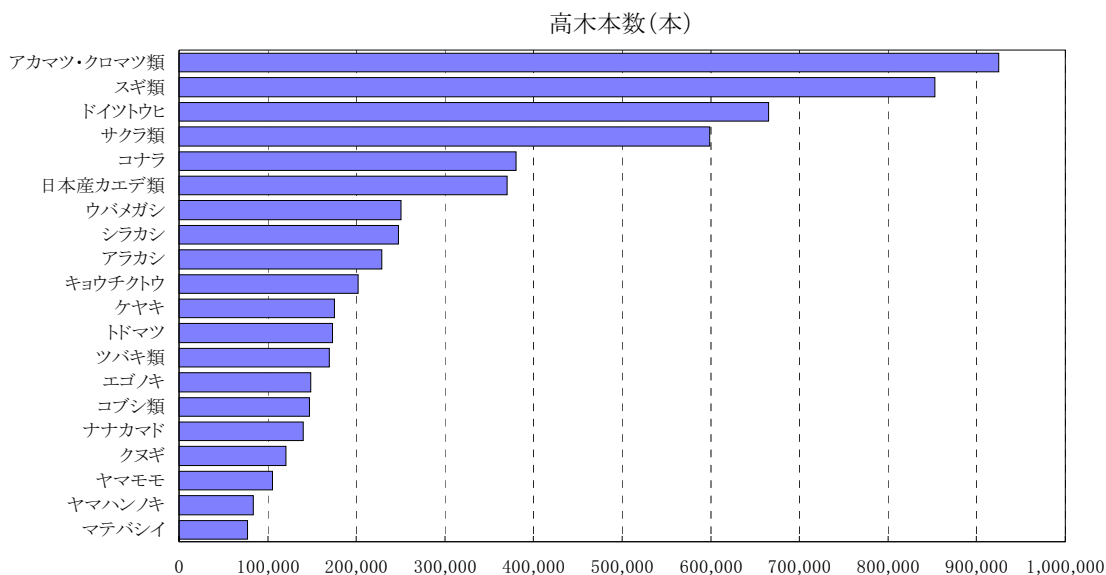
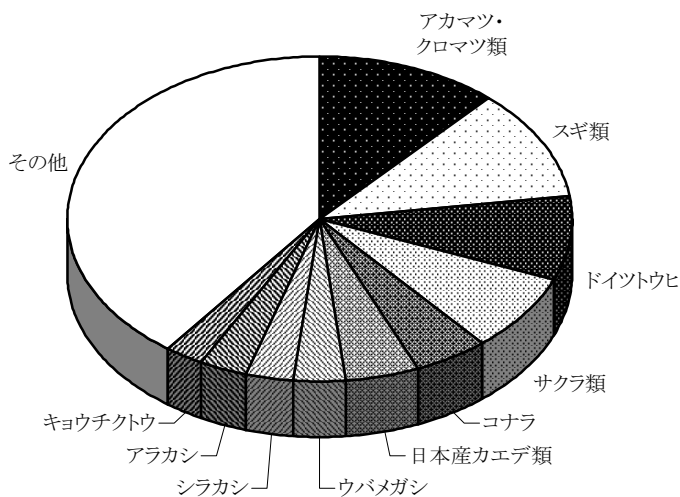


図-2.53 高速道路会社の樹種別高木本数上位20種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	アカマツ・クロマツ類	925,181	11.8
2	スギ類	853,090	10.9
3	ドイツトウヒ	664,991	8.5
4	サクラ類	598,953	7.6
5	コナラ	380,189	4.9
6	日本産カエデ類	370,312	4.7
7	ウバメガシ	250,493	3.2
8	シラカシ	247,799	3.2
9	アラカシ	228,483	2.9
10	キョウチクトウ	201,915	2.6
	その他	3,116,174	39.8
	合計	7,837,580	100.0

図-2.54 高速道路会社の樹種別高木本数上位10種の構成比

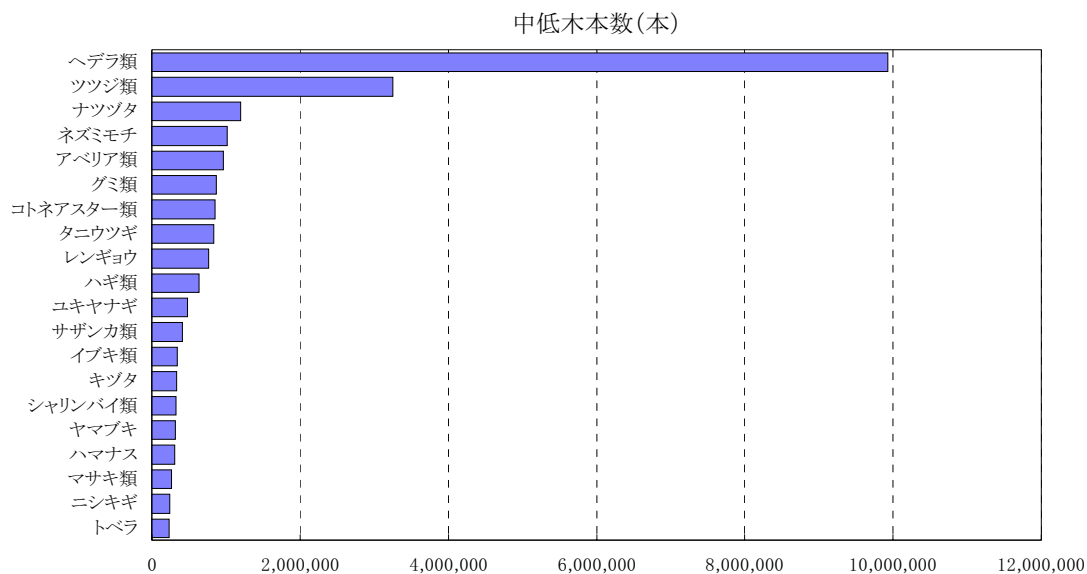
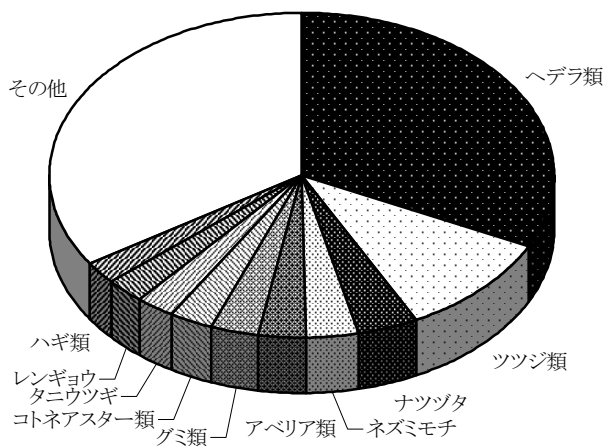


図-2.55 高速道路会社の樹種別中低木本数上位20種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ヘデラ類	9,932,896	32.1
2	ツツジ類	3,250,217	10.5
3	ナツツタ	1,195,685	3.9
4	ネズミモチ	1,015,675	3.3
5	アベリア類	970,456	3.1
6	グミ類	875,383	2.8
7	コトネアスター類	852,019	2.8
8	タニウツギ	834,266	2.7
9	レンギョウ	768,712	2.5
10	ハギ類	636,876	2.1
	その他	10,607,553	34.3
	合計	30,939,738	100.0

図-2.56 高速道路会社の樹種別中低木本数上位10種の構成比

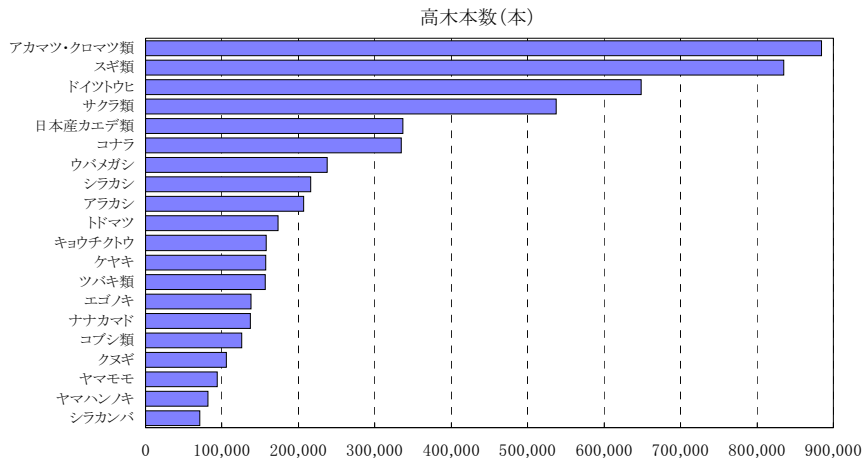


図-2.57 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（高速道路）の樹種別高木本数上位 20 種

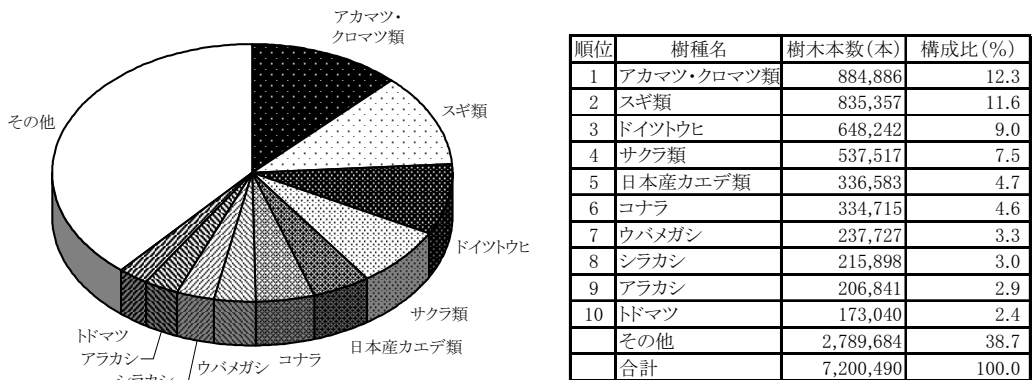


図-2.58 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（高速道路）の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

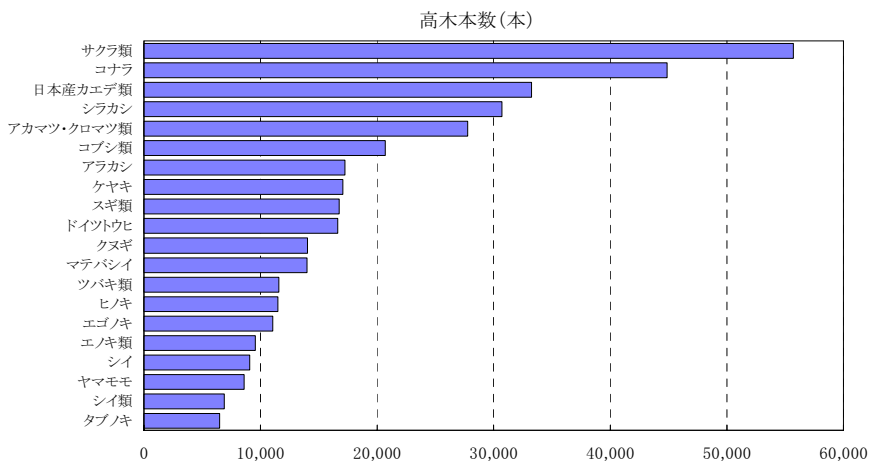


図-2.59 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（一般有料道路）の樹種別高木本数上位 20 種

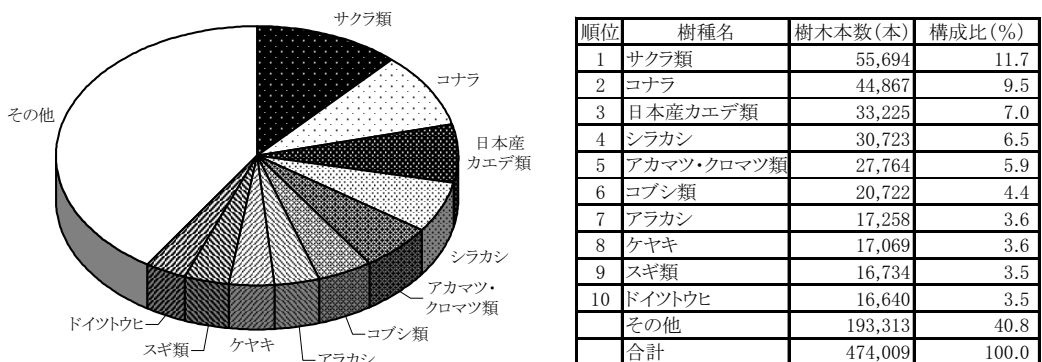


図-2.60 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（一般有料道路）の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

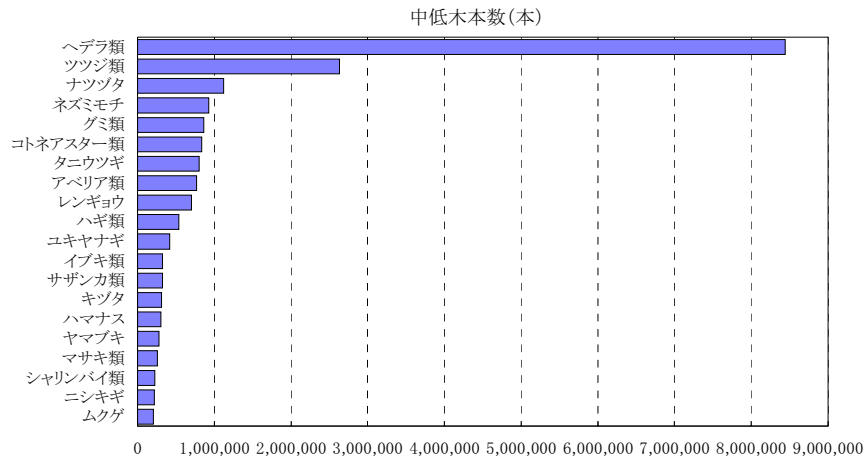


図-2.61 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（高速道路）の樹種別中低木本数上位 20 種

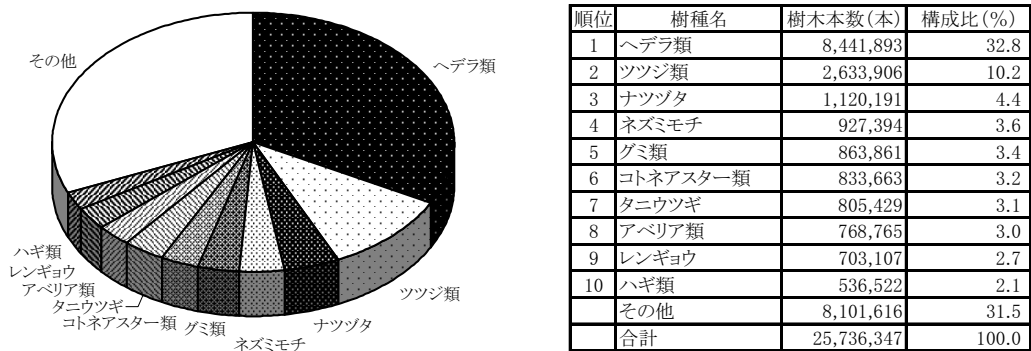


図-2.62 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（高速道路）の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

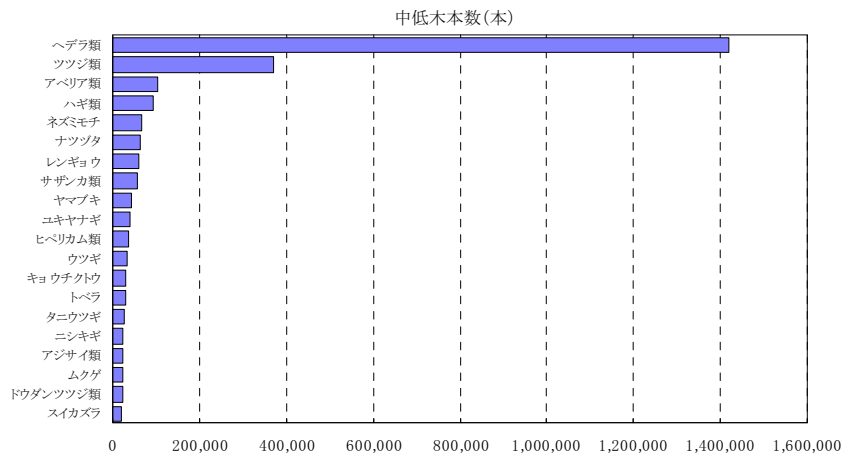


図-2.63 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（一般有料道路）の樹種別中低木本数上位 20 種

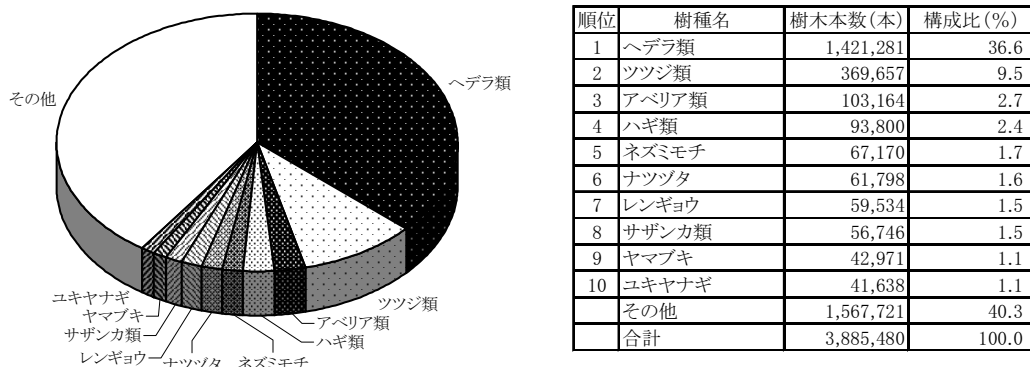


図-2.64 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（一般有料道路）の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

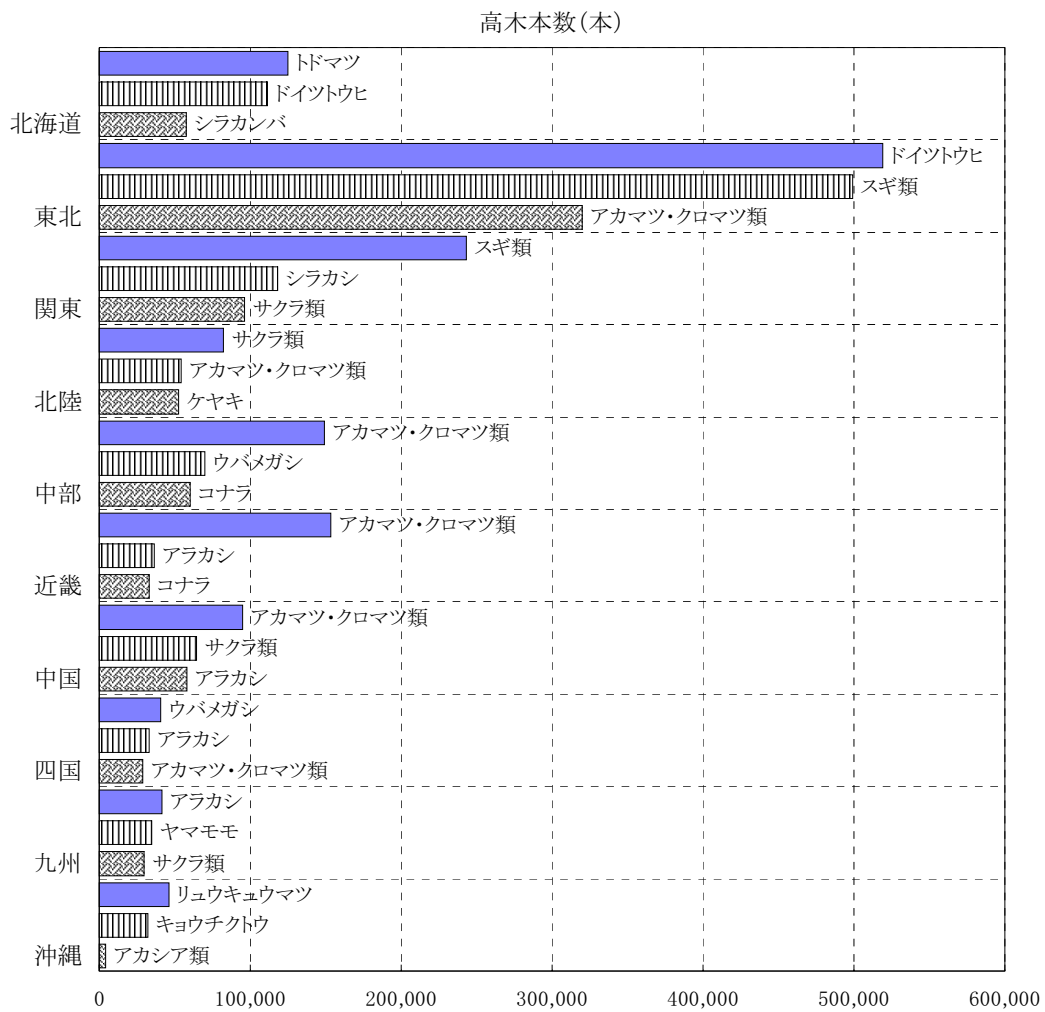
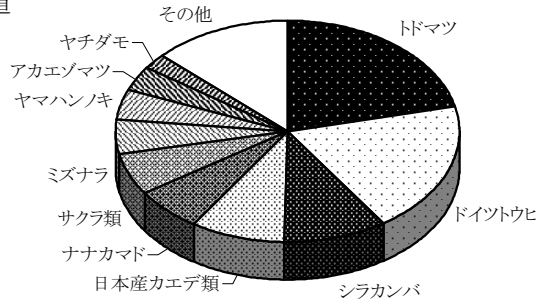


図-2.65 地域別樹種別高木本数上位3種（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路）

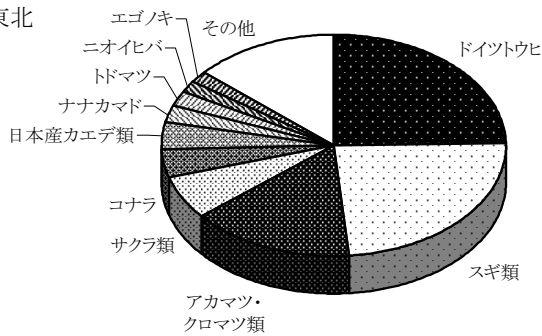


北海道



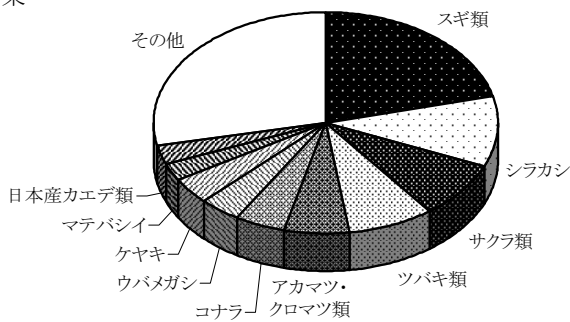
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	トドマツ	125,161	21.5
2	ドイツウヒ	111,368	19.1
3	シラカンバ	57,557	9.9
4	日本産カエデ類	50,792	8.7
5	ナナカマド	37,896	6.5
6	サクラ類	35,299	6.0
7	ミズナラ	28,877	4.9
8	ヤマハンノキ	26,612	4.6
9	アカエゾマツ	21,554	3.7
10	ヤチダモ	12,252	2.1
	その他	76,091	13.0
	合計	583,459	100.0

東北



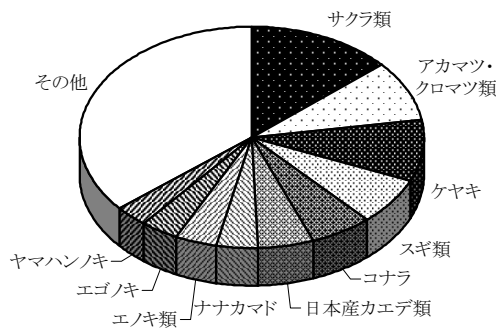
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ドイツウヒ	519,067	24.8
2	スギ類	498,983	23.8
3	アカマツ・クロマツ類	320,089	15.3
4	サクラ類	131,859	6.3
5	コナラ	87,578	4.2
6	日本産カエデ類	81,678	3.9
7	ナナカマド	54,330	2.6
8	トドマツ	47,879	2.3
9	ニオイヒバ	35,411	1.7
10	エゴノキ	35,215	1.7
	その他	282,475	13.5
	合計	2,094,564	100.0

関東



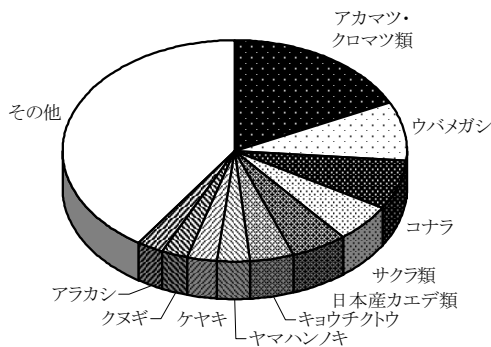
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	スギ類	243,343	21.1
2	シラカシ	118,010	10.2
3	サクラ類	96,321	8.4
4	ツバキ類	93,122	8.1
5	アカマツ・クロマツ類	69,445	6.0
6	コナラ	55,571	4.8
7	ウバメガシ	45,527	4.0
8	ケヤキ	41,965	3.6
9	マテバシイ	31,027	2.7
10	日本産カエデ類	30,134	2.6
	その他	327,149	28.4
	合計	1,151,614	100.0

北陸



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	サクラ類	82,129	13.6
2	アカマツ・クロマツ類	54,448	9.0
3	ケヤキ	52,672	8.7
4	スギ類	42,663	7.1
5	コナラ	35,713	5.9
6	日本産カエデ類	31,619	5.2
7	ナナカマド	23,238	3.8
8	エノキ類	23,018	3.8
9	エゴノキ	22,086	3.7
10	ヤマハンノキ	18,747	3.1
	その他	218,585	36.1
	合計	604,918	100.0

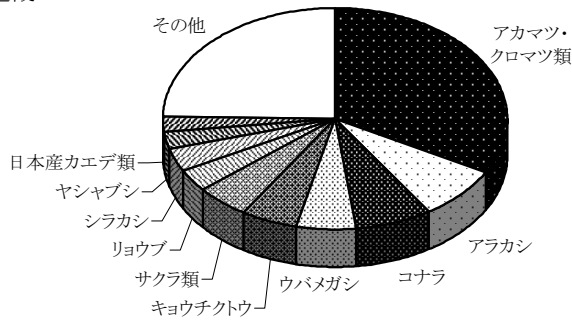
中部



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	アカマツ・クロマツ類	148,953	17.9
2	ウバメガシ	69,822	8.4
3	コナラ	60,107	7.2
4	サクラ類	47,532	5.7
5	日本産カエデ類	42,137	5.1
6	キョウチクトウ	35,350	4.3
7	ヤマハンノキ	26,314	3.2
8	ケヤキ	22,261	2.7
9	クヌギ	21,625	2.6
10	アラカシ	19,463	2.3
	その他	337,812	40.6
	合計	831,376	100.0

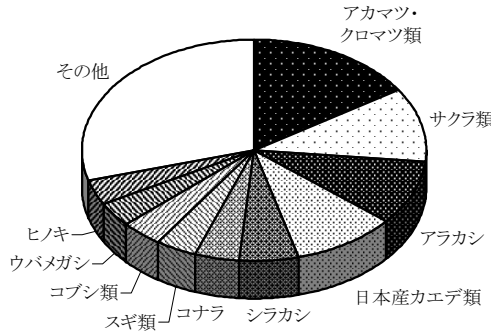
図-2.66(1) 地域別の樹種別高木本数上位10種の構成比(東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速度路)

近畿



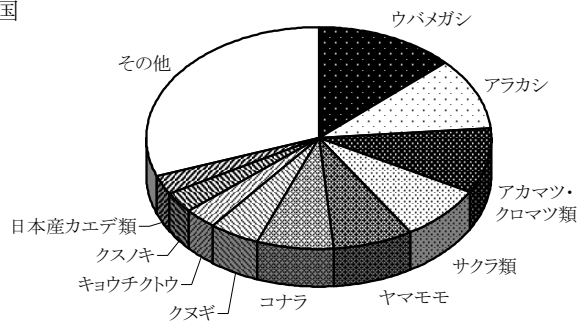
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	アカマツ・クロマツ類	153,306	33.0
2	アラカシ	36,447	7.9
3	コナラ	33,014	7.1
4	ウバメガシ	26,125	5.6
5	キョウチクトウ	23,749	5.1
6	サクラ類	23,475	5.1
7	リョウブ	16,117	3.5
8	シラカシ	15,210	3.3
9	ヤシヤブシ	11,338	2.4
10	日本産カエデ類	10,898	2.3
	その他	114,257	24.6
	合計	463,936	100.0

中国



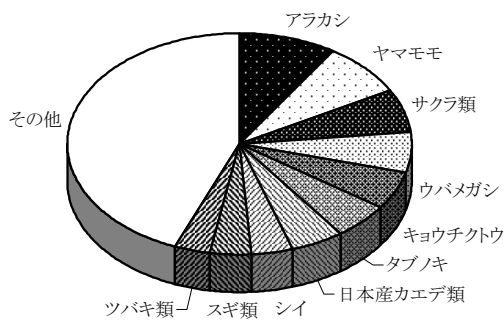
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	アカマツ・クロマツ類	95,055	15.8
2	サクラ類	64,239	10.7
3	アラカシ	58,260	9.7
4	日本産カエデ類	58,141	9.7
5	シラカシ	33,533	5.6
6	コナラ	24,720	4.1
7	スギ類	23,323	3.9
8	コブシ類	23,016	3.8
9	ウバメガシ	22,268	3.7
10	ヒノキ	20,403	3.4
	その他	177,336	29.5
	合計	600,294	100.0

四国



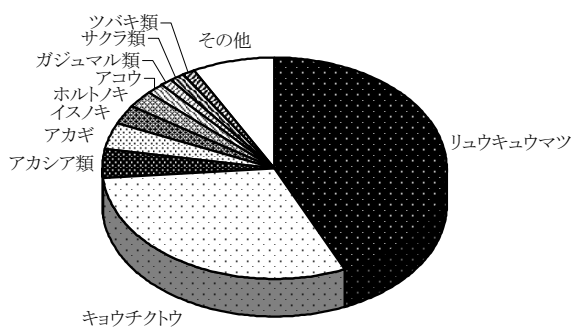
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ウバメガシ	40,583	13.1
2	アラカシ	32,913	10.6
3	アカマツ・クロマツ類	28,959	9.3
4	サクラ類	25,473	8.2
5	ヤマモモ	23,087	7.4
6	コナラ	22,144	7.1
7	クヌギ	14,991	4.8
8	キョウチクトウ	9,922	3.2
9	クスノキ	9,177	3.0
10	日本産カエデ類	8,750	2.8
	その他	94,835	30.5
	合計	310,834	100.0

九州



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	アラカシ	41,708	9.2
2	ヤマモモ	34,716	7.7
3	サクラ類	29,848	6.6
4	ウバメガシ	25,926	5.7
5	キョウチクトウ	25,579	5.6
6	タブノキ	23,206	5.1
7	日本産カエデ類	22,430	4.9
8	シイ	18,152	4.0
9	スギ類	17,647	3.9
10	ツバキ類	14,819	3.3
	その他	199,306	44.0
	合計	453,337	100.0

沖縄



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	リュウキュウマツ	46,047	43.4
2	キョウチクトウ	32,233	30.4
3	アカシア類	4,343	4.1
4	アカギ	3,971	3.7
5	イスノキ	3,126	2.9
6	ホルトノキ	2,710	2.6
7	アコウ	1,502	1.4
8	ガジュマル類	1,390	1.3
9	サクラ類	1,342	1.3
10	ツバキ類	1,231	1.2
	その他	8,263	7.8
	合計	106,158	100.0

図-2.66(2) 地域別の樹種別高木本数上位10種の構成比(東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路)

中低木本数(本)

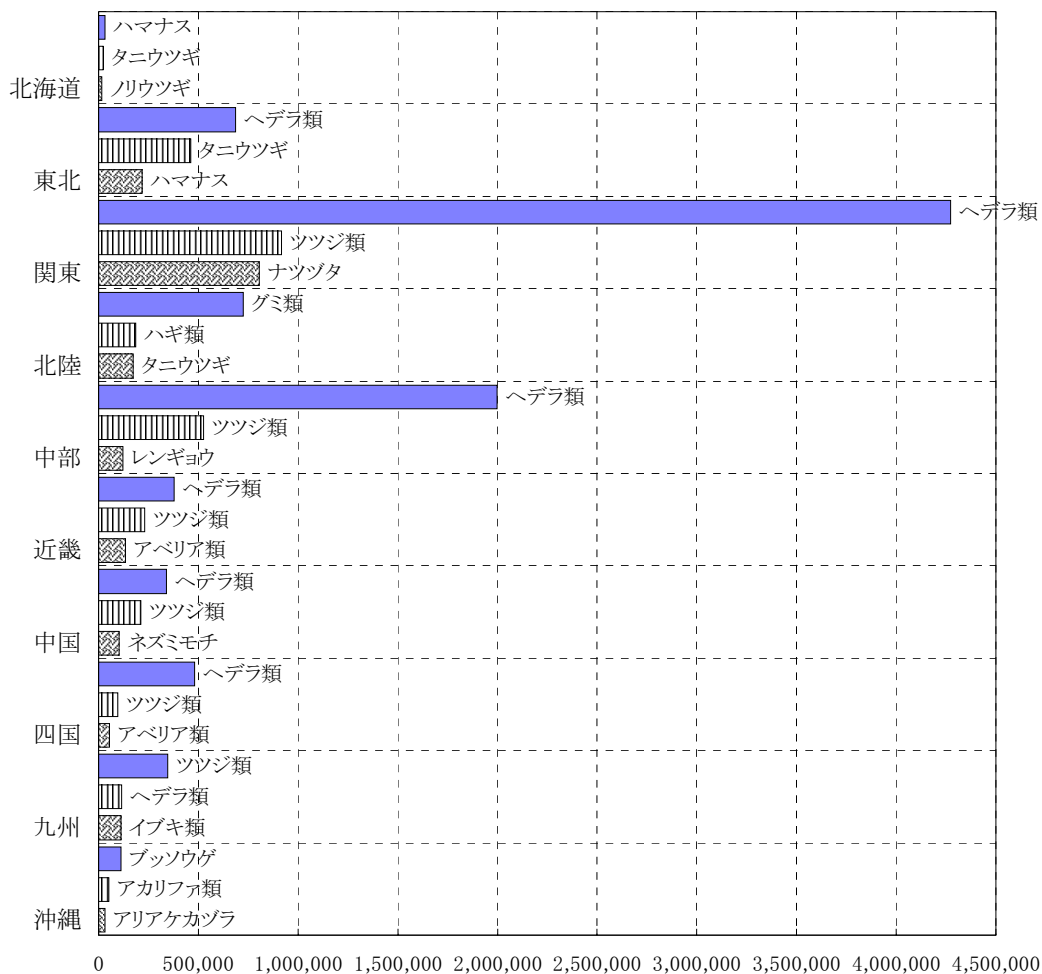
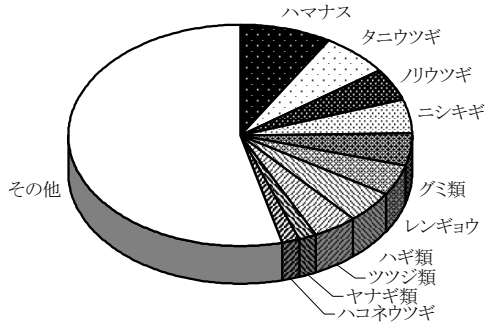


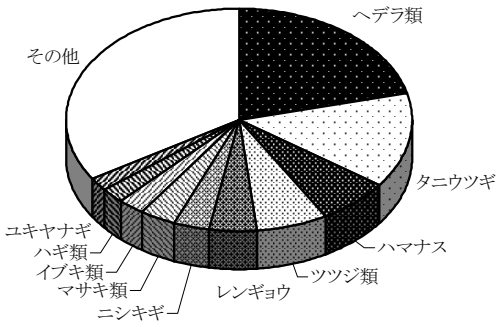
図-2.67 地域別樹種別中低木本数上位3種（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路）

北海道



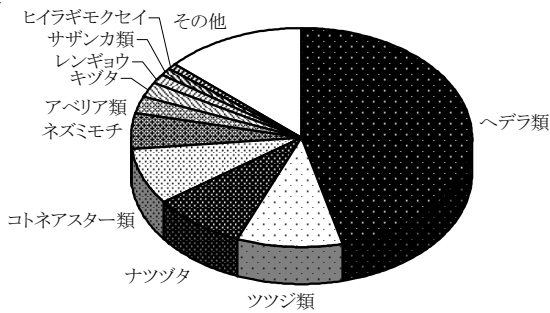
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ハマナス	30,663	8.6
2	タニウツギ	22,717	6.4
3	ノリウツギ	17,618	4.9
4	ニシキギ	17,178	4.8
5	グミ類	16,645	4.7
6	レンギョウ	16,639	4.7
7	ハギ類	16,333	4.6
8	ツツジ類	15,419	4.3
9	ヤナギ類	6,174	1.7
10	ハコネウツギ	5,427	1.5
	その他	192,701	53.9
	合計	357,514	100.0

東北



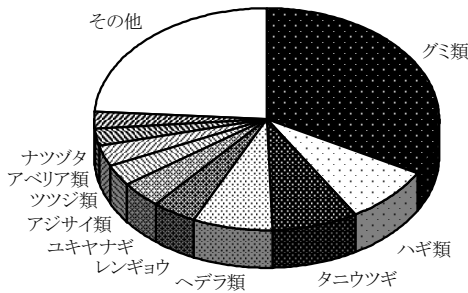
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ヘデラ類	687,873	21.0
2	タニウツギ	461,455	14.1
3	ハマナス	217,414	6.6
4	ツツジ類	214,528	6.6
5	レンギョウ	149,327	4.6
6	ニシキギ	107,702	3.3
7	マサキ類	105,813	3.2
8	イブキ類	82,443	2.5
9	ハギ類	78,706	2.4
10	ユキヤナギ	63,153	1.9
	その他	1,106,702	33.8
	合計	3,275,116	100.0

関東



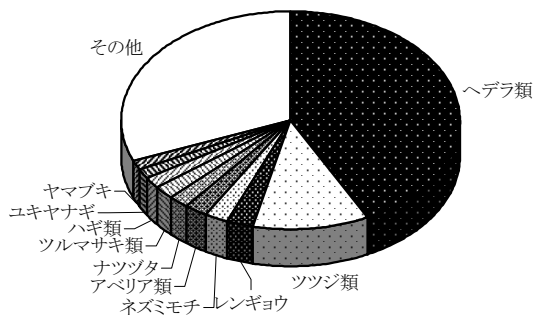
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ヘデラ類	4,273,279	46.2
2	ツツジ類	918,520	9.9
3	ナツツタ	804,166	8.7
4	コトネアスター類	790,682	8.6
5	ネズミモチ	482,106	5.2
6	アベリア類	214,604	2.3
7	キツタ	209,009	2.3
8	レンギョウ	146,293	1.6
9	サザンカ類	99,746	1.1
10	ヒイラギモクセイ	79,809	0.9
	その他	1,221,393	13.2
	合計	9,239,607	100.0

北陸



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	グミ類	724,606	33.0
2	ハギ類	187,048	8.5
3	タニウツギ	173,800	7.9
4	ヘデラ類	162,712	7.4
5	レンギョウ	91,352	4.2
6	ユキヤナギ	87,665	4.0
7	アジサイ類	68,844	3.1
8	ツツジ類	64,053	2.9
9	アベリア類	58,276	2.7
10	ナツツタ	52,264	2.4
	その他	525,839	23.9
	合計	2,196,459	100.0

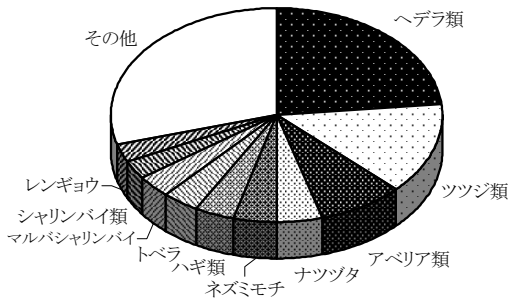
中部



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ヘデラ類	1,998,740	42.4
2	ツツジ類	526,442	11.2
3	レンギョウ	122,546	2.6
4	ネズミモチ	102,888	2.2
5	アベリア類	100,963	2.1
6	ナツツタ	93,196	2.0
7	ツルマサキ類	86,642	1.8
8	ハギ類	79,389	1.7
9	ユキヤナギ	70,864	1.5
10	ヤマブキ	69,378	1.5
	その他	1,462,254	31.0
	合計	4,713,302	100.0

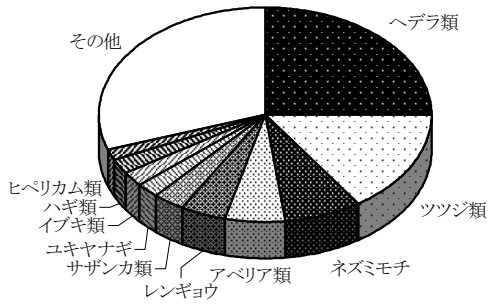
図-2.68(1) 地域別の樹種別中低木本数上位10種の構成比(東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路)

近畿



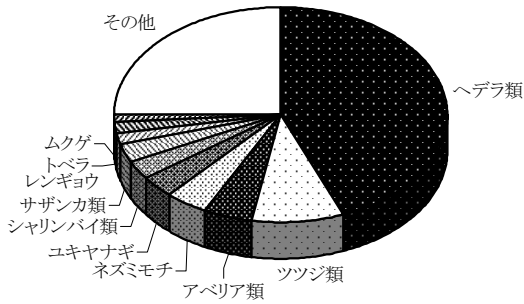
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ヘデラ類	379,775	23.2
2	ツツジ類	230,760	14.1
3	アベリア類	135,469	8.3
4	ナツツタ	71,691	4.4
5	ネズミモチ	69,099	4.2
6	ハギ類	62,991	3.9
7	トベラ	58,264	3.6
8	マルバシヤリンバイ	53,544	3.3
9	シヤリンバイ類	47,614	2.9
10	レンギョウ	46,138	2.8
	その他	480,239	29.4
	合計	1,635,584	100.0

中国



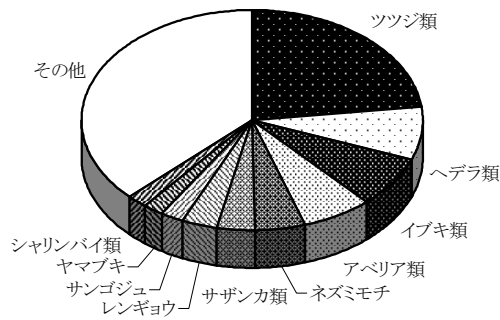
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ヘデラ類	340,945	25.0
2	ツツジ類	210,800	15.4
3	ネズミモチ	102,936	7.5
4	アベリア類	80,498	5.9
5	レンギョウ	62,325	4.6
6	サザンカ類	39,089	2.9
7	ユキヤナギ	33,027	2.4
8	イブキ類	30,917	2.3
9	ハギ類	26,789	2.0
10	ヒベリカム類	25,938	1.9
	その他	411,877	30.2
	合計	1,365,141	100.0

四国



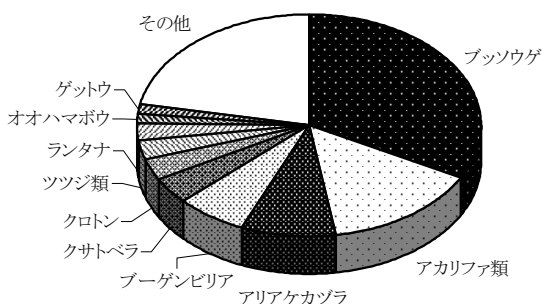
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ヘデラ類	481,488	43.8
2	ツツジ類	97,749	8.9
3	アベリア類	54,443	5.0
4	ネズミモチ	43,962	4.0
5	ユキヤナギ	36,048	3.3
6	シヤリンバイ類	32,520	3.0
7	サザンカ類	28,854	2.6
8	レンギョウ	19,661	1.8
9	トベラ	18,100	1.6
10	ムクゲ	13,562	1.2
	その他	273,429	24.9
	合計	1,099,816	100.0

九州



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	346,309	23.0
2	ヘデラ類	117,049	7.8
3	イブキ類	113,124	7.5
4	アベリア類	101,853	6.8
5	ネズミモチ	72,772	4.8
6	サザンカ類	54,707	3.6
7	レンギョウ	48,826	3.2
8	サンゴジュ	33,107	2.2
9	ヤマブキ	31,220	2.1
10	シヤリンバイ類	29,242	1.9
	その他	559,534	37.1
	合計	1,507,743	100.0

沖縄



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ブツウゲ	113,577	32.8
2	アカリファ類	50,715	14.7
3	アリアケカヅラ	30,590	8.8
4	ブーゲンビリア	23,524	6.8
5	クサトベラ	12,988	3.8
6	クロトン	11,134	3.2
7	ツツジ類	9,326	2.7
8	ランタナ	8,335	2.4
9	オオハマボウ	5,309	1.5
10	ゲットウ	4,648	1.3
	その他	75,919	21.9
	合計	346,065	100.0

図-2.68(2) 地域別の樹種別中低木本数上位10種の構成比(東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路)

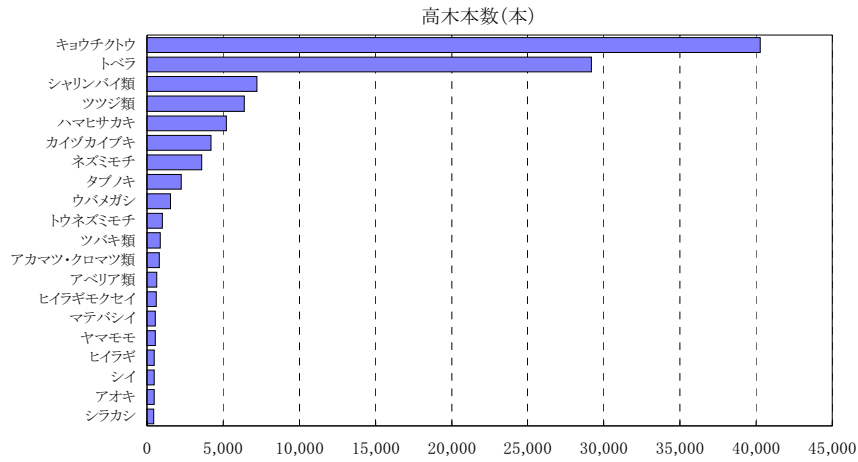
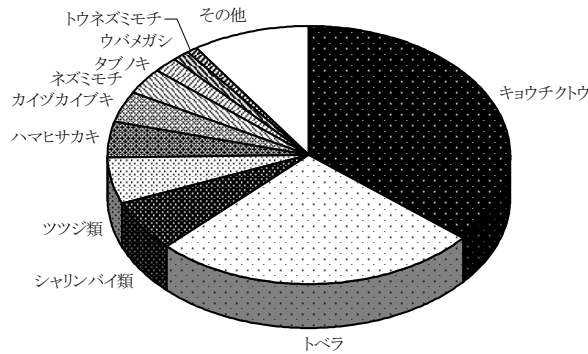


図-2.69 首都高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	キョウチクトウ	40,257	36.2
2	トベラ	29,185	26.2
3	シャリンバイ類	7,212	6.5
4	ツツジ類	6,383	5.7
5	ハマヒサカキ	5,220	4.7
6	カイヅカイブキ	4,188	3.8
7	ネズミモチ	3,596	3.2
8	タブノキ	2,236	2.0
9	ウバメガシ	1,535	1.4
10	トウネズミモチ	999	0.9
	その他	10,508	9.4
	合計	111,319	100.0

図-2.70 首都高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

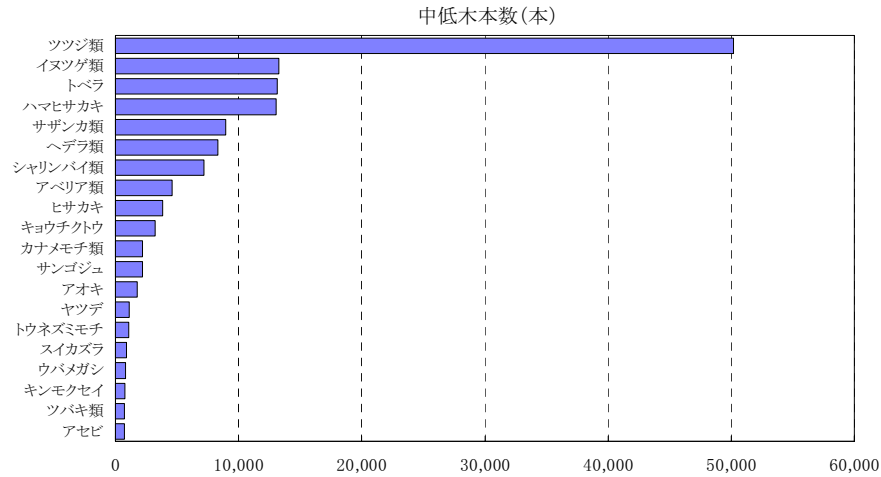
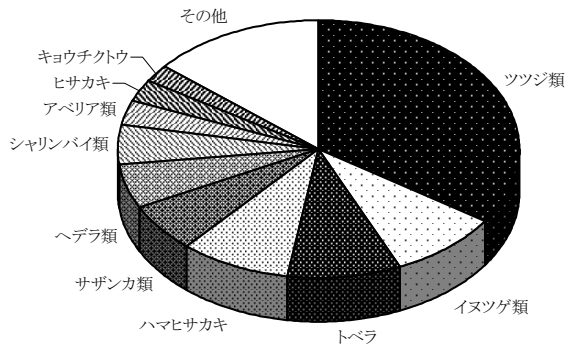


図-2.71 首都高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	50,195	34.3
2	イヌツゲ類	13,284	9.1
3	トベラ	13,156	9.0
4	ハマヒサカキ	13,059	8.9
5	サザンカ類	8,972	6.1
6	ヘデラ類	8,308	5.7
7	シャリンバイ類	7,200	4.9
8	アベリア類	4,591	3.1
9	ヒサカキ	3,828	2.6
10	キョウチクトウ	3,228	2.2
	その他	20,402	14.0
	合計	146,223	100.0

図-2.72 首都高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

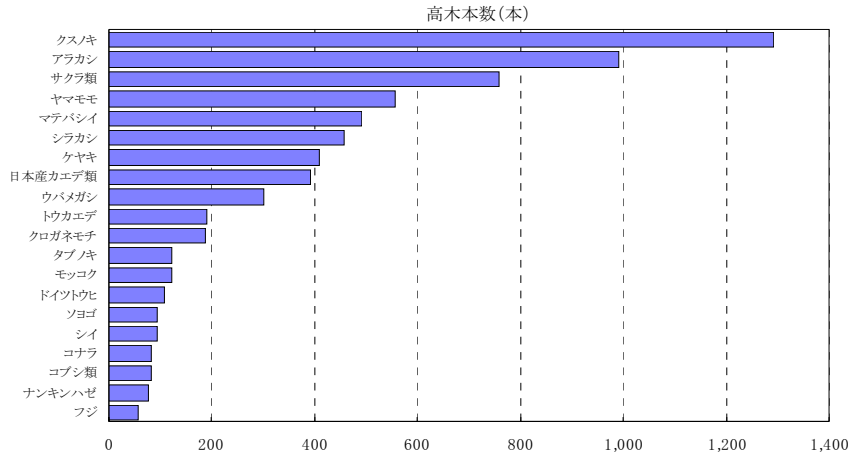
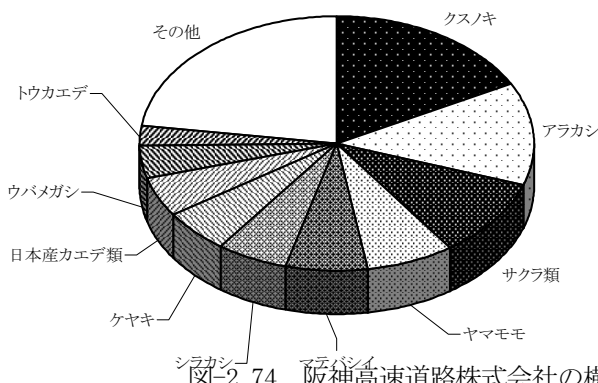


図-2.73 阪神高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	クスノキ	1,293	17.1
2	アラカシ	991	13.1
3	サクラ類	759	10.0
4	ヤマモモ	557	7.4
5	マテバシイ	490	6.5
6	シラカシ	457	6.0
7	ケヤキ	409	5.4
8	日本産カエデ類	392	5.2
9	ウバメガシ	302	4.0
10	トウカエデ	189	2.5
	その他	1,728	22.8
	合計	7,567	100.0

図-2.74 阪神高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

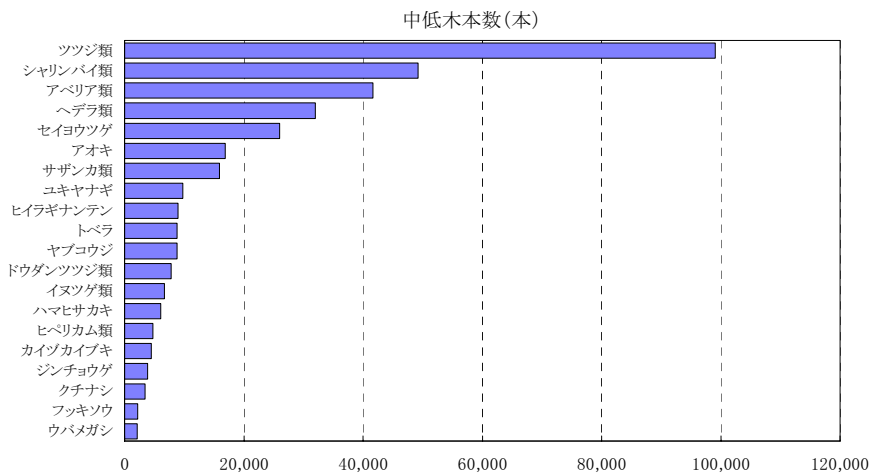
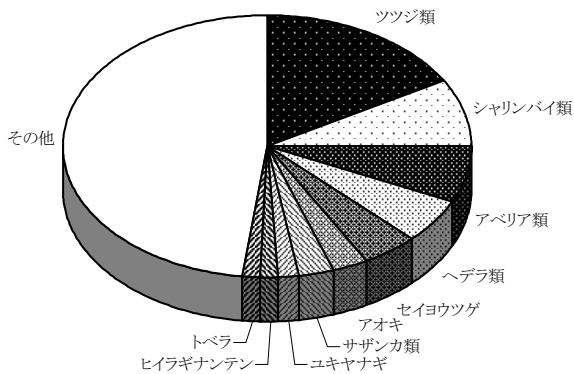


図-2.75 阪神高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	99,091	16.7
2	シャリンバイ類	49,202	8.3
3	アベリア類	41,647	7.0
4	ヘデラ類	31,988	5.4
5	セイヨウツゲ	25,998	4.4
6	アオキ	16,907	2.9
7	サザンカ類	15,880	2.7
8	ユキヤナギ	9,753	1.6
9	ヒイラギナンテン	8,934	1.5
10	トベラ	8,808	1.5
	その他	284,209	48.0
	合計	592,417	100.0

図-2.76 阪神高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

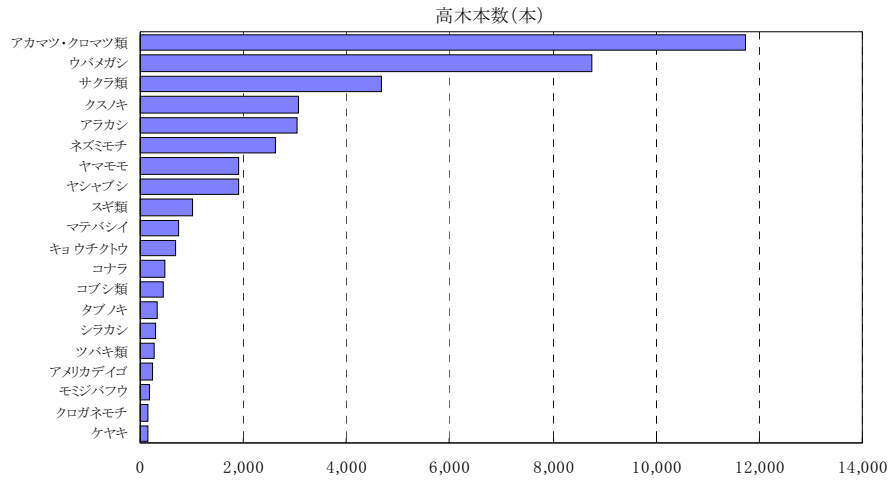
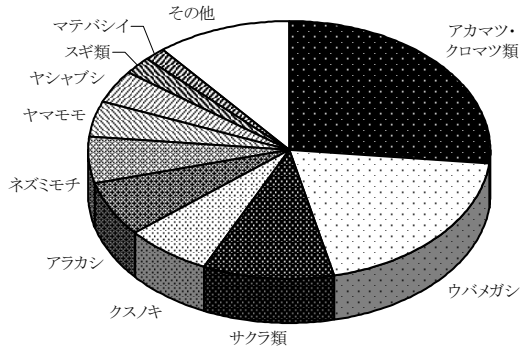


図-2.77 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	アカマツ・クロマツ類	11,725	26.5
2	ウバメガシ	8,743	19.8
3	サクラ類	4,672	10.6
4	クスノキ	3,081	7.0
5	アラカシ	3,052	6.9
6	ネズミモチ	2,623	5.9
7	ヤマモモ	1,912	4.3
8	ヤシャブシ	1,900	4.3
9	スギ類	999	2.3
10	マテバシイ	735	1.7
	その他	4,753	10.8
	合計	44,195	100.0

図-2.78 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

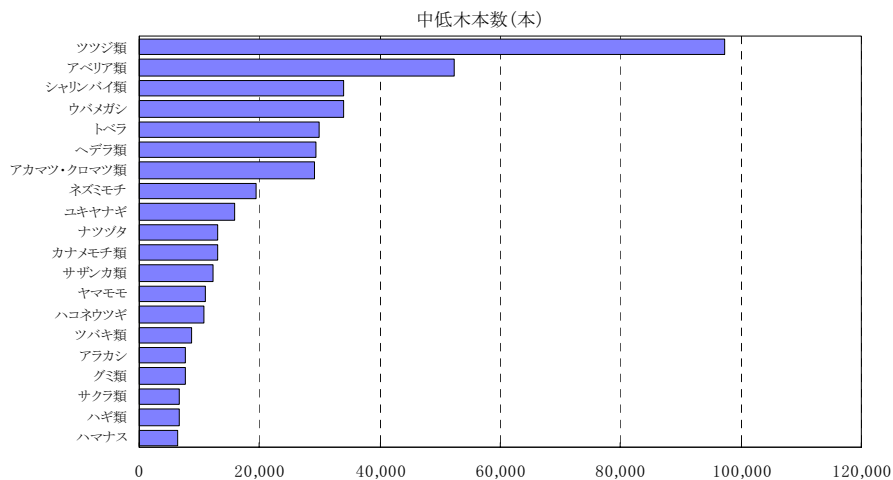
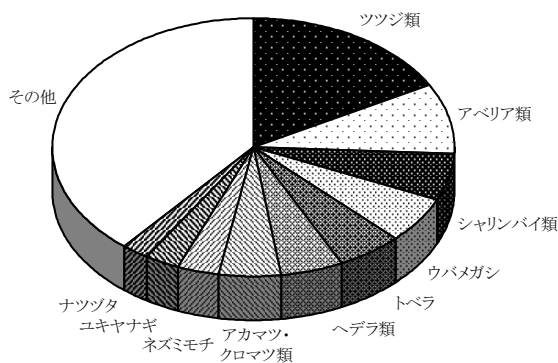


図-2.79 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	97,368	16.8
2	アベリア類	52,289	9.0
3	シヤリンバイ類	34,061	5.9
4	ウバメガシ	34,050	5.9
5	トベラ	29,999	5.2
6	ヘデラ類	29,426	5.1
7	アカマツ・クロマツ類	29,186	5.0
8	ネズミモチ	19,379	3.3
9	ユキヤナギ	15,781	2.7
10	ナツツタ	12,949	2.2
	その他	224,783	38.8
	合計	579,271	100.0

図-2.80 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比



### (3) 樹木タイプ

#### 1) 高速道路会社の樹木タイプ

##### (高 木)

図-2.81 に高速道路会社が管理する高木の樹木タイプの構成比を示した。

##### (中低木)

図-2.82 に高速道路会社が管理する中低木の樹木タイプの構成比を示した。

#### 2) 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の樹木タイプ

##### (高 木)

図-2.83 に東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する高速道路の高木の樹木タイプの構成比を示した。また、図-2.84 に一般有料道路の高木の樹木タイプの構成比を示した。

##### (中低木)

図-2.85 に東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する高速道路の中低木の樹木タイプの構成比を示した。また、図-2.86 に一般有料道路の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

##### (地域別)

東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する高速道路の地域別の樹木タイプ構成比について、図-2.87 に高木を、図-2.88 に中低木を示した。

#### 3) 首都高速道路株式会社の樹木タイプ

##### (高 木)

図-2.89 に首都高速道路株式会社が管理する高速道路の高木の樹木タイプの構成比を示した。

##### (中低木)

図-2.90 に首都高速道路株式会社が管理する高速道路の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

#### 4) 阪神高速道路株式会社の樹木タイプ

##### (高 木)

図-2.91 に阪神高速道路株式会社が管理する高速道路の高木の樹木タイプの構成比を示した。

##### (中低木)

図-2.92 に阪神高速道路株式会社が管理する高速道路の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

#### 5) 本州四国連絡高速道路株式会社の樹木タイプ

##### (高 木)

図-2.93 に本州四国連絡高速道路株式会社が管理する高速道路の高木の樹木タイプの構成比を示した。

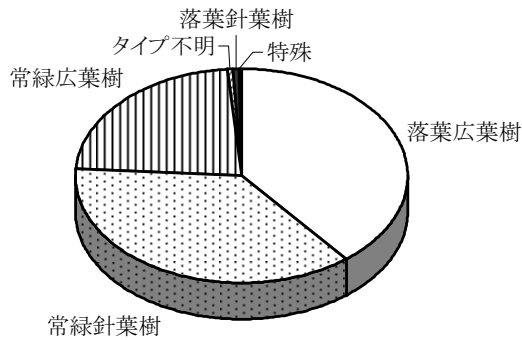
##### (中低木)

図-2.94 に本州四国連絡高速道路株式会社が管理する高速道路の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

6) まとめ

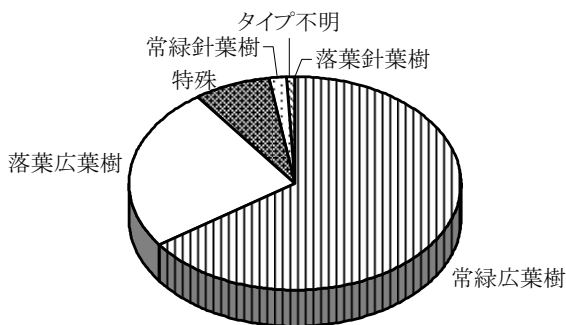
以上、高速道路会社における道路緑化樹木タイプについて概観した。

その結果、高速道路会社で使用されている樹木タイプは、高木では落葉広葉樹、次いで常緑針葉樹、中低木では常緑広葉樹、次いで落葉広葉樹が多かった。高速道路では、周辺生活環境保全のための遮音・遮蔽効果の高い植栽が望まれており、地域に応じて落葉広葉樹、または常緑針葉樹が多用されていることが多い。また、中央分離帯に多く植えられる中低木は年間を通じて遮光効果がある常緑樹が多用されていることが多い。



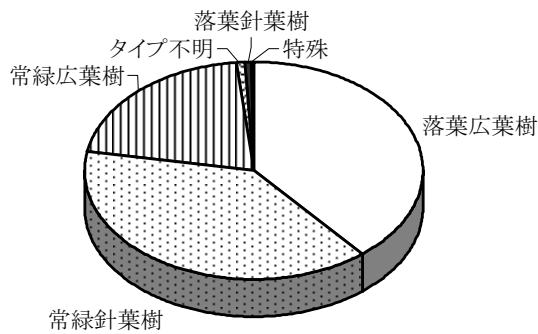
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	3,072,855	39.2
常緑針葉樹	2,889,404	36.9
常緑広葉樹	1,759,810	22.5
タイプ不明	58,818	0.8
落葉針葉樹	37,382	0.5
特殊	19,311	0.2
合計	7,837,580	100.0

図-2.81 全国高木の樹木タイプ別構成比 (高速道路会社)



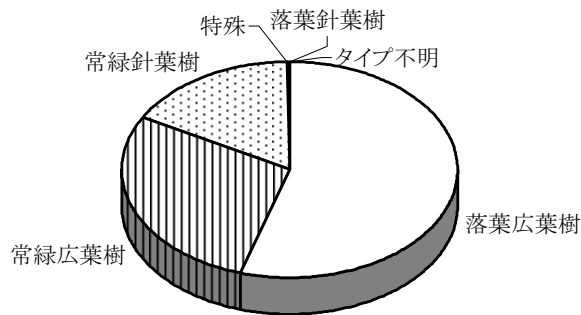
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	20,232,633	65.4
落葉広葉樹	7,597,014	24.6
特殊	2,349,117	7.6
常緑針葉樹	543,353	1.8
タイプ不明	216,951	0.7
落葉針葉樹	670	0.0
合計	30,939,738	100.0

図-2.82 全国中低木の樹木タイプ別構成比 (高速道路会社)



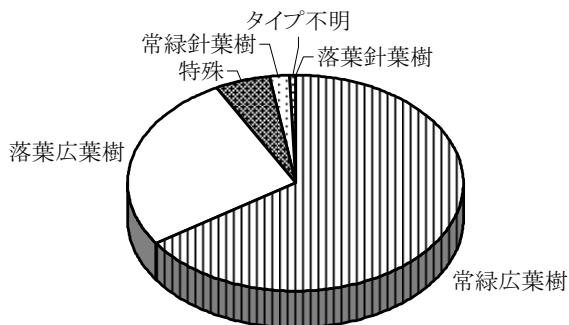
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	2,800,653	38.9
常緑針葉樹	2,792,843	38.8
常緑広葉樹	1,493,270	20.7
タイプ不明	58,464	0.8
落葉針葉樹	37,153	0.5
特殊	18,107	0.3
合計	7,200,490	100.0

図-2.83 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高木の樹木タイプ別構成比（高速道路）



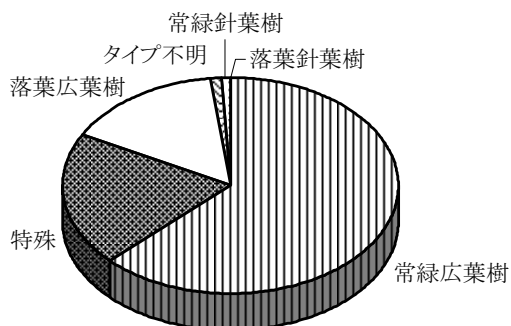
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	259,267	54.7
常緑広葉樹	134,874	28.5
常緑針葉樹	78,574	16.6
特殊	1,148	0.2
落葉針葉樹	93	0.0
タイプ不明	53	0.0
合計	474,009	100.0

図-2.84 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高木の樹木タイプ別構成比（一般有料道路）



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	16,893,345	65.6
落葉広葉樹	6,856,238	26.6
特殊	1,343,903	5.2
常緑針葉樹	466,893	1.8
タイプ不明	175,968	0.7
落葉針葉樹	0	0.0
合計	25,736,347	100.0

図-2.85 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の中低木の樹木タイプ別構成比（高速道路）



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	2,436,437	62.7
特殊	776,436	20.0
落葉広葉樹	598,536	15.4
タイプ不明	40,927	1.1
常緑針葉樹	33,144	0.9
落葉針葉樹	0	0.0
合計	3,885,480	100.0

図-2.86 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の中低木の樹木タイプ別構成比（一般有料道路）

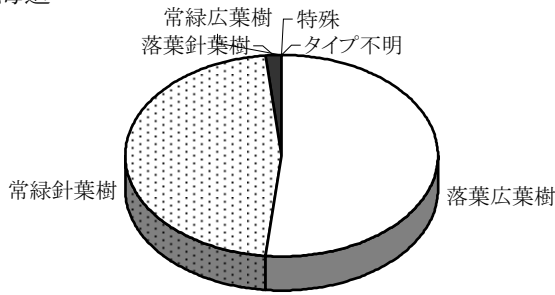
表-2.4 地域ごとの樹木タイプ別代表樹種（高木：東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路）

	常緑針葉樹	落葉針葉樹	常緑広葉樹	落葉広葉樹	特 殊
北海道	トドマツ ドイツトウヒ アカエゾマツ	グイマツ カラマツ		シラカンバ 日本産カエデ類 ナナカマド	
東北	ドイツトウヒ スギ類 アカマツ・クロマツ類	カラマツ メタセコイア ラクウショウ	ツバキ類 シラカシ ソヨゴ	サクラ類 コナラ 日本産カエデ類	トウジュロ
関東	スギ類 アカマツ・クロマツ類 ヒノキ	メタセコイア ラクウショウ カラマツ	シラカシ ツバキ類 キョウチクトウ	サクラ類 コナラ ケヤキ	タケ類 カナリーヤシ トウジュロ
北陸	アカマツ・クロマツ類 スギ類 ドイツトウヒ	カラマツ メタセコイア ラクウショウ	シラカシ ツバキ類 シイ	サクラ類 ケヤキ コナラ	タケ類 トウジュロ
中部	アカマツ・クロマツ類 イチイ ドイツトウヒ	カラマツ メタセコイア ラクウショウ	ウバメガシ キョウチクトウ アラカシ	コナラ サクラ類 日本産カエデ類	タケ類 トウジュロ カナリーヤシ
近畿	アカマツ・クロマツ類 ヒノキ イヌマキ類	メタセコイア ラクウショウ	アラカシ ウバメガシ キョウチクトウ	コナラ サクラ類 リョウブ	タケ類 トウジュロ カナリーヤシ
中国	アカマツ・クロマツ類 スギ類 ヒノキ	メタセコイア	アラカシ シラカシ ウバメガシ	サクラ類 日本産カエデ類 コブシ類	タケ類 トウジュロ カナリーヤシ
四国	アカマツ・クロマツ類 スギ類 ヒノキ	メタセコイア	ウバメガシ アラカシ ヤマモモ	サクラ類 コナラ クスギ	タケ類 トウジュロ ワシントンヤシ
九州	スギ類 アカマツ・クロマツ類 ヒノキ	メタセコイア ラクウショウ	アラカシ ヤマモモ ウバメガシ	サクラ類 日本産カエデ類 コブシ類	トウジュロ タケ類 ワシントンヤシ
沖縄	リュウキュウマツ ナンヨウスギ コバノナンヨウスギ	カラマツ	キョウチクトウ アカシア類 アカギ	サクラ類 クワ類 ホウオウボク	トックリヤシモドキ ビロウ アレカヤシ

表-2.5 地域ごとの樹木タイプ別代表樹種（中低木：東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路）

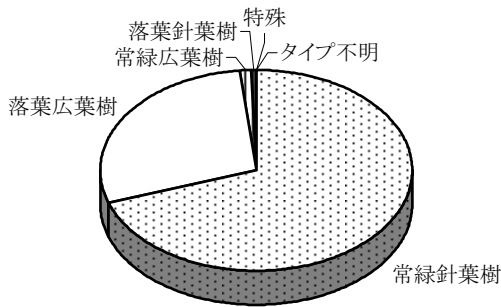
	常緑針葉樹	落葉針葉樹	常緑広葉樹	落葉広葉樹	特 殊
北海道	モンタナマツ キャラボク イチイ類		ツツジ類 エリカ ツバキ類	ハマナス タニウツギ ノリウツギ	ササ類 シバザクラ
東北	イブキ類 モンタナマツ サワラ		ヘデラ類 ツツジ類 マサキ類	タニウツギ ハマナス レンギョウ	ササ類 シバザクラ ラベンダー
関東	サワラ イブキ類 コニファー類		ヘデラ類 ツツジ類 コトネアスター類	ナツツタ レンギョウ ハギ類	ササ類 シバザクラ 地被類
北陸	イブキ類 オウゴンヒヨクヒバ コニファー類		ヘデラ類 ツツジ類 アベリア類	グミ類 ハギ類 タニウツギ	ササ類 地被類 シバザクラ
中部	イブキ類 サワラ コニファー類		ヘデラ類 ツツジ類 ネズミモチ	レンギョウ ナツツタ ハギ類	ササ類 地被類 ヒメイワダレソウ
近畿	イブキ類 カイヅカイブキ オウゴンヒヨクヒバ	ラクウショウ	ヘデラ類 ツツジ類 アベリア類	ナツツタ ハギ類 レンギョウ	地被類 ササ類 シバザクラ
中国	イブキ類 アカマツ・クロマツ類 サワラ		ヘデラ類 ツツジ類 アベリア類	レンギョウ ユキヤナギ ハギ類	ササ類 地被類 シバザクラ
四国	アカマツ・クロマツ類 イブキ類 オウゴンヒヨクヒバ		ヘデラ類 ツツジ類 アベリア類	ユキヤナギ ナツツタ レンギョウ	ササ類 地被類 タケ類
九州	イブキ類 コニファー類 オウゴンヒヨクヒバ		ツツジ類 ヘデラ類 アベリア類	レンギョウ アジサイ類 ヤマブキ	ササ類 地被類 シバザクラ
沖縄	トキワギョリュウ イブキ類 カイヅカイブキ		ブツウゲ アカリファ類 アリアケカツラ	メキシコハナヤナギ モクセンナ モモタマナ	ゲットウ 地被類 シバザクラ

北海道



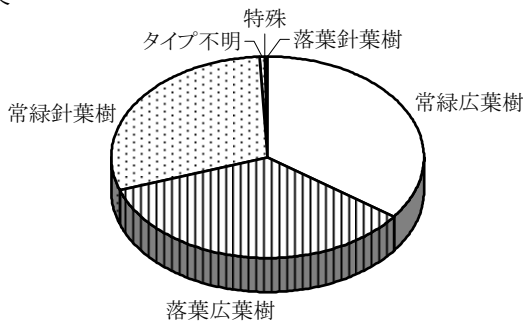
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	301,579	51.7
常緑針葉樹	271,528	46.5
落葉針葉樹	10,352	1.8
常緑広葉樹	0	0.0
特殊	0	0.0
タイプ不明	0	0.0
合計	583,459	100.0

東北



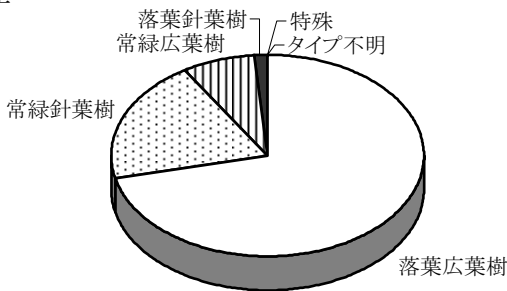
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	1,461,334	69.8
落葉広葉樹	601,103	28.7
常緑広葉樹	20,416	1.0
落葉針葉樹	11,700	0.6
特殊	11	0.0
タイプ不明	0	0.0
合計	2,094,564	100.0

関東



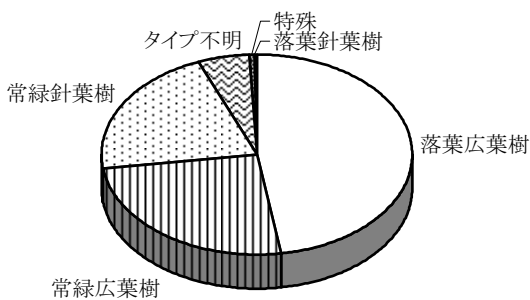
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	401,847	34.9
落葉広葉樹	400,521	34.8
常緑針葉樹	340,105	29.5
タイプ不明	6,661	0.6
特殊	1,942	0.2
落葉針葉樹	538	0.0
合計	1,151,614	100.0

北陸



	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	432,385	71.5
常緑針葉樹	118,215	19.5
常緑広葉樹	46,484	7.7
落葉針葉樹	7,726	1.3
特殊	63	0.0
タイプ不明	45	0.0
合計	604,918	100.0

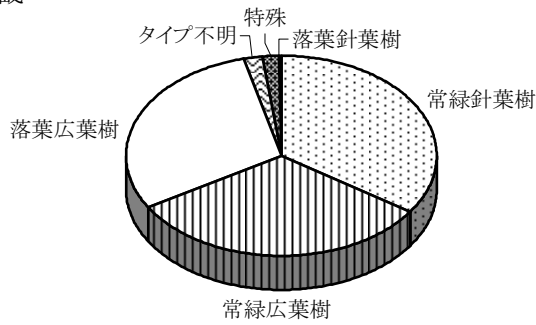
中部



	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	394,843	47.5
常緑広葉樹	210,166	25.3
常緑針葉樹	176,459	21.2
タイプ不明	42,320	5.1
特殊	4,873	0.6
落葉針葉樹	2,715	0.3
合計	831,376	100.0

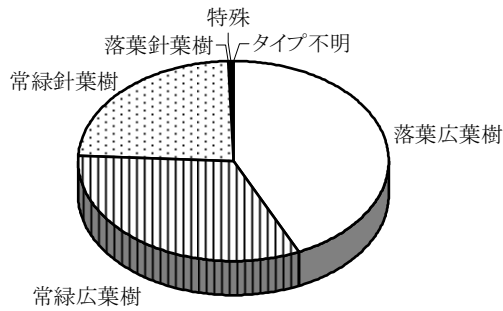
図-2.87(1) 地域別の高木の樹木タイプの構成比(東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路)

近畿



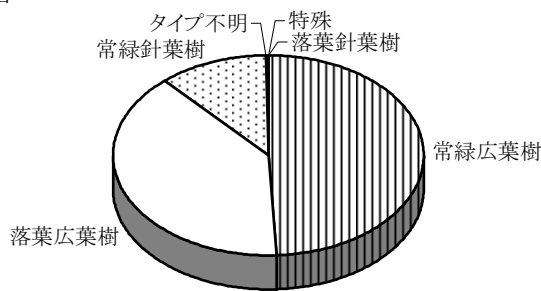
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	160,346	34.6
常緑広葉樹	148,170	31.9
落葉広葉樹	137,807	29.7
タイプ不明	8,434	1.8
特殊	8,149	1.8
落葉針葉樹	1,030	0.2
合計	463,936	100.0

中国



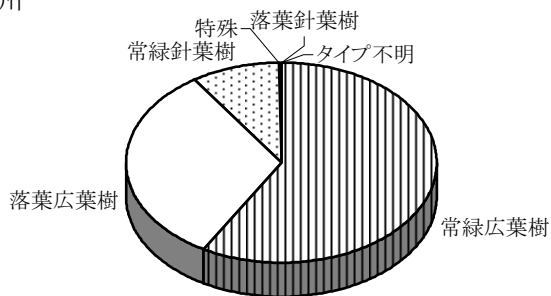
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	259,207	43.2
常緑広葉樹	196,571	32.7
常緑針葉樹	140,516	23.4
落葉針葉樹	2,732	0.5
特殊	731	0.1
タイプ不明	537	0.1
合計	600,294	100.0

四国



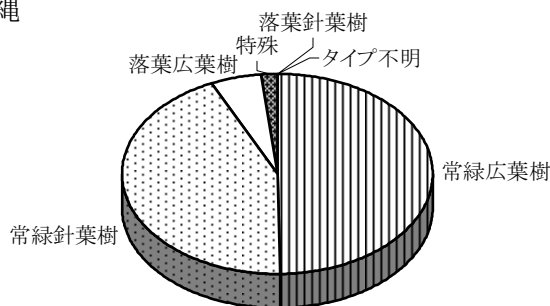
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	152,901	49.2
落葉広葉樹	121,706	39.2
常緑針葉樹	35,565	11.4
タイプ不明	362	0.1
特殊	177	0.1
落葉針葉樹	123	0.0
合計	310,834	100.0

九州



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	264,075	58.3
落葉広葉樹	145,936	32.2
常緑針葉樹	42,507	9.4
特殊	539	0.1
落葉針葉樹	175	0.0
タイプ不明	105	0.0
合計	453,337	100.0

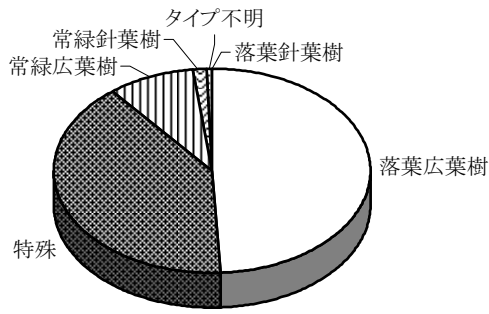
沖縄



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	52,640	49.6
常緑針葉樹	46,268	43.6
落葉広葉樹	5,566	5.2
特殊	1,622	1.5
落葉針葉樹	62	0.1
タイプ不明	0	0.0
合計	106,158	100.0

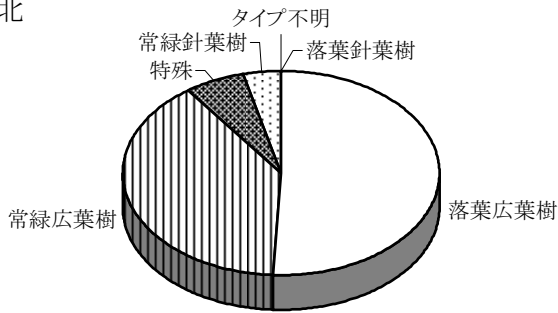
図-2.87(2) 地域別の高木の樹木タイプの構成比(東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路)

北海道



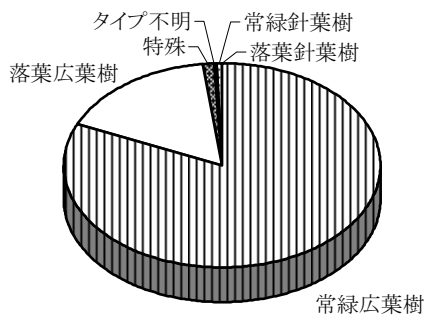
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	175,479	49.1
特殊	143,669	40.2
常緑広葉樹	31,427	8.8
常緑針葉樹	4,992	1.4
タイプ不明	1,947	0.5
落葉針葉樹	0	0.0
合計	357,514	100.0

東北



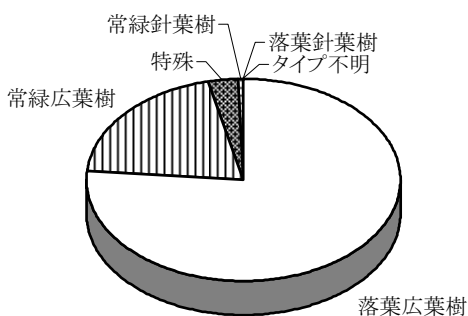
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	1,661,090	50.7
常緑広葉樹	1,284,024	39.2
特殊	206,173	6.3
常緑針葉樹	123,821	3.8
タイプ不明	8	0.0
落葉針葉樹	0	0.0
合計	3,275,116	100.0

関東



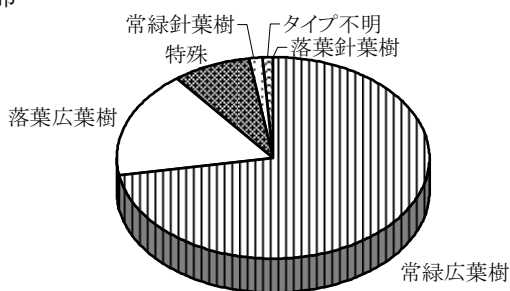
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	7,557,758	81.8
落葉広葉樹	1,497,007	16.2
特殊	97,874	1.1
タイプ不明	45,273	0.5
常緑針葉樹	41,695	0.5
落葉針葉樹	0	0.0
合計	9,239,607	100.0

北陸



	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	1,679,507	76.5
常緑広葉樹	438,984	20.0
特殊	64,331	2.9
常緑針葉樹	13,637	0.6
落葉針葉樹	0	0.0
タイプ不明	0	0.0
合計	2,196,459	100.0

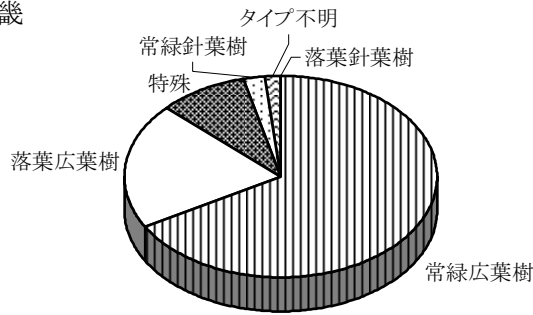
中部



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	3,405,520	72.3
落葉広葉樹	813,354	17.3
特殊	380,332	8.1
常緑針葉樹	65,714	1.4
タイプ不明	48,382	1.0
落葉針葉樹	0	0.0
合計	4,713,302	100.0

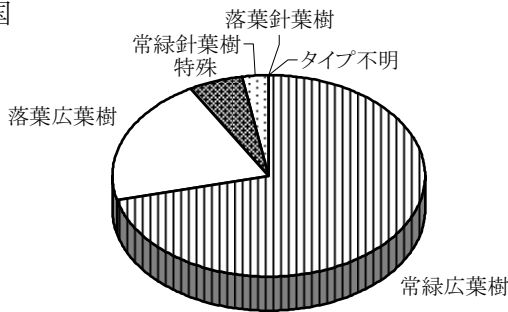
図-2.88(1) 地域別の中低木の樹木タイプの構成比 (東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路)

近畿



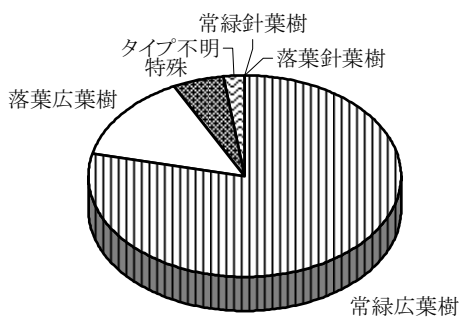
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	1,090,992	66.7
落葉広葉樹	330,542	20.2
特殊	149,786	9.2
常緑針葉樹	38,561	2.4
タイプ不明	25,703	1.6
落葉針葉樹	0	0.0
合計	1,635,584	100.0

中国



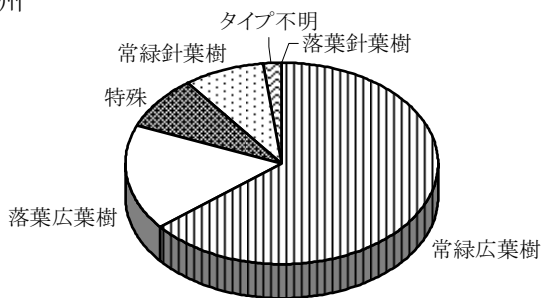
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	971,911	71.2
落葉広葉樹	279,971	20.5
特殊	77,070	5.6
常緑針葉樹	36,189	2.7
落葉針葉樹	0	0.0
タイプ不明	0	0.000
合計	1,365,141	100.0

四国



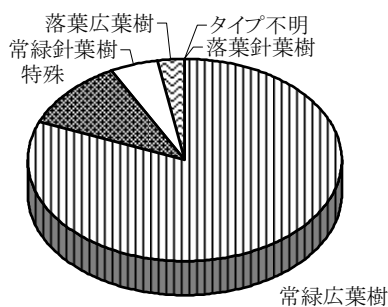
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	863,099	78.5
落葉広葉樹	153,981	14.0
特殊	57,202	5.2
タイプ不明	24,518	2.2
常緑針葉樹	1,016	0.1
落葉針葉樹	0	0.0
合計	1,099,816	100.0

九州



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	968,813	64.3
落葉広葉樹	255,624	17.0
特殊	129,269	8.6
常緑針葉樹	124,012	8.2
タイプ不明	30,025	2.0
落葉針葉樹	0	0.0
合計	1,507,743	100.0

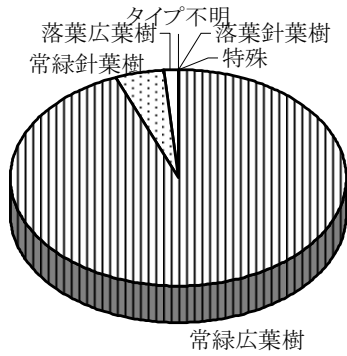
沖縄



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	280,817	81.1
特殊	38,197	11.0
常緑針葉樹	17,256	5.0
落葉広葉樹	9,683	2.8
タイプ不明	112	0.0
落葉針葉樹	0	0.0
合計	346,065	100.0

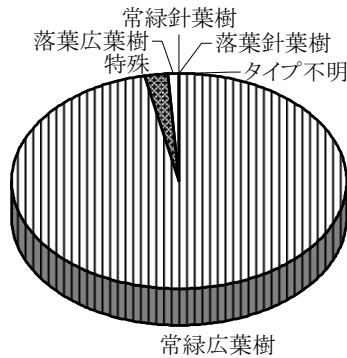
図-2.88(2) 地域別の中低木の樹木タイプの構成比 (東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路)





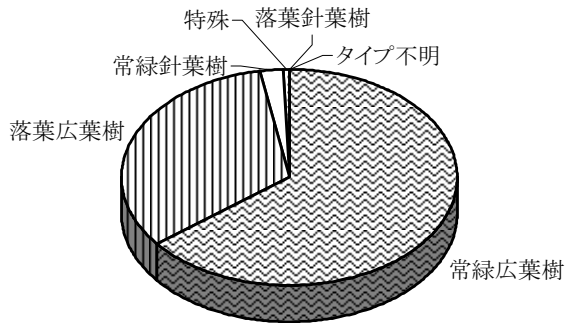
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	104,666	94.0
常緑針葉樹	5,017	4.5
落葉広葉樹	1,635	1.5
タイプ不明	1	0.0
落葉針葉樹	0	0.0
特殊	0	0.0
合計	111,319	100.0

図-2.89 首都高速道路株式会社の高木の樹木タイプの構成比



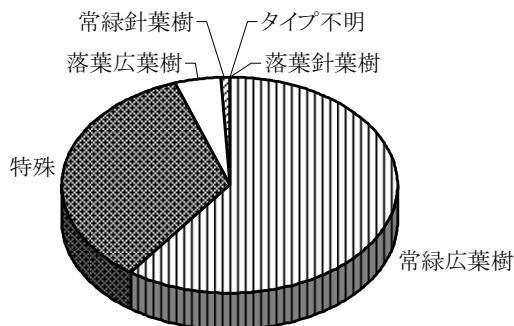
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	141,497	96.8
特殊	3,037	2.1
落葉広葉樹	1,649	1.1
常緑針葉樹	40	0.0
落葉針葉樹	0	0.0
タイプ不明	0	0.0
合計	146,223	100.0

図-2.90 首都高速道路株式会社の中低木の樹木タイプの構成比



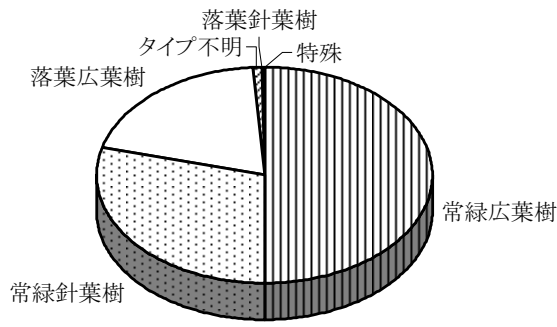
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	4,886	64.6
落葉広葉樹	2,481	32.8
常緑針葉樹	157	2.1
特殊	35	0.5
落葉針葉樹	8	0.1
タイプ不明	0	0.0
合計	7,567	100.0

図-2.91 阪神高速道路株式会社の高木の樹木タイプの構成比



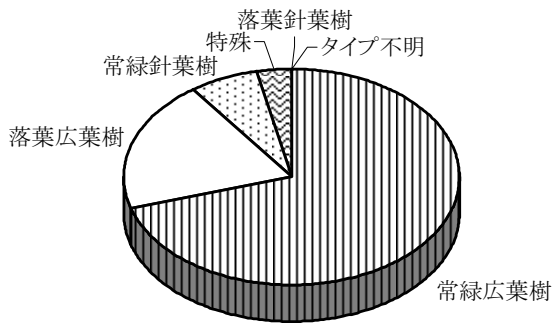
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	354,746	59.9
特殊	206,841	34.9
落葉広葉樹	25,253	4.3
常緑針葉樹	5,524	0.9
タイプ不明	53	0.0
落葉針葉樹	0	0.0
合計	592,417	100.0

図-2.92 阪神高速道路株式会社の中低木の樹木タイプの構成比



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	22,114	50.0
常緑針葉樹	12,813	29.0
落葉広葉樹	8,819	20.0
タイプ不明	300	0.7
落葉針葉樹	128	0.3
特殊	21	0.0
合計	44,195	100.0

図-2.93 本州四国連絡高速道路株式会社の高木の樹木タイプの構成比



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	406,608	70.2
落葉広葉樹	115,338	19.9
常緑針葉樹	37,752	6.5
特殊	18,900	3.3
落葉針葉樹	670	0.1
タイプ不明	3	0.0
合計	579,271	100.0

図-2.94 本州四国連絡高速道路株式会社の中低木の樹木タイプの構成比

## 2. 4 結果の概要

本調査において得られた結果の概要は次のとおりである。

### 2. 4. 1 道路緑化率（平成 17 年度全国道路情勢調査より算出：平成 17 年 4 月 1 日現在）

#### （1）全国の道路緑化率

・平成 17 年度の全国の道路緑化率は 9.7%であった。昭和 60 年度調査の 5.0%、昭和 63 年度調査の 6.1%、平成 2 年度調査の 6.4%、平成 6 年度調査の 7.4%、平成 9 年度調査の 8.1%、平成 11 年度調査の 8.7% から着実に増加している。

#### （2）道路種別の緑化率

・道路種別では一般国道（直轄）の 24.2%が最も高く、次いで一般国道（補助）の 10.3%、主要地方道の 8.6%、一般地方道の 6.0%の順であった。

#### （3）地域別の緑化率

・地域別では、沖縄の 48.8%が最も高く、次いで南関東の 23.3%、南近畿の 14.8%の順であった。

#### （4）都道府県別の道路緑化率

・都道府県別では沖縄県の 48.8%が最も高く、次いで東京都の 45.7%、大阪府の 36.6%の順であった。

#### （5）政令市別の道路緑化率

・政令指定都市別では、大阪市の 77.8%が最も高く、次いで名古屋市の 73.0%、札幌市の 62.9%の順であった。

### 2. 4. 2 道路緑化樹木現況調査（平成 19 年 3 月 31 日現在供用済道路を対象にアンケート調査）

#### （1）国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する道路

##### 1) 本数

##### （全国の本数）

・全国の道路の道路緑化樹木本数は、平成 19 年 3 月 31 日現在で高木が約 6,675 千本、中低木が約 161,529 千本であった。

##### （道路種別の本数）

・道路種別の高木本数は一般国道（直轄）が約 868 千本、一般国道（補助）が約 368 千本、都道府県道が約 1,358 千本、市町村道が約 4,056 千本であった。

・道路種別の中低木本数は一般国道（直轄）が約 28,033 千本、一般国道（補助）が約 16,100 千本、都道府県道が約 43,745 千本、市町村道が約 73,164 千本であった。

##### （都道府県別の本数）

・都道府県別の高木本数は北海道が約 961 千本と最も多く、次いで東京都の約 486 千本、兵庫県の約 453 千本の順であった。

・都道府県別の中低木本数は東京都が約 16,619 千本と最も多く、次いで兵庫県の約 15,199 千本、埼玉県の約 13,105 千本の順であった。

## 2) 樹種

### (全国の樹種)

- ・全国の樹種別高木本数は、イチョウが約 572 千本と最も多く、次いでサクラ類の約 494 千本、ケヤキの約 478 千本、ハナミズキの約 333 千本、トウカエデの約 317 千本の順であった。
- ・全国の中低木本数は、ツツジ類が約 61,449 千本と最も多く、次いでシャリンバイ類の約 9,519 千本、アベリア類の約 9,486 千本、サザンカ類の約 5,578 千本、ヘデラ類の約 5,079 千本の順であった。

## 3) 樹木タイプ

### (全国の樹木タイプ)

- ・全国の高木の樹木タイプ本数(構成比)は、落葉広葉樹が約 4,303 千本(64.5%)、常緑広葉樹が約 1,655 千本(24.8%)、常緑針葉樹が約 445 千本(6.7%)、特殊が約 70 千本(1.0%)、落葉針葉樹が約 21 千本(0.3%)であった。
- ・全国の中低木の樹木タイプ本数(構成比)は、常緑広葉樹が約 118,629 千本(73.4%)、特殊が約 21,996 千本(13.6%)、落葉広葉樹が約 10,085 千本(6.2%)、常緑針葉樹が約 2,599 千本(1.6%)、落葉針葉樹が 0.4 千本(0.0%)であった。

### (地域別の樹木タイプ)

- ・地域別の高木の樹木タイプは、北海道、東北では落葉広葉樹・常緑針葉樹が大きな割合を占め、近畿から九州、沖縄では常緑広葉樹の割合も多くなっていた。一方、沖縄では常緑針葉樹も高い割合を示している。
- ・地域別の中低木の樹木タイプは、北海道、東北、北陸では落葉広葉樹が大きな割合を占め、その他地域では常緑広葉樹が最も大きな割合を示していた。

## (2) 高速道路会社が管理する道路

### 1) 本数

#### (全高速道路会社の本数)

- ・高速道路会社が管理する道路の総本数は、高木が約 7,838 千本、中低木が約 30,940 千本であった。

#### (高速道路会社別の本数)

- ・会社別の高木本数は、東日本高速道路株式会社が約 4,610 千本、中日本高速道路株式会社が約 1,119 千本、西日本高速道路株式会社が約 1,945 千本、首都高速道路株式会社が約 111 千本、阪神高速道路株式会社が約 8 千本、本州四国連絡高速道路株式会社が約 44 千本であった。
- ・会社別の中低木本数は、東日本高速道路株式会社が約 15,171 千本、中日本高速道路株式会社が約 7,953 千本、西日本高速道路株式会社が約 6,498 千本、首都高速道路株式会社が約 146 千本、阪神高速道路株式会社が約 592 千本、本州四国連絡高速道路株式会社が約 579 千本であった。

### 2) 樹種

- ・高速道路会社が管理する道路の樹種別高木本数は、アカマツ・クロマツ類が約 925 千本と最も多く、次いでスギ類が約 853 千本、ドイツトウヒの約 665 千本、サクラ類の約 599 千本、コナラの約 380 千本の

順であった。

- ・ 中低木本数は、ヘデラ類が約9,933千本と最も多く、次いでツツジ類が約3,250千本、ナツツタの約1,196千本、ネズミモチの約1,016千本、アベリア類の約970千本の順であった。

### 3) 樹木タイプ

- ・ 高速道路会社が管理する道路の高木の樹木タイプ本数（構成比）は、落葉広葉樹が3,073千本（39.2%）、常緑針葉樹が2,889千本（36.9%）、常緑広葉樹が1,760千本（22.5%）、落葉針葉樹が37千本（0.5%）、特殊が19千本（0.2%）であった。
- ・ 中低木の樹木タイプ本数（構成比）は、常緑広葉樹が20,233千本（65.4%）、落葉広葉樹が7,597千本（24.6%）、特殊が2,349千本（7.2%）、常緑針葉樹が543千本（1.7%）、落葉針葉樹が1千本（0.0%）であった。